

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について

1. 目的

- ・ 要介護状態となる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定し、計画に反映すること
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業の評価に活用すること

2. 調査期間

令和 2 年 1 月

3. 調査対象者

一般高齢者、事業対象者、要支援 1、要支援 2

4. 調査対象者数

前回調査時（平成 29 年度）に回答のあった方 4,504 人
（前期高齢者・・・1,932 人（43%）、後期高齢者・・・2,572 人（57%））

5. 回答数

- ・ 3,811 件（回答率 84.6%）
- ・ 地域、男女、前期・後期高齢者別回答数については別紙参照

6. 調査結果と考察

- ・は、市独自の質問項目又は新規の質問項目

7. 今後の集計について

- ・ 質問項目によっては、クロス集計や、男女、地域ごとの分析も実施していく。

令和元年度日常生活圏域ニーズ調査 回答数

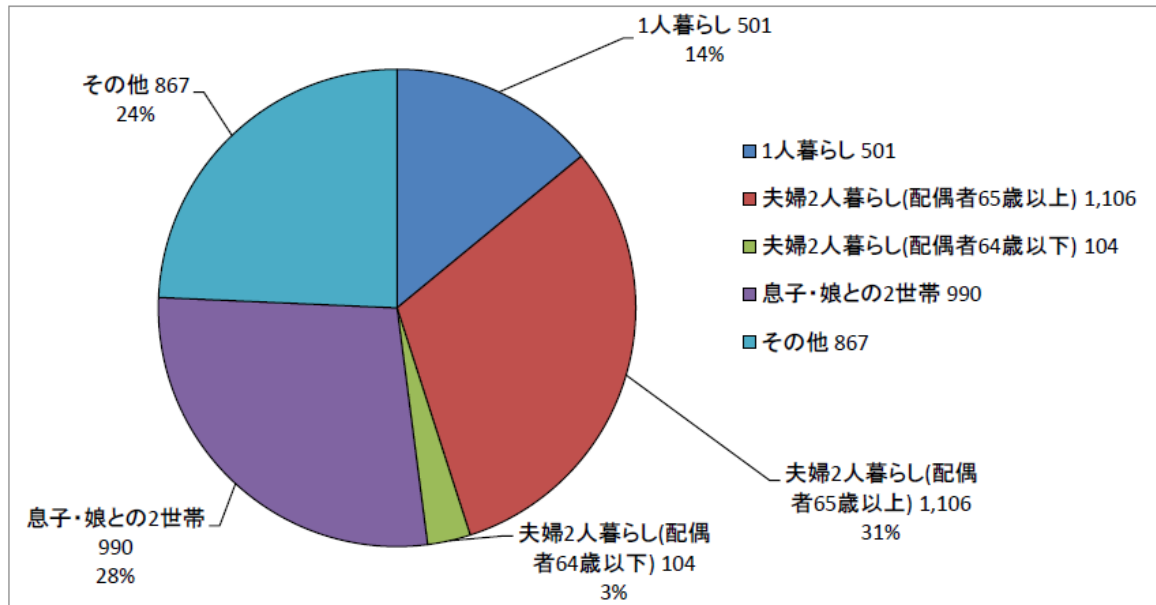
(件)

圏域	前期高齢者		後期高齢者		合計
	男	女	男	女	
第一	51	54	69	99	273
第二	65	50	57	112	284
第三	90	89	79	152	410
浜山	67	56	42	85	250
南	69	69	75	113	326
河南	49	48	42	73	212
平田	81	66	83	150	380
旭丘	48	55	47	82	232
光	53	45	59	93	250
佐田	47	36	36	54	173
多伎	22	17	26	32	97
湖陵	26	27	28	37	118
大社	57	76	82	117	332
斐川東	57	42	48	73	220
斐川西	64	57	51	82	254
圏域合計	846	787	824	1354	3,811
各期合計	1,632		2,179		

問1 あなたのご家族や生活状況について

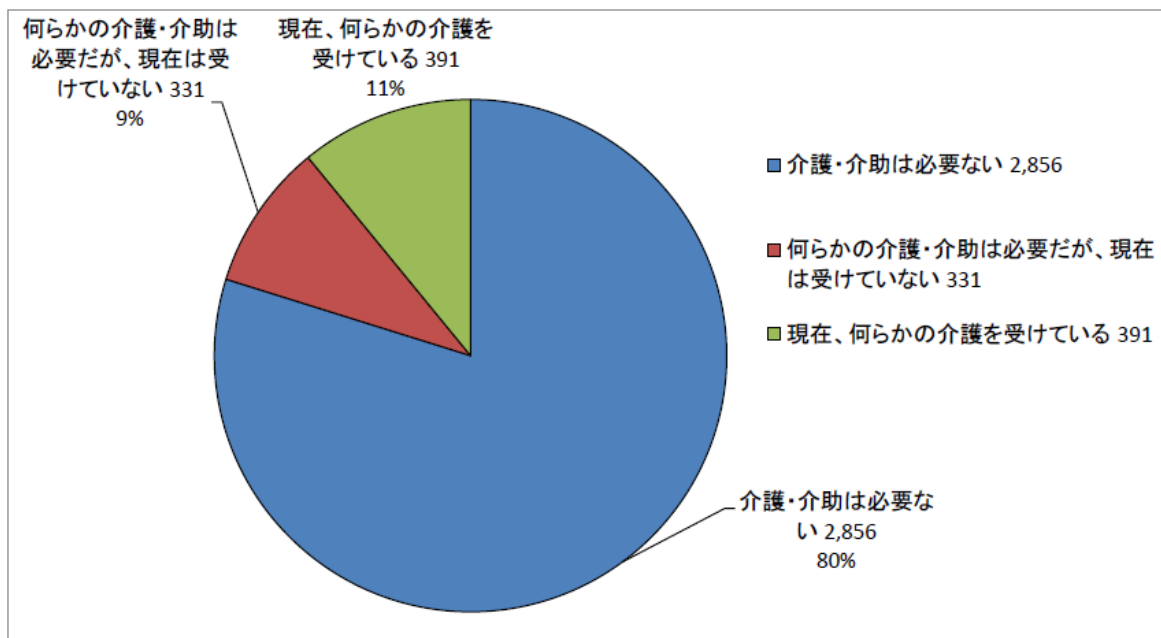
問1(1) 家族構成をお教えてください

回答者 3,568件 未回答者 243件 未返送 693件 合計 4,504件



問1(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

回答者 3,578件 未回答者 233件 未返送 693件 合計 4,504件



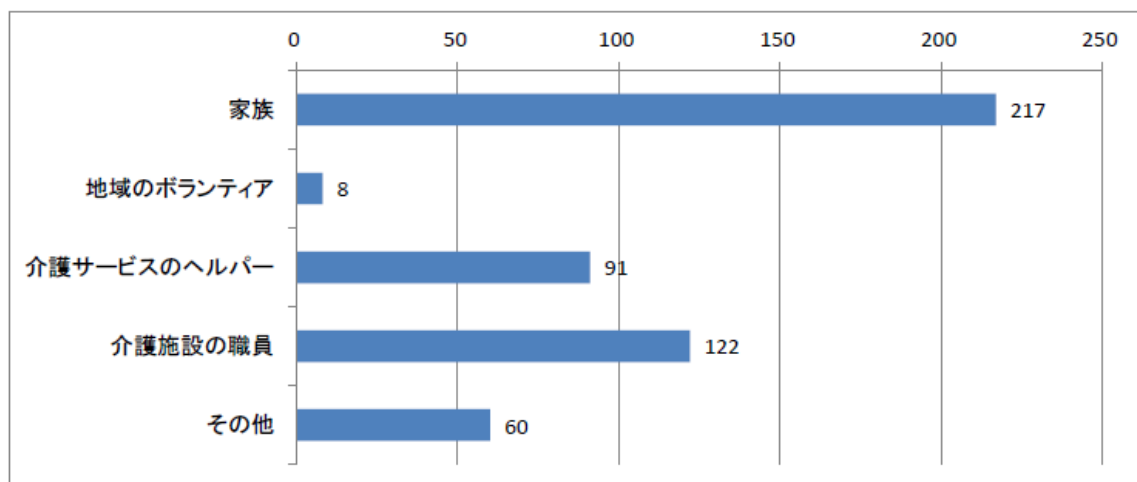
問1(2)①主にどなたの介護、介助を受けていますか

※問1(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ

回答者 383件

未回答者 8件

「3」と回答した方 391件



※複数回答あり

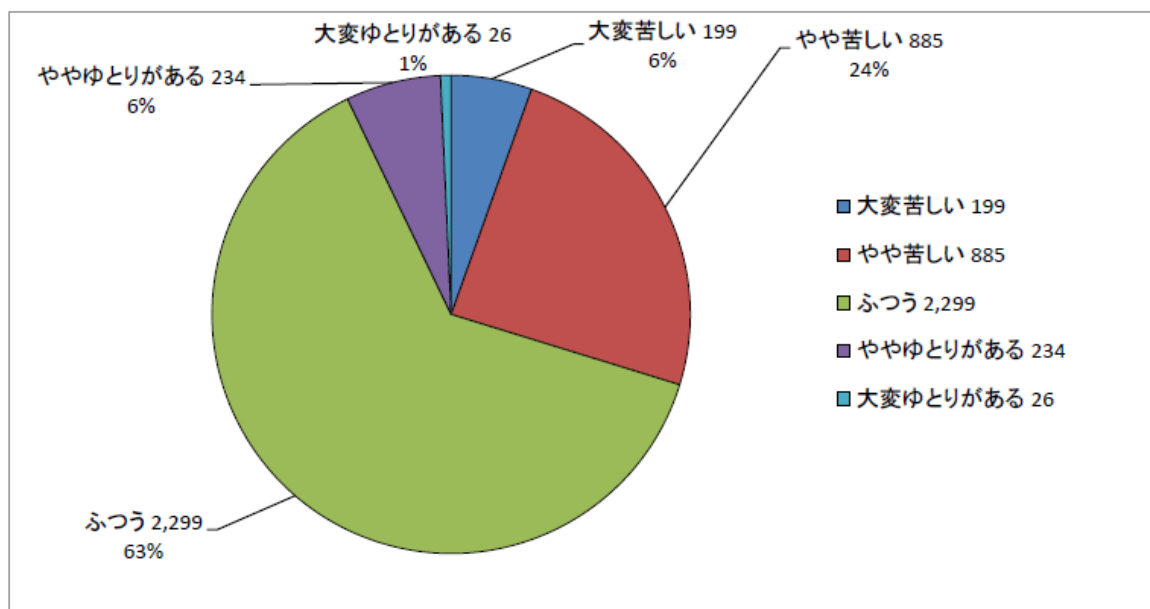
問1(3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

回答者 3,643件

未回答者 168件

未返送 693件

合計 4,504件



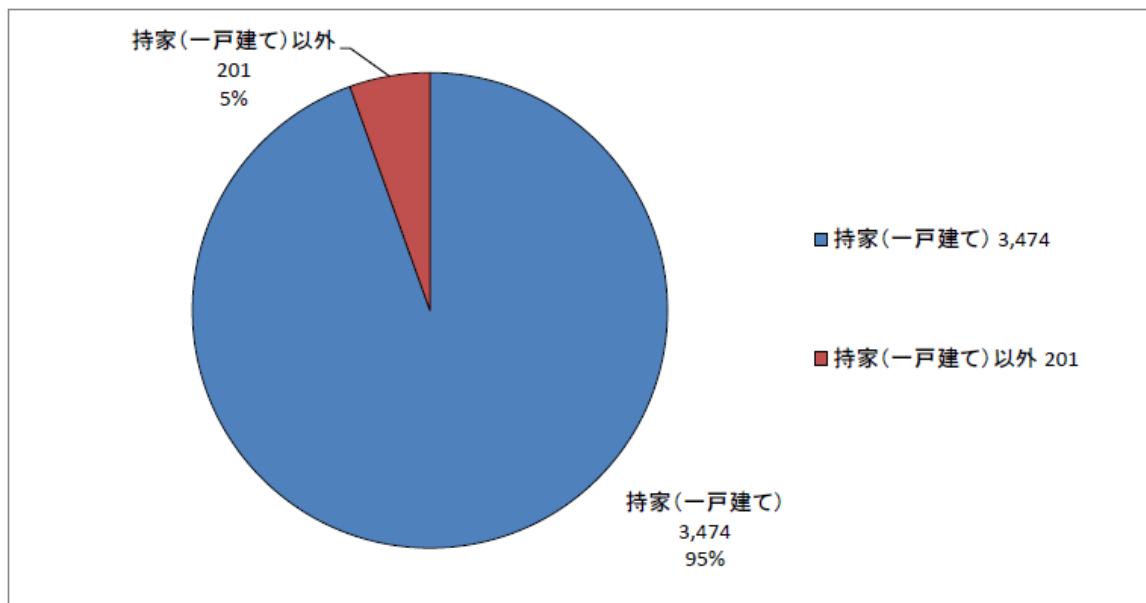
問1(4)お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

回答者 3,675件

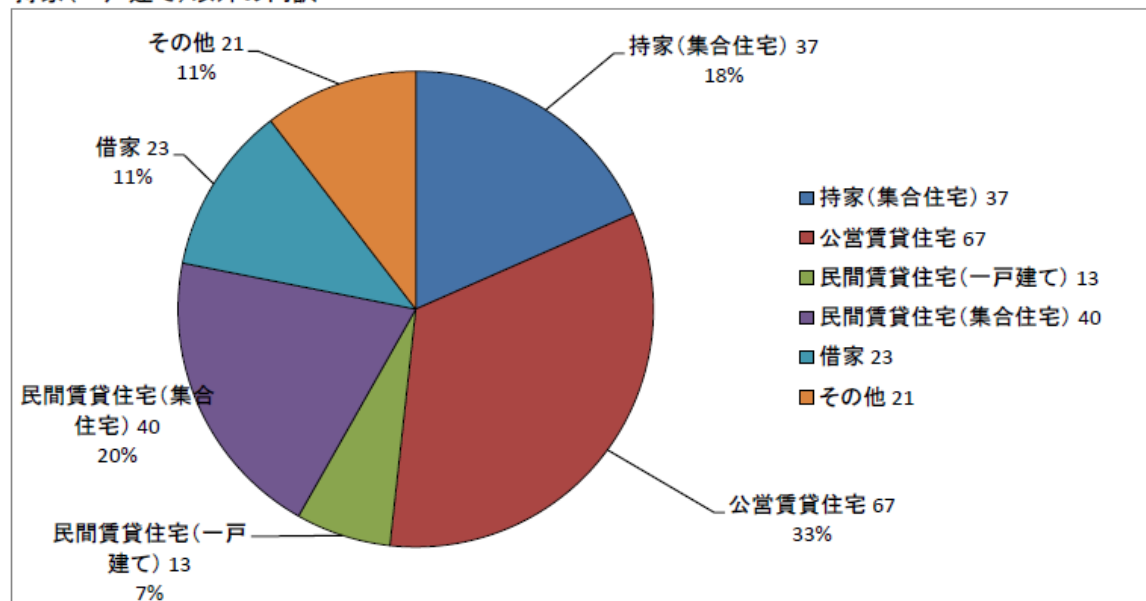
未回答者 136件

未返送 693件

合計 4,504件



持家(一戸建て)以外の内訳



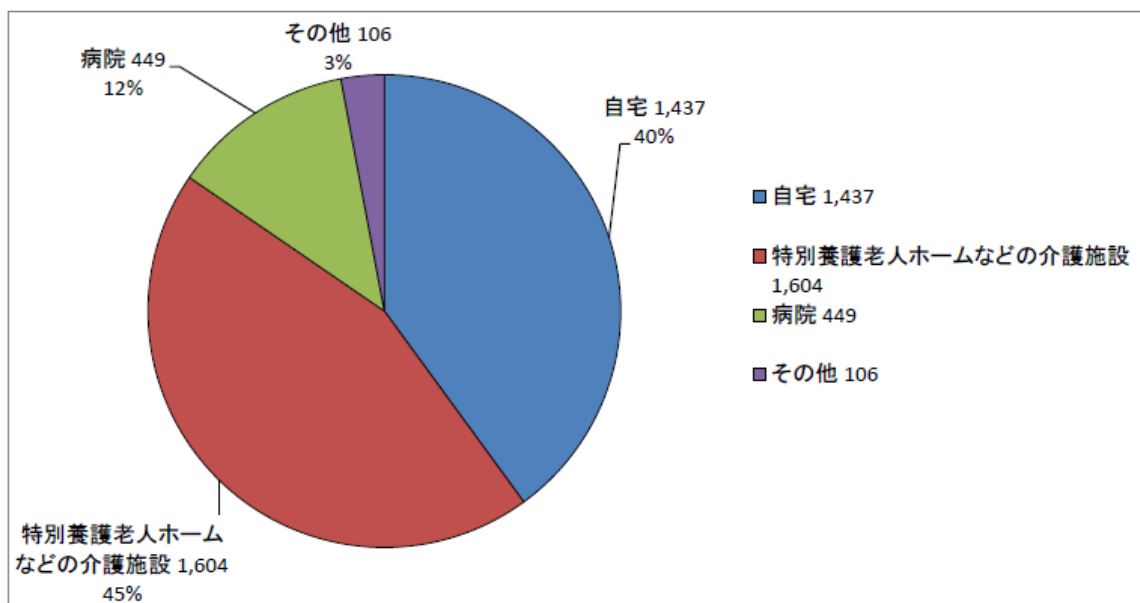
問1(5) 要介護状態などで長期の療養が必要となった時、主にどこで過ごしたいですか

回答者 3,596件

未回答者 215件

未返送 693件

合計 4,504件



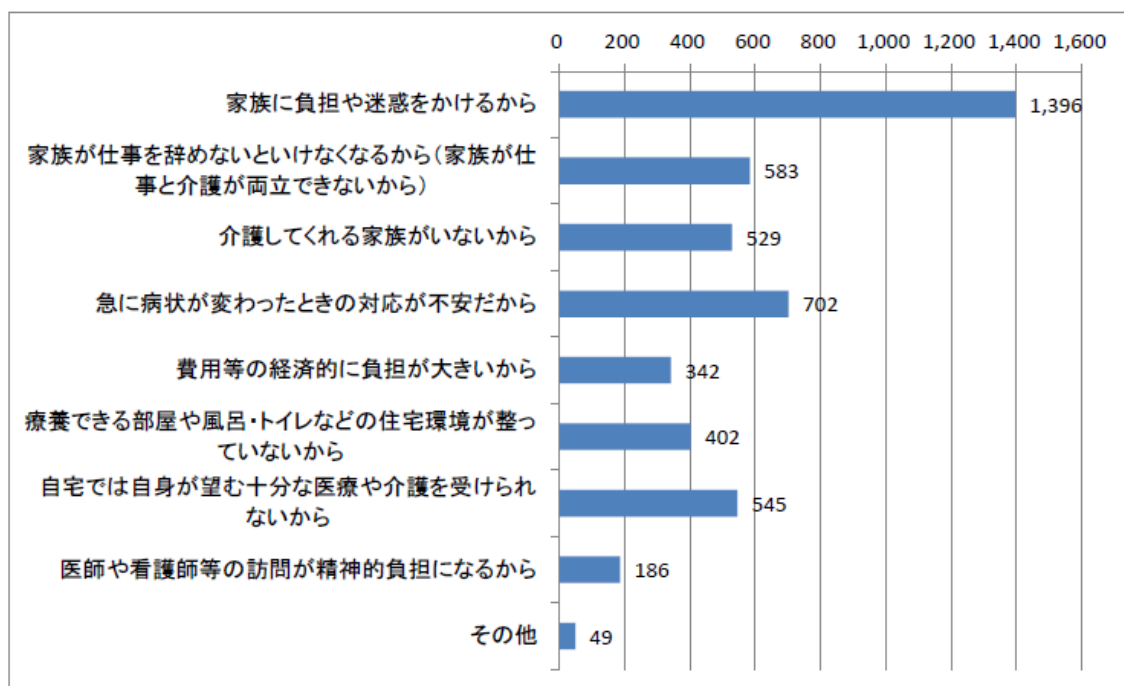
問1(5)①理由は何ですか

※問1(5)で「1. 自宅」以外を選択された方のみ

回答者 2,159件

未回答者 0件

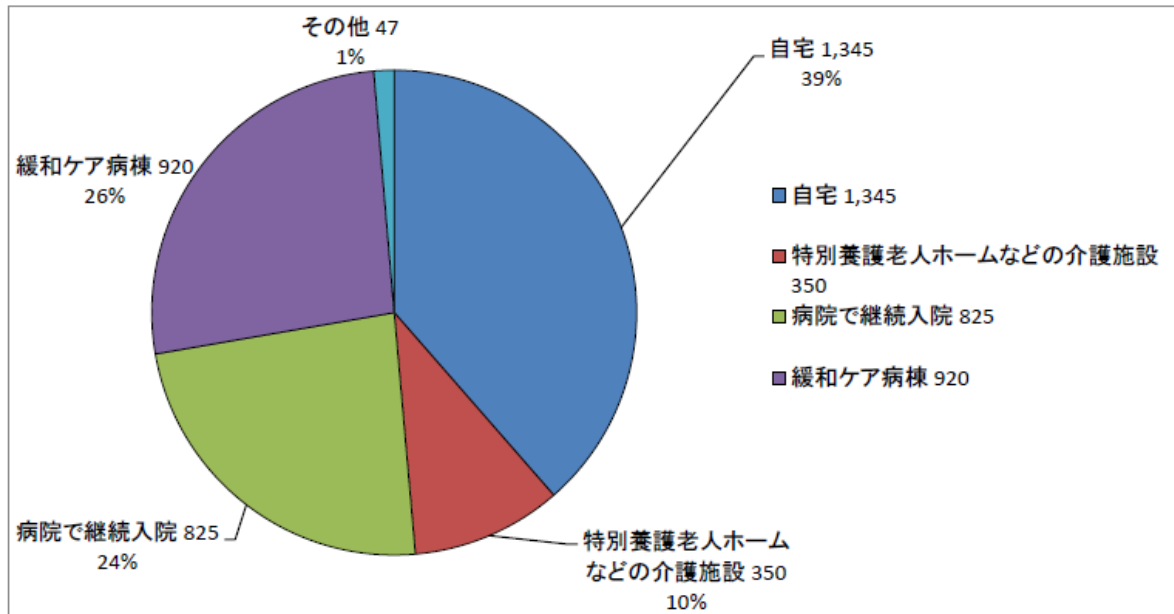
「1. 自宅」以外と回答した方 2,159件



※複数回答あり

問1(6)あなたが、がんなどの病気で人生の最終段階を迎えるときがきた場合、最期はどこで
過ごしたいですか

回答者 3,487件 未回答者 324件 未返送 693件 合計 4,504件



考察 1

(5)要介護状態となったときの「長期の療養の場」の希望

- ・介護施設 45%、自宅 40%
- ・自宅以外を希望する理由は、複数回答で「家族に負担や迷惑をかける」64.7%、「病状急変時の対応の不安」32.5%

(6)病気で「最期の時の過ごす場所」の希望

- ・病院 50%（緩和ケア病棟 26%、継続入院 24%）、自宅 39%

⇒ 平成 27 年度に実施した「在宅医療等に関する市民意識調査(20～80 代を対象)」では⑤について自宅と回答したのは 60 代 28%、70 代 30%、80 代 40%となっており、今回の調査との比較で自宅を希望する割合は若干増えてきたことが窺えた。同様に⑥について、自宅と回答したのは 60 代 33%、70 代 34%、80 代 48%となっており、自宅を希望する割合はあまり変化がないことが窺えた。引き続き、市民のニーズに寄り添い、家族があまり負担を感じず、療養者が最期まで安心して生活ができるよう、必要な介護サービス基盤の整備や医療と介護の連携強化を進めていく必要があるのではないか。

問2 からだを動かすことについて

問2(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

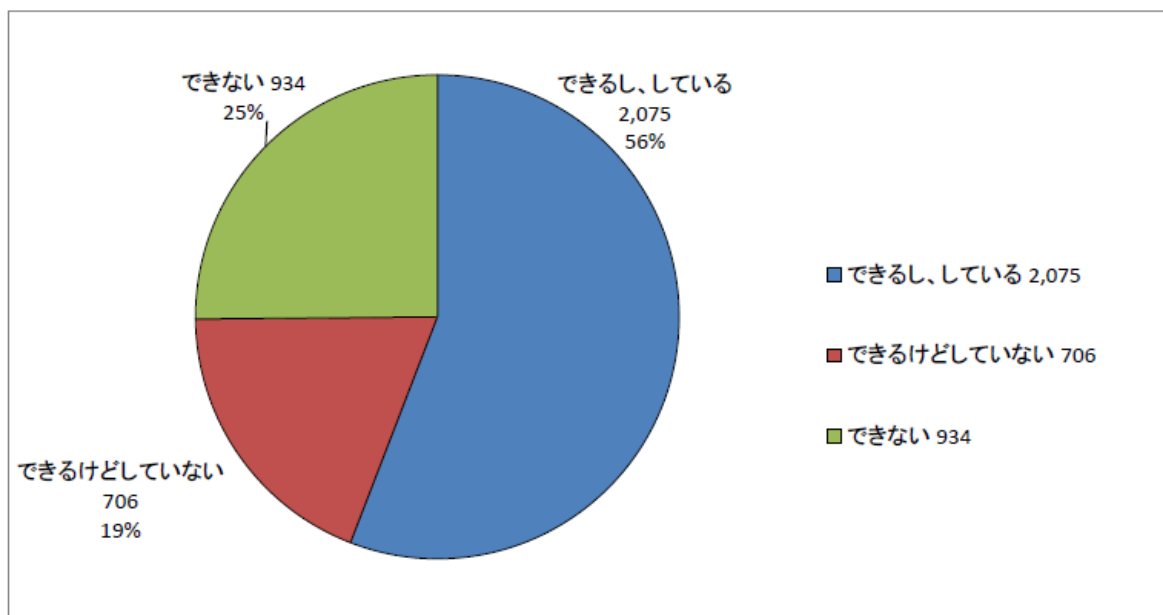
回答者 3,715件

未回答者 96件

未返送

693件

合計 4,504件



問2(2)椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

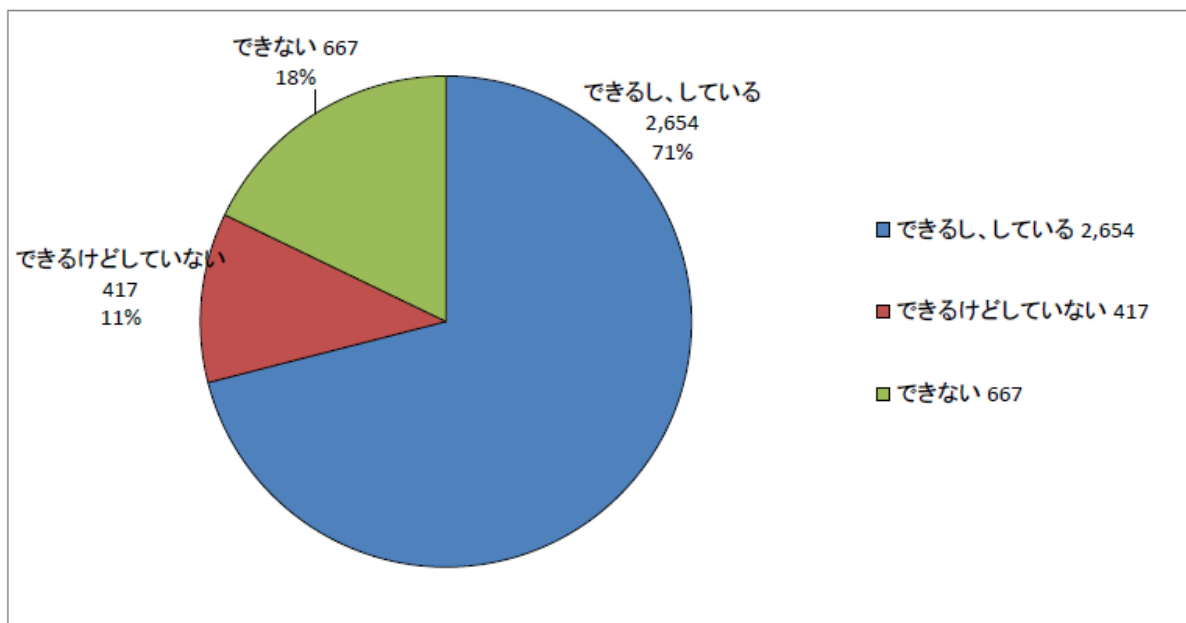
回答者 3,738件

未回答者 73件

未返送

693件

合計 4,504件

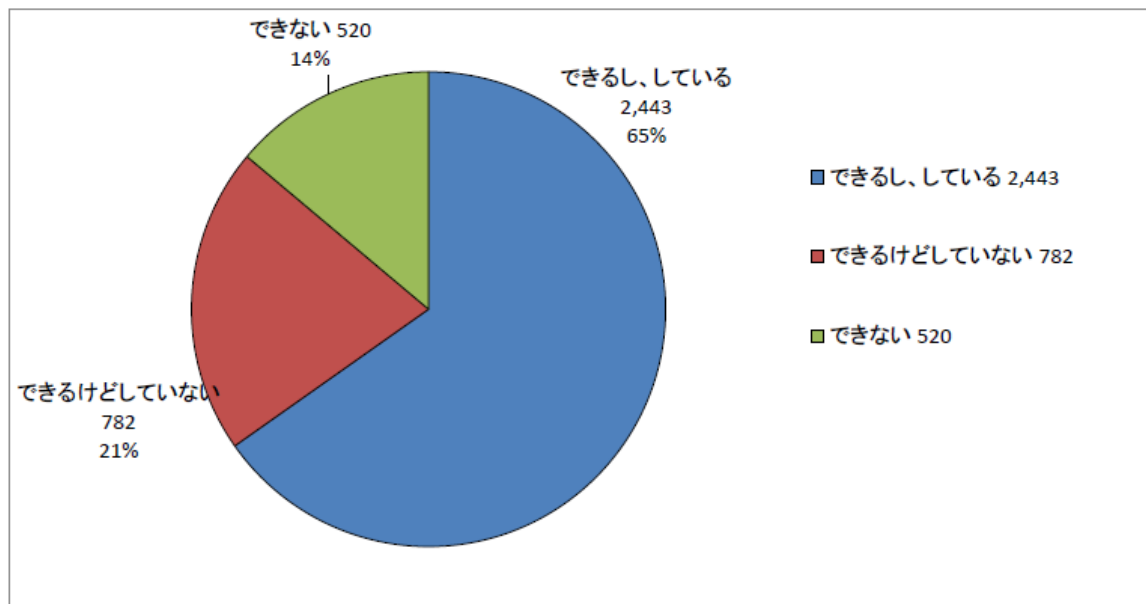


問2(3)15分位続けて歩いていますか
回答者 3,745件

未回答者 66件

未返送 693件

合計 4,504件

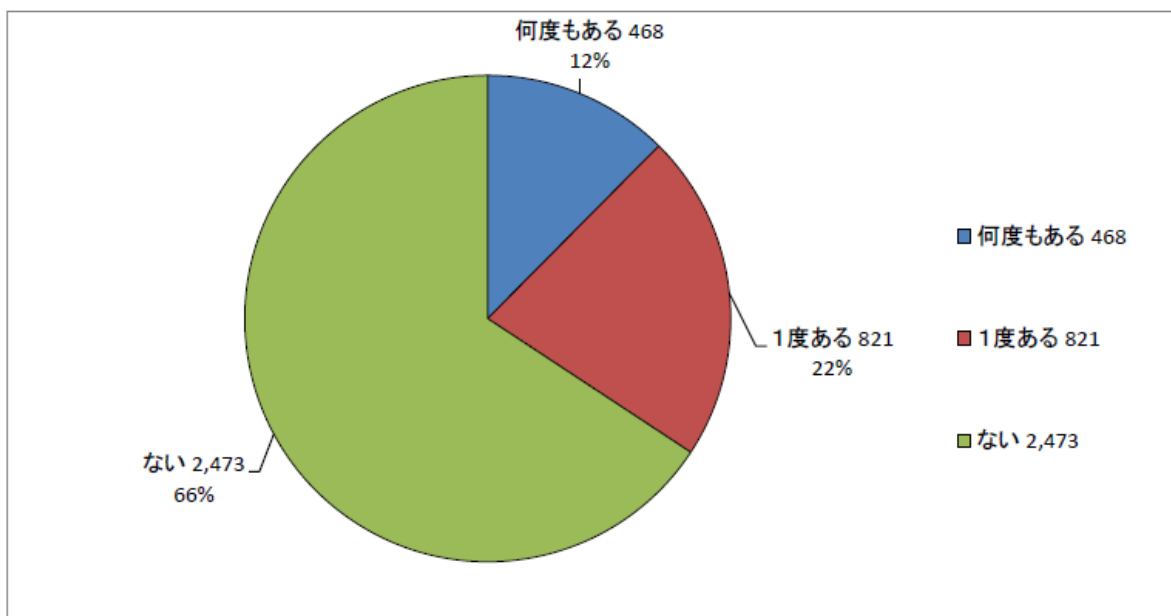


問2(4)過去1年間に転んだ経験がありますか
回答者 3,762件

未回答者 49件

未返送 693件

合計 4,504件



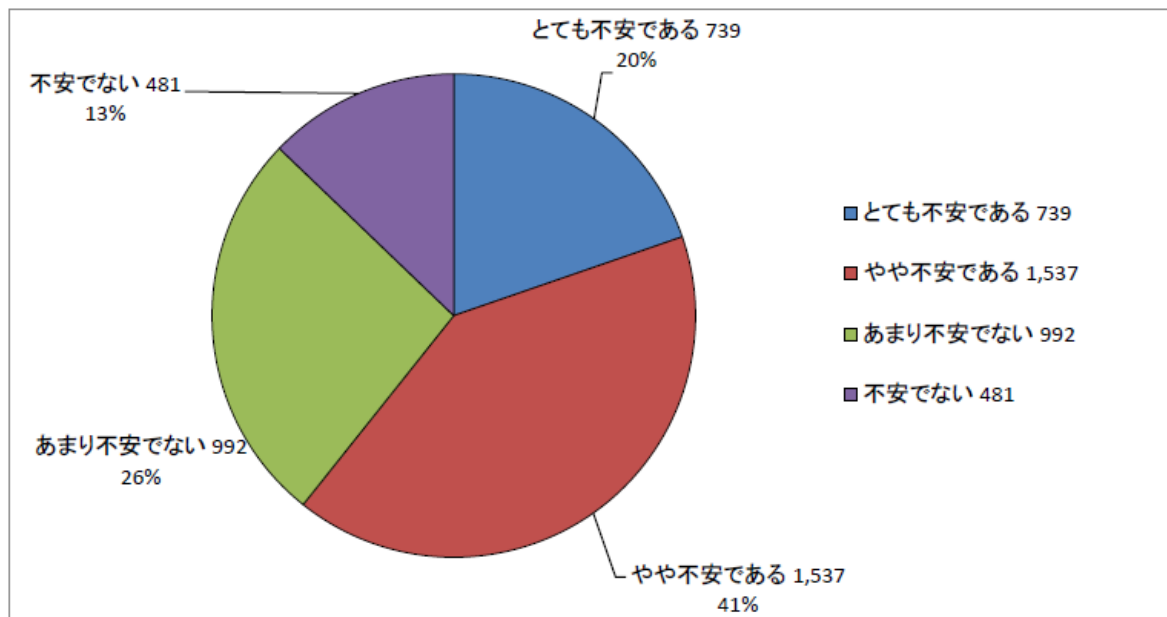
問2(5)転倒に対する不安は大きいですか

回答者 3,749件

未回答者 62件

未返送 693件

合計 4,504件



考察2

(1)階段昇降時、壁や手すりをつたわずにできるか

- ・ つたわずにできる 56%、できない 25%。

(2)椅子からの立ち上がりが何もつかまらずにできるか

- ・ できる 71%、できない 18%

(3)15分続けて歩行

- ・ できる 65%、できない 14%

(4)過去1年間に転倒経験

- ・ ない 66%、一度ある 22%、何度もある 12%

(5)転倒不安

- ・ 転倒に不安を持っている人が 61%（やや不安 41%、とても不安 20%）

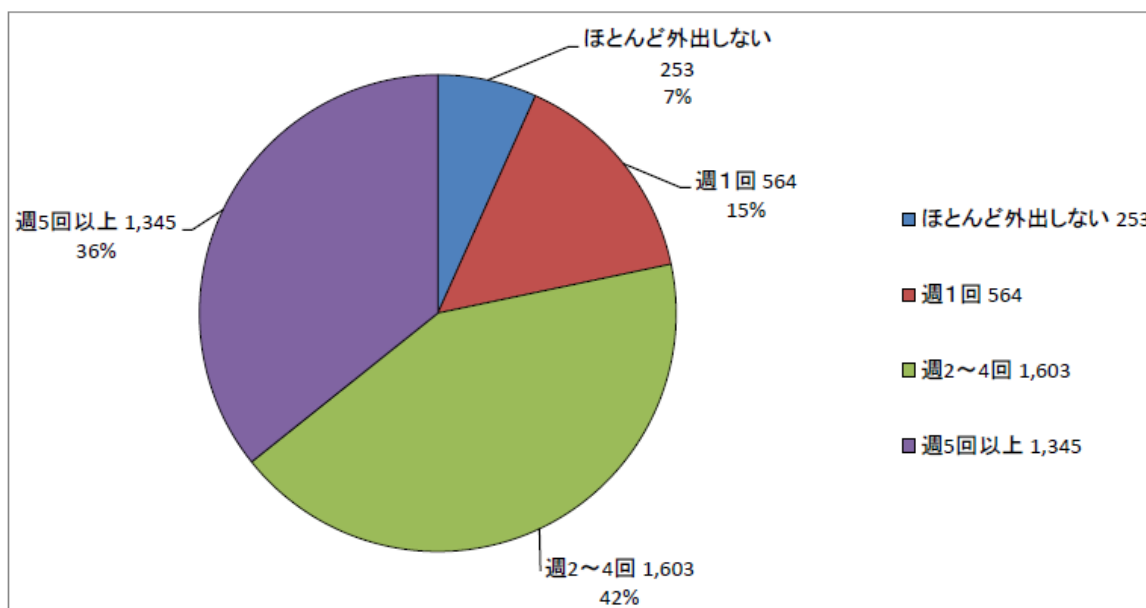
⇒ 介護保険サービスを利用していない高齢者においても身体の動きにくさがあり、転倒不安を持っている。早い段階から、筋肉量を減らさないための運動の機会の確保につなげる必要があるのではないか。

問2(6)週に1回以上は外出していますか
回答者 3,765件

未回答者 46件

未返送 693件

合計 4,504件

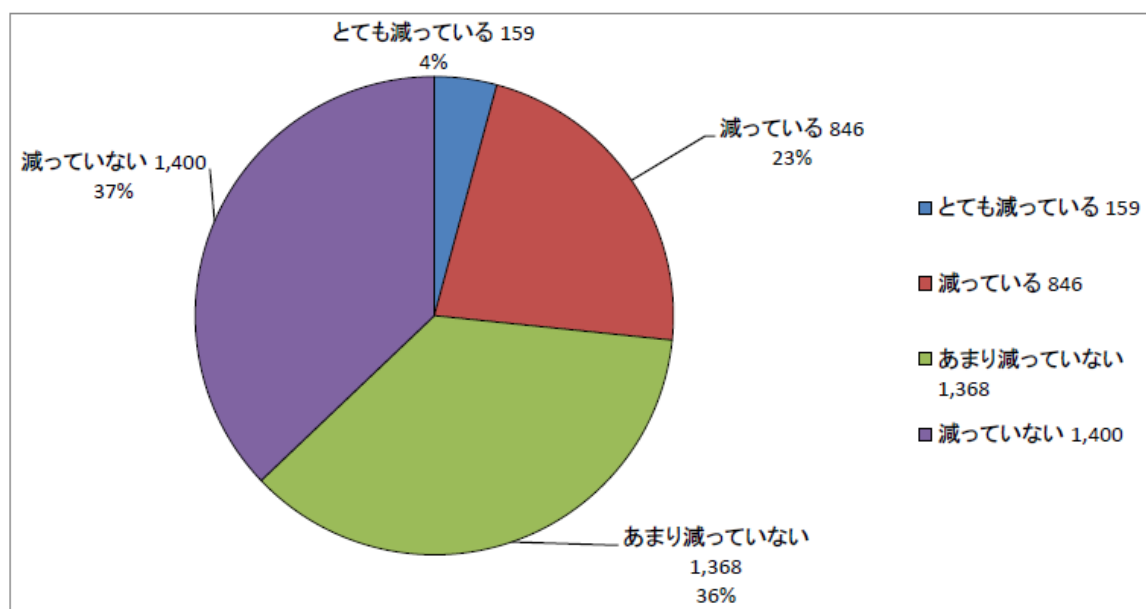


問2(7)昨年と比べて外出の回数が減っていますか
回答者 3,773件

未回答者 38件

未返送 693件

合計 4,504件



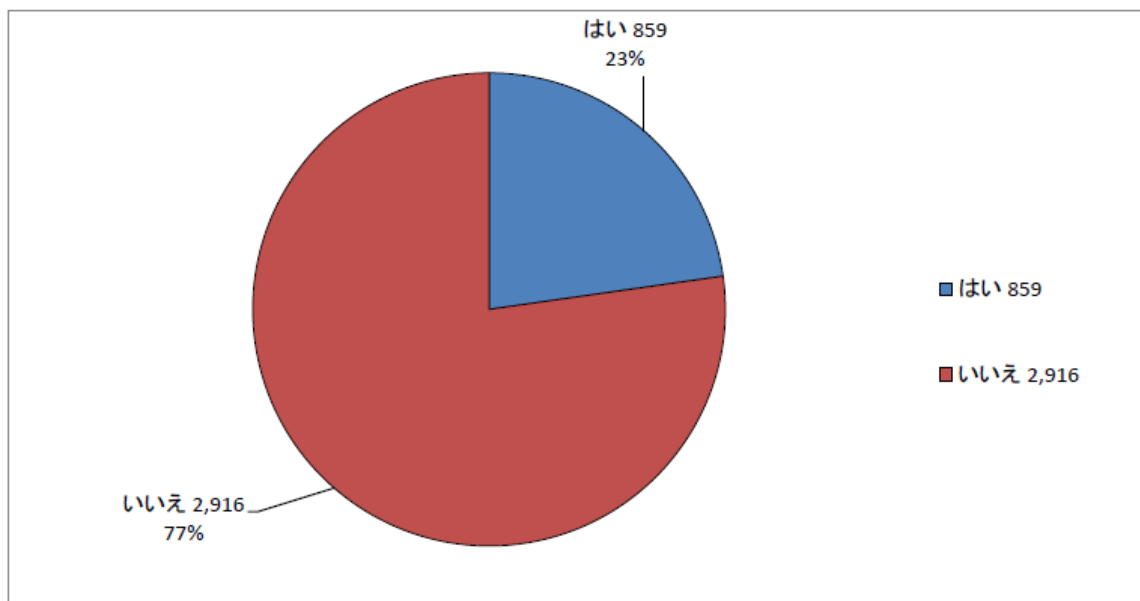
問2(8)外出を控えていますか

回答者 3,775件

未回答者 36件

未返送 693件

合計 4,504件



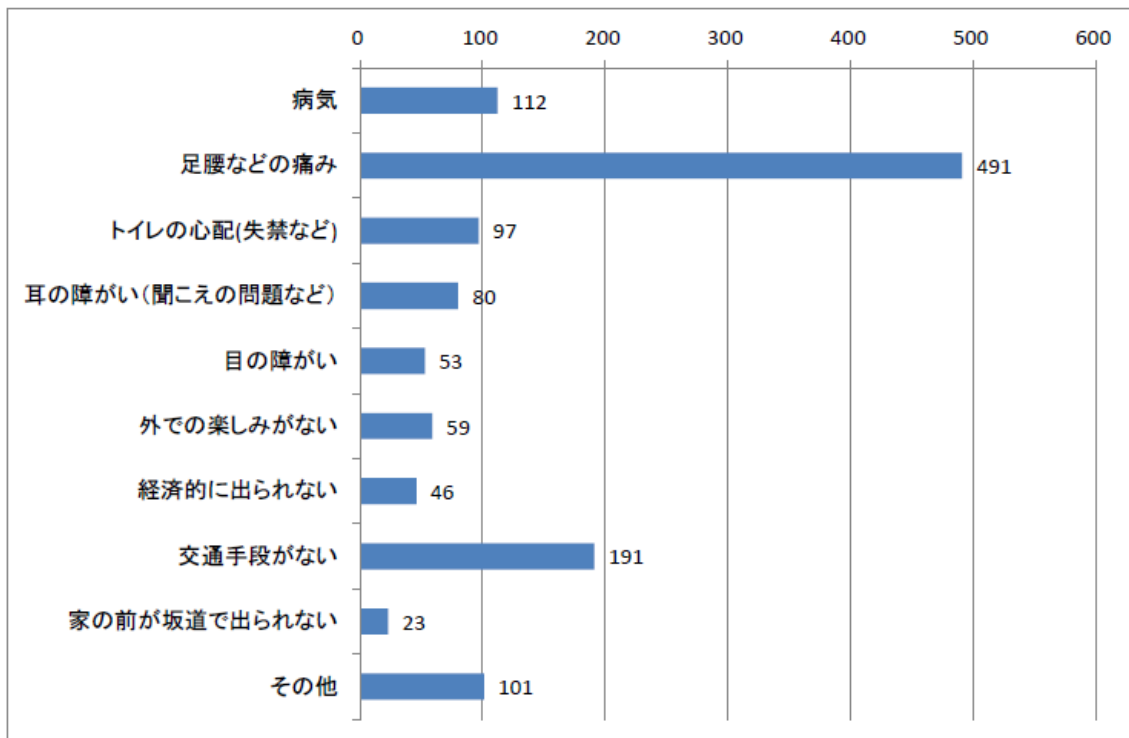
問2(8)①外出を控えている主な理由は、次のどれですか

※問2(8)で「1. はい」(外出を控えている)の方のみ

回答者 805件

未回答者 54件

「1. はい」(外出を控えている)と回答した方 859件

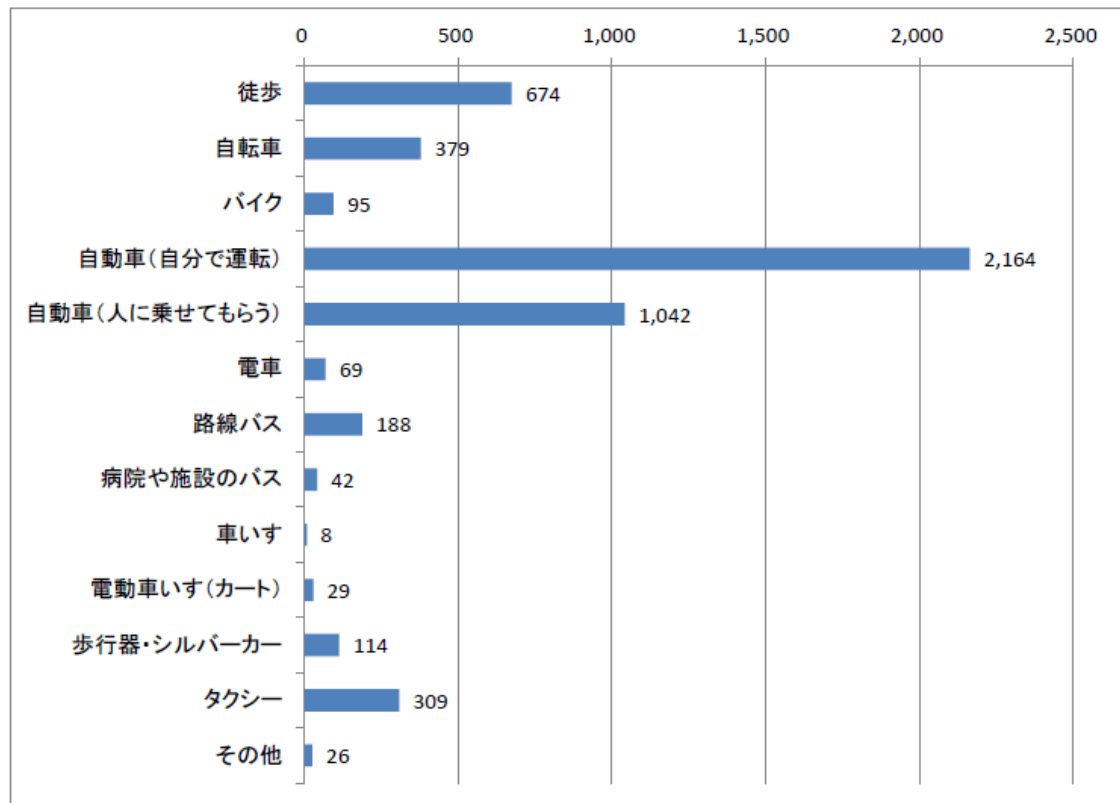


※複数回答あり

問2(9)外出する際の主な移動手段は何ですか
回答者 3,671件 未回答者 140件

未返送 693件

合計 4,504件



※複数回答あり

考察3

(8)外出を控えているか

- ・ はい 23% 控えている理由は、足腰の痛みが 57%、交通手段がない 22%

(9)外出する際の移動手段

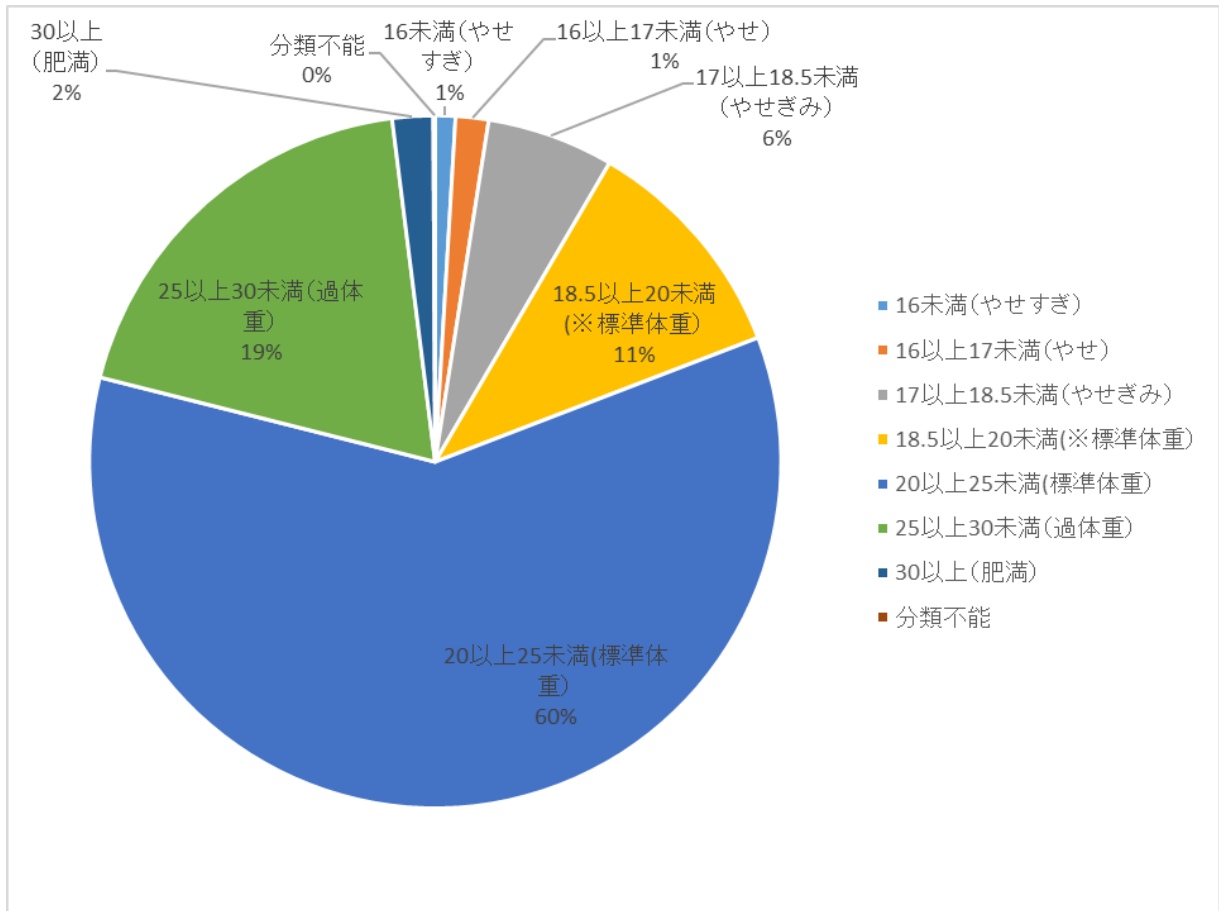
- ・ 自動車を自分で運転 58.9%、車に乗せてもらう 28.4%と、ほとんどが車での移動である。

⇒ 高齢者が車の運転をしなくなった場合においては、生活支援の中で移動手段の確保についても考慮していく必要があるのではないか。

問3 食べることについて

問3(1) BMI(体格指数)

回答者 3,507 件 未回答者 247 件 未返送者 693 件 合計 4,504 件



考察4

(1) 体重・身長から、BMI(体格指数)を算出

- ・BMI が、18.5 以上 25 未満の標準体重の人が、71%、18.5 未満の低栄養が疑われる人が、8%、18.5 以上 20 未満の人が 11%。

(7) 半年間に 2～3 キログラム以上の体重減少

- ・はい 11%

⇒低栄養は、体力・免疫力の低下につながりやすいため、BMI が 18.5 未満の人や、18.5 以上 20 未満で体重減少が続く人については、その後の体重の変化や、食事の摂取状況を見ていく必要があるのではないか。

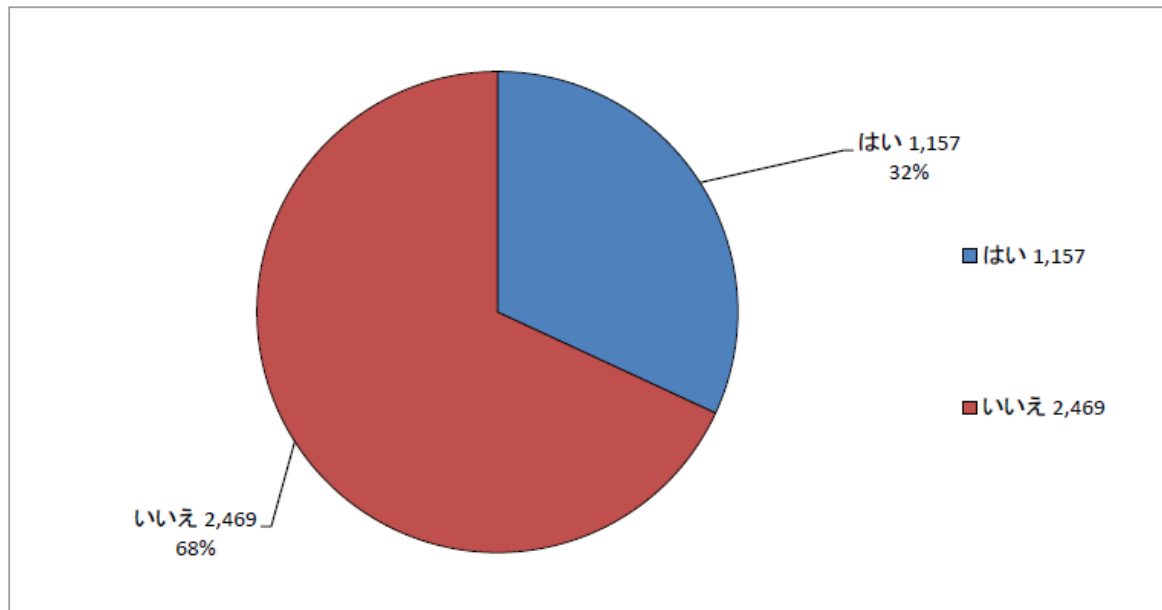
問3(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

回答者 3,626件

未回答者 185件

未返送 693件

合計 4,504件



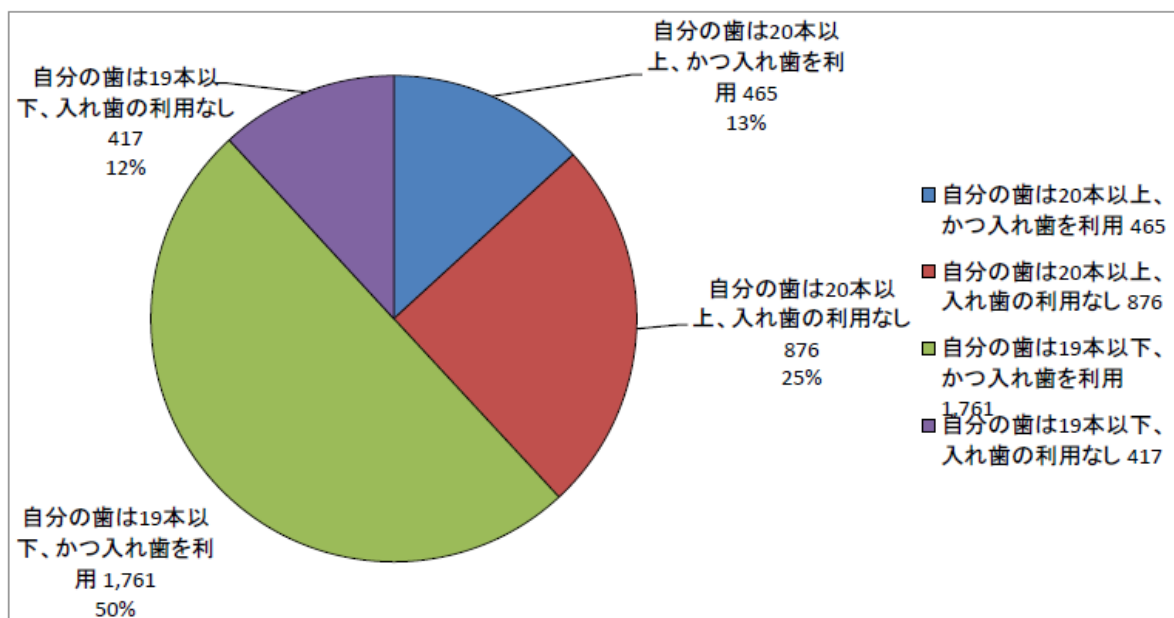
問3(3)歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください

回答者 3,519件

未回答者 292件

未返送 693件

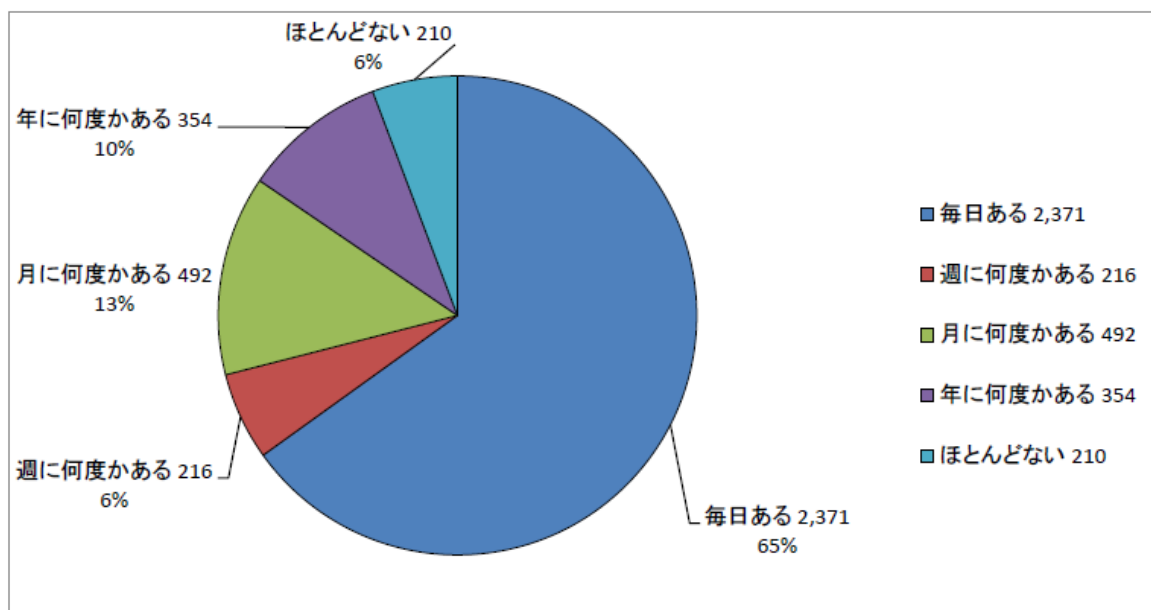
合計 4,504件



問3(4)どなたかと食事をとにする機会がありますか
 回答者 3,643件 未回答者 168件

未返送 693件

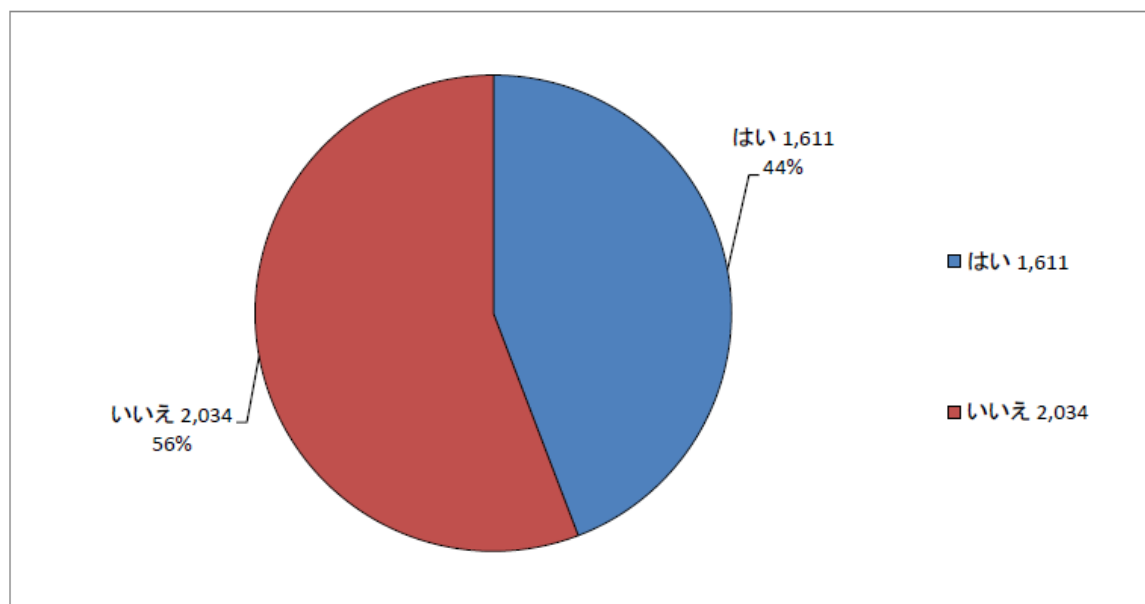
合計 4,504件



問3(5)年1回以上、歯科医院で定期受診していますか
 回答者 3,645件 未回答者 166件

未返送 693件

合計 4,504件



考察5

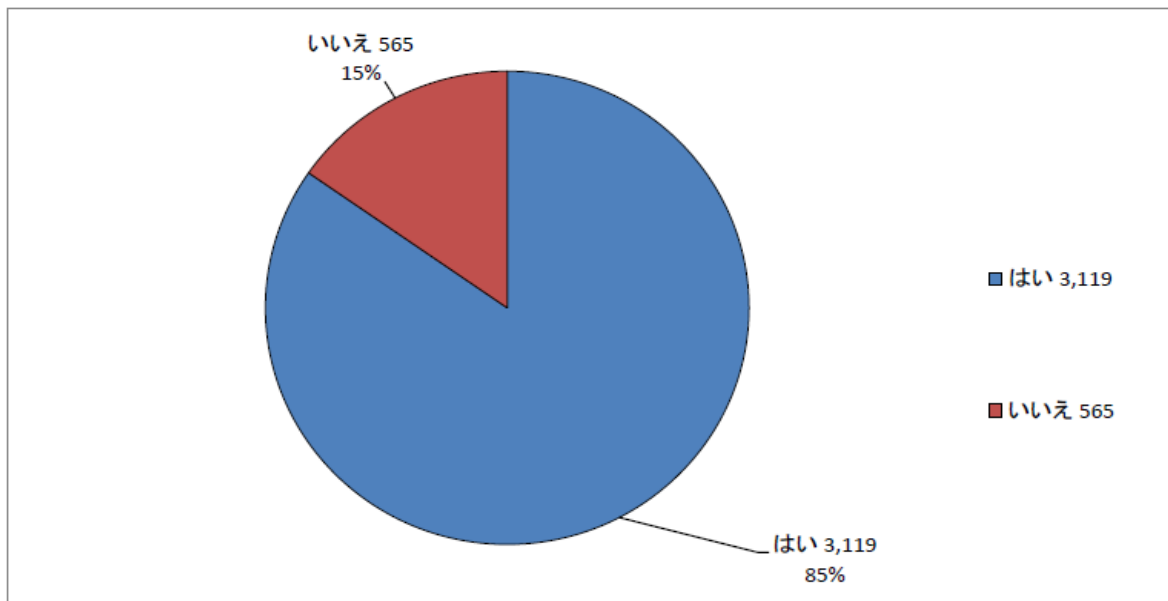
(5)年1回以上の歯科受診

- ・ いいえ 56%

⇒ 後期高齢者歯科口腔健診などの定期的な歯科受診や口腔ケアの重要性について、啓発していく必要があるのではないか。

問3(6) 毎日2回以上は、主菜(お肉またはお魚)と野菜料理を両方とも食べていますか
 回答者 3,684件 未回答者 127件 未返送 693件

合計 4,504件



考察6

(6)毎日2回以上の主菜と野菜料理の摂取をしているか

- ・はい 85%

⇒ 食事の摂取量と全体のバランスなどの栄養指導についても、「通いの場」等で取り入れていく必要があるのではないか。

問3(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

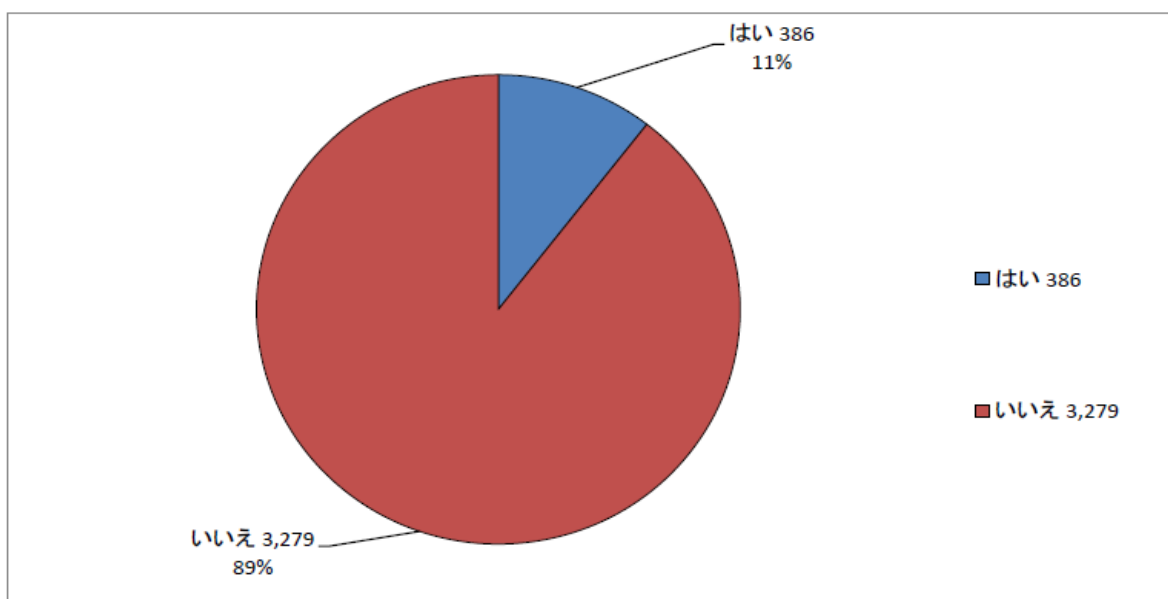
回答者 3,665件

未回答者 146件

未返送

693件

合計 4,504件



問4 毎日の生活について

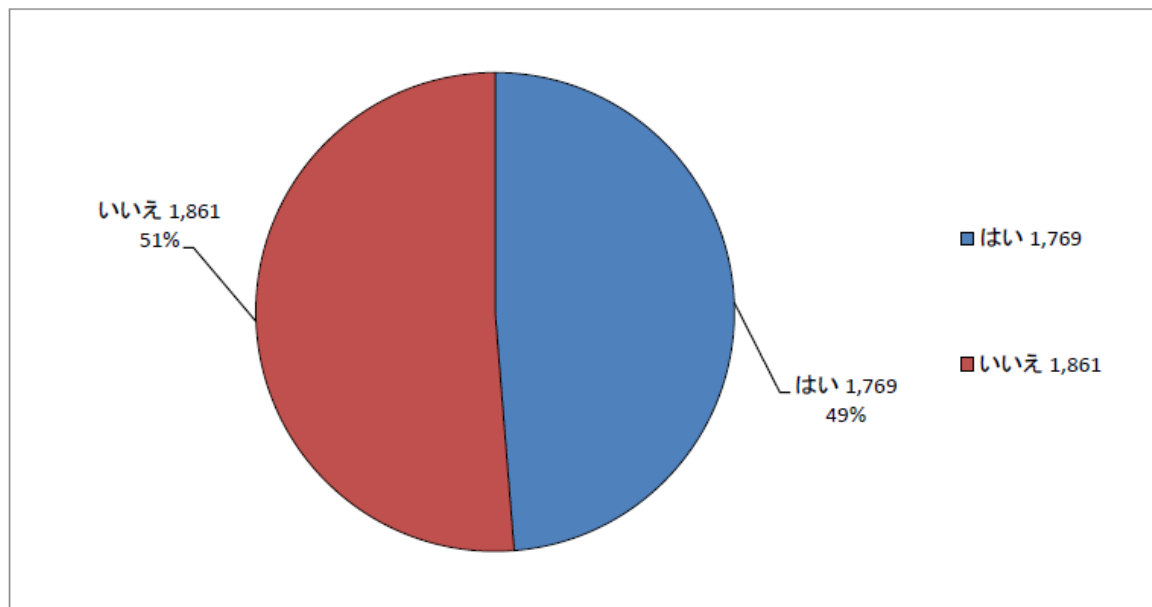
問4(1)物忘れが多いと感じますか

回答者 3,630件

未回答者 181件

未返送 693件

合計 4,504件



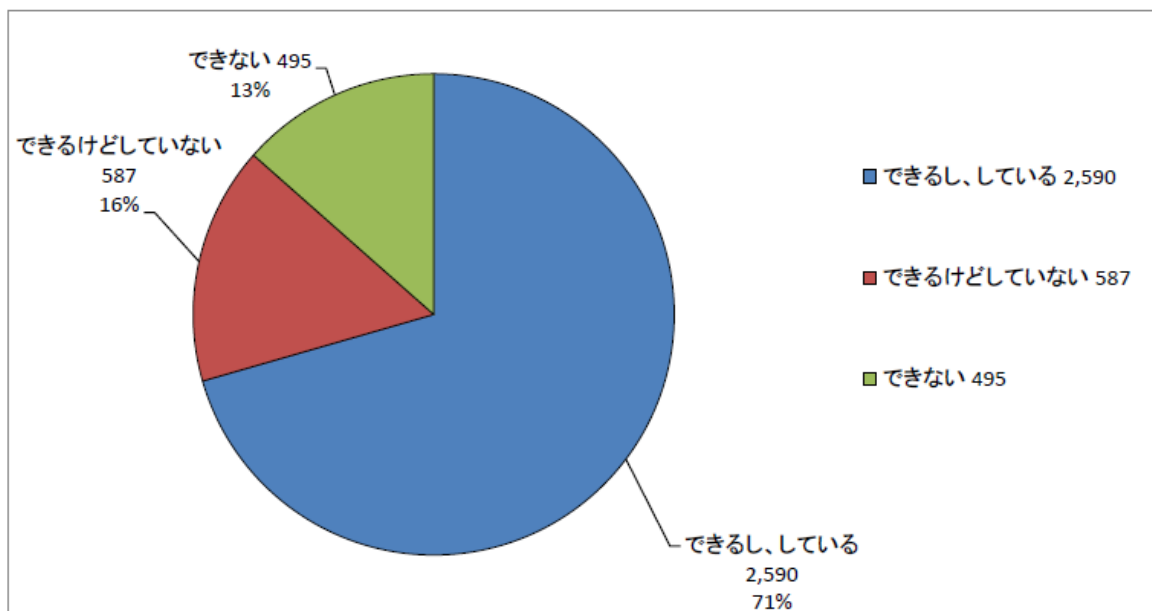
問4(2)バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

回答者 3,672件

未回答者 139件

未返送 693件

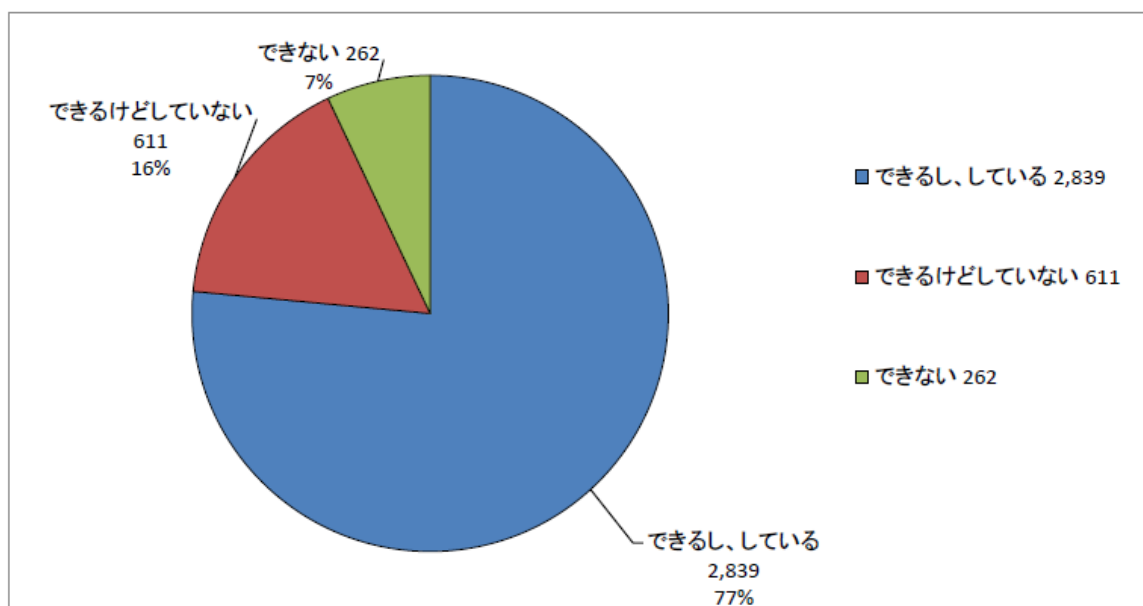
合計 4,504件



問4(3) 自分で食品・日用品の買物をしていますか
 回答者 3,712件 未回答者 99件

未返送 693件

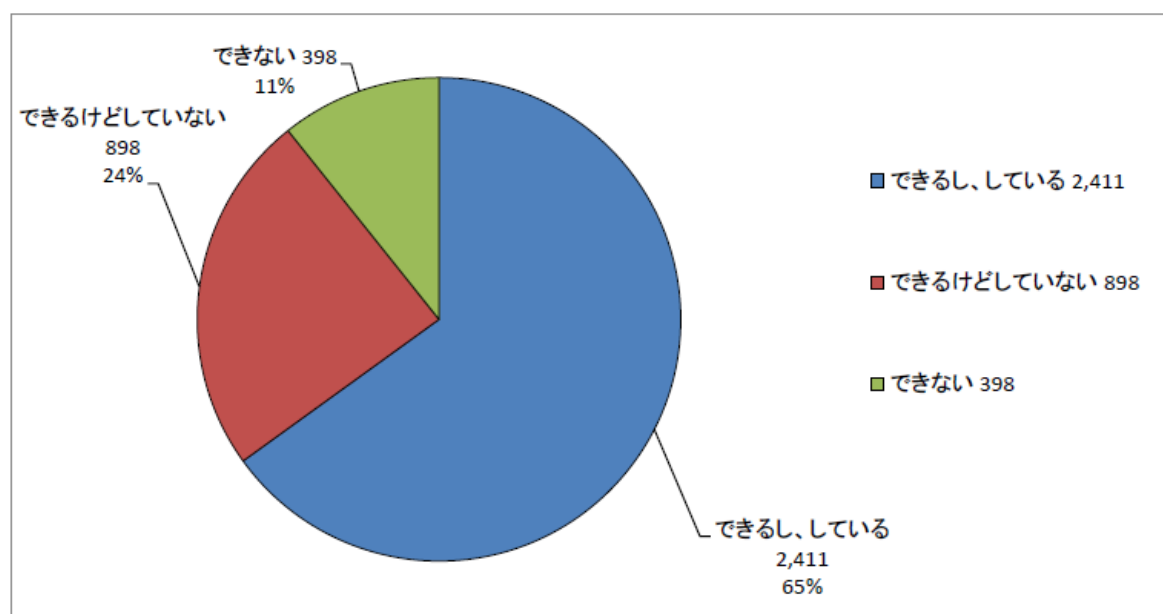
合計 4,504件



問4(4) 自分で食事の用意をしていますか
 回答者 3,707件 未回答者 104件

未返送 693件

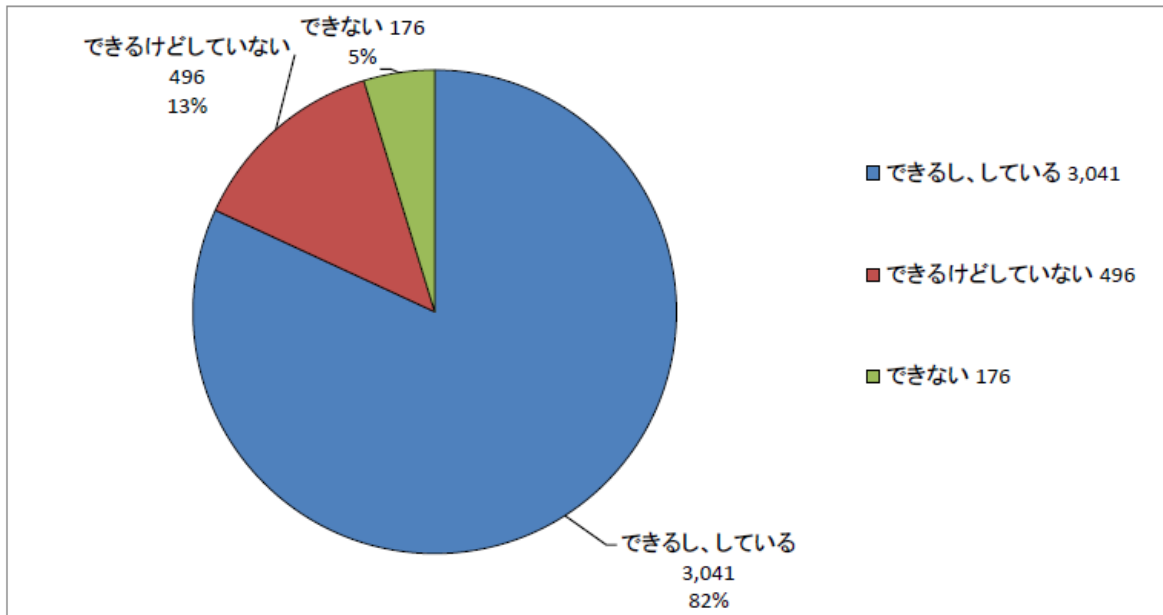
合計 4,504件



問4(5) 自分で請求書の支払いをしていますか
 回答者 3,713件 未回答者 98件

未返送 693件

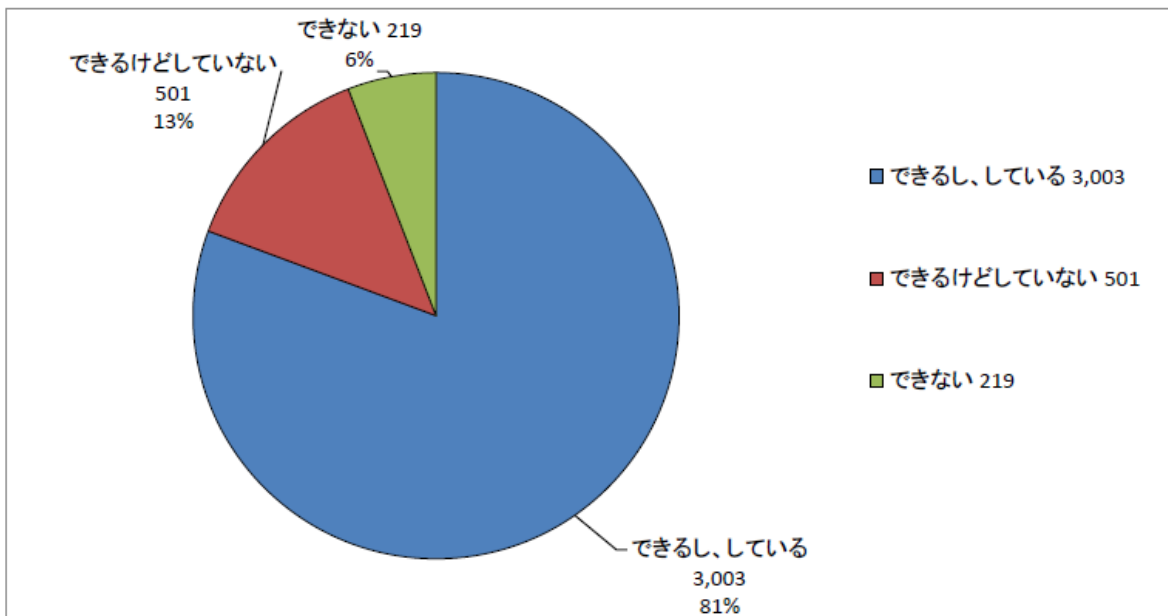
合計 4,504件



問4(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか
 回答者 3,723件 未回答者 88件

未返送 693件

合計 4,504件



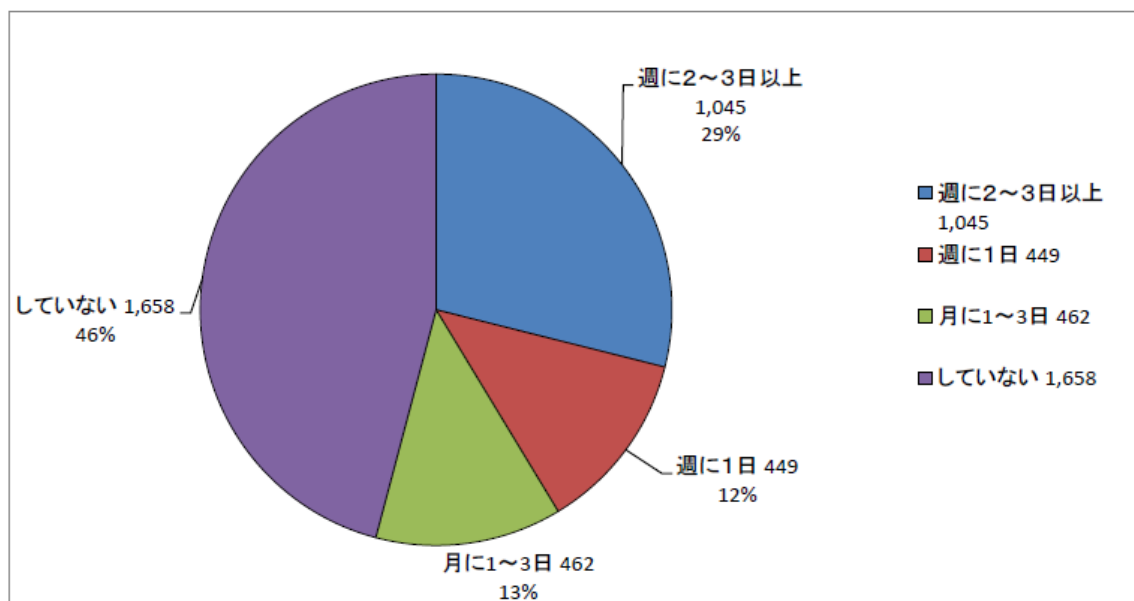
問4(7)普段、農作業を行っていますか

回答者 3,614件

未回答者 197件

未返送 693件

合計 4,504件



考察 7

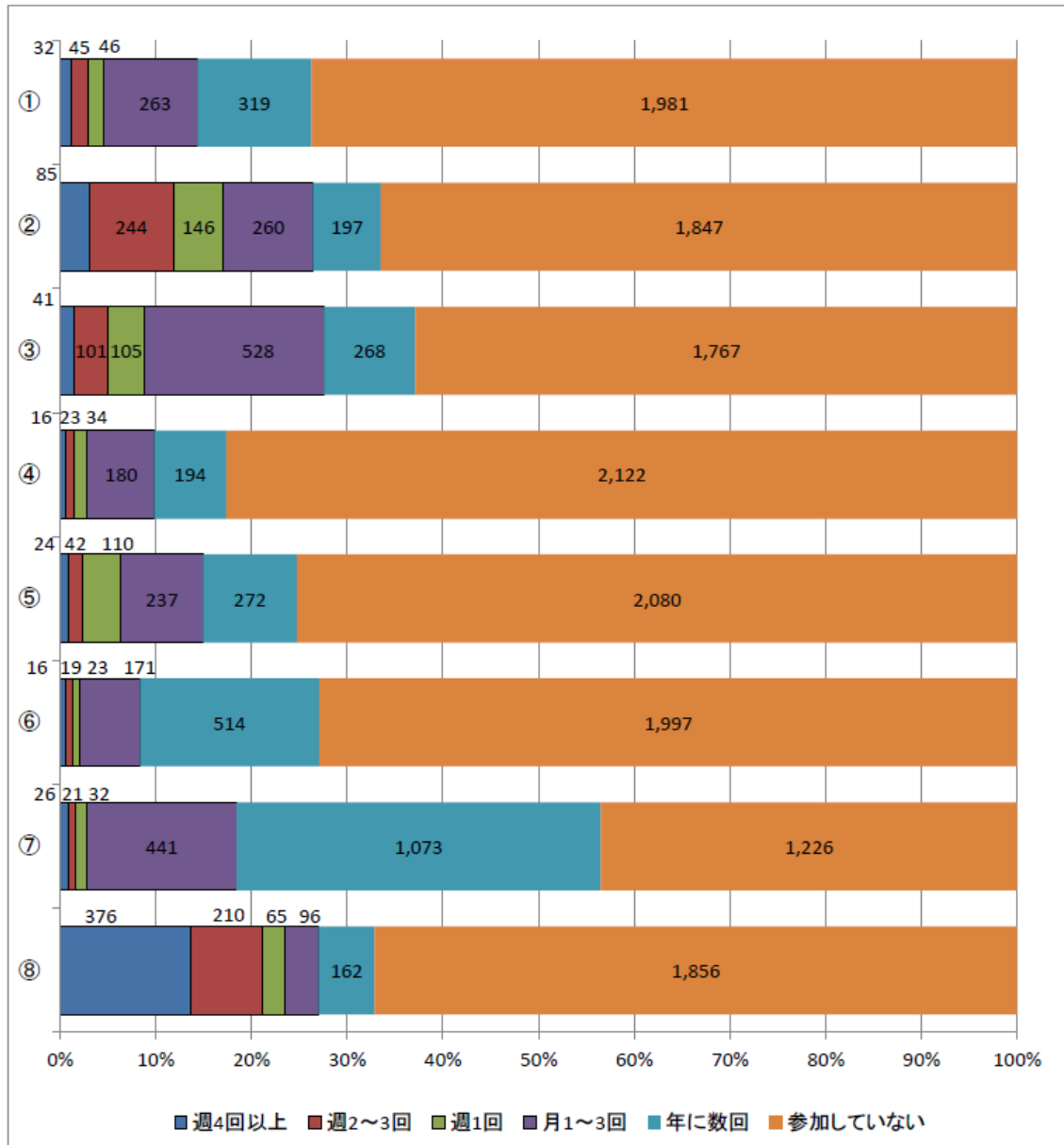
(7)農作業を行っているか

・週に2～3日以上 29%、週に1日 12%、月に1～3日 13%

⇒ 約半数が、農作業で体を動かしている。

問5 地域での活動について

問5(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか



- ① ボランティアのグループ
- ② スポーツ関係のグループやクラブ
- ③ 趣味関係のグループ
- ④ 学習・教養サークル
- ⑤ 高齢者ふれあいサロンなど介護予防のための通いの場
- ⑥ 老人クラブ
- ⑦ 町内会・自治会
- ⑧ 収入のある仕事

問5(1)①ボランティアのグループ

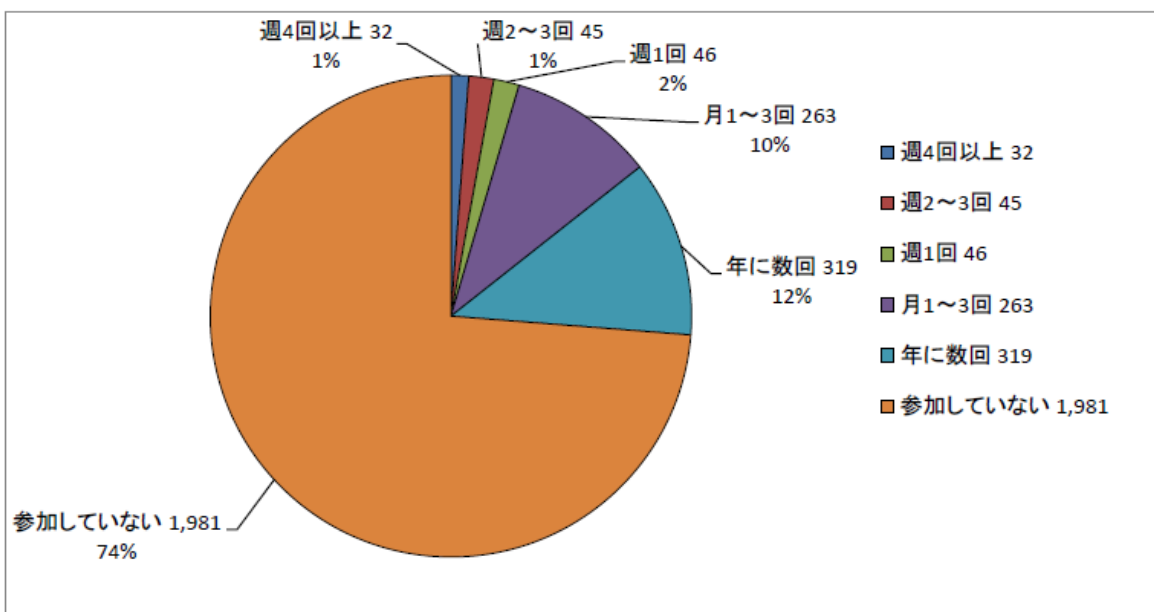
回答者 2,686件

未回答者 1,125件

未返送

693件

合計 4,504件



問5(1)②スポーツ関係のグループやクラブ

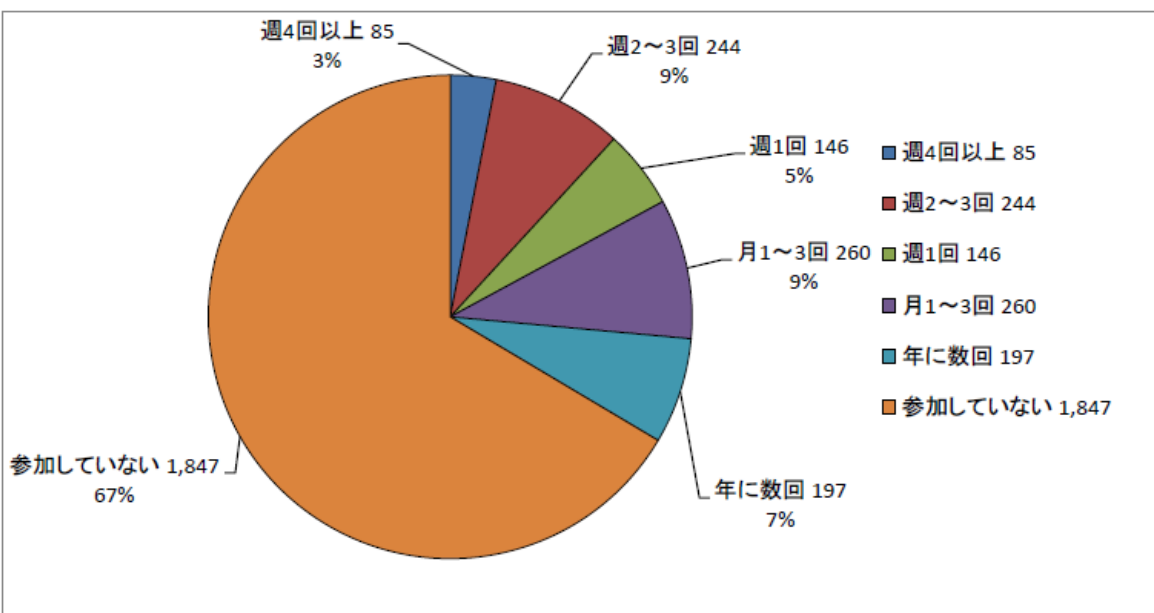
回答者 2,779件

未回答者 1,032件

未返送

693件

合計 4,504件



問5(1)③趣味関係のグループ

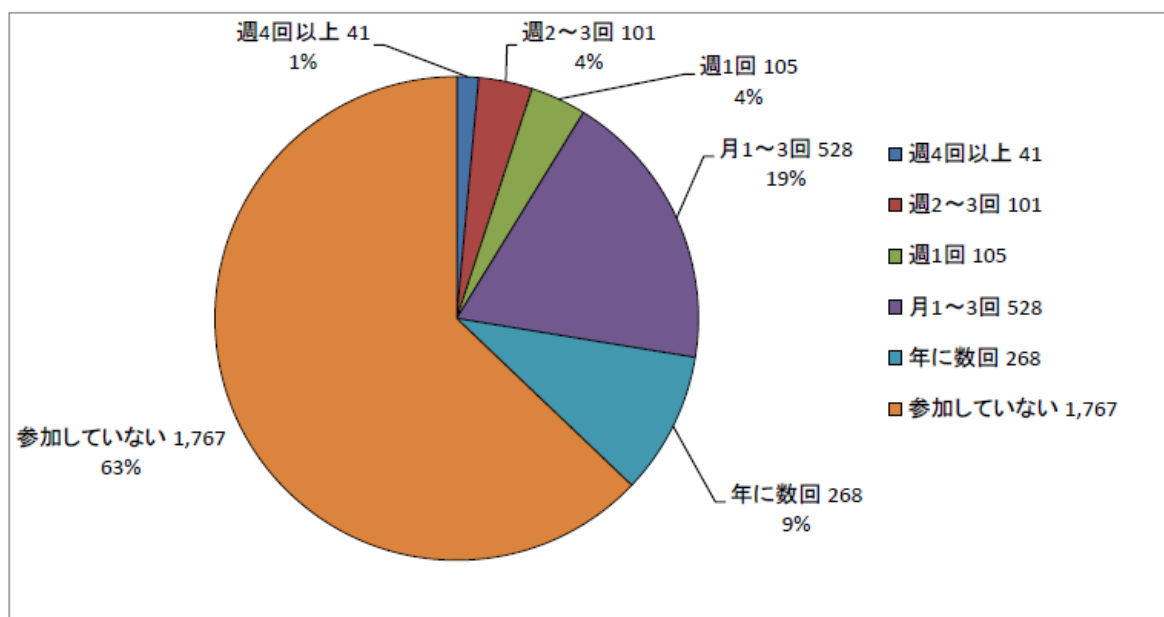
回答者 2,810件

未回答者 1,001件

未返送

693件

合計 4,504件



問5(1)④学習・教養サークル

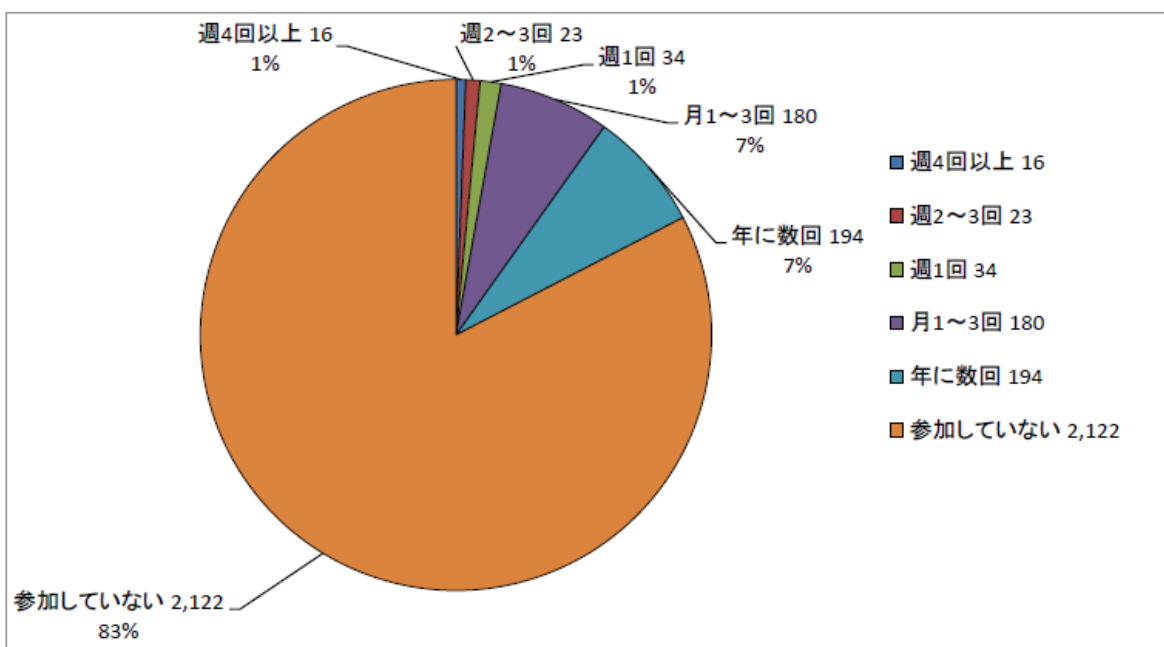
回答者 2,569件

未回答者 1,242件

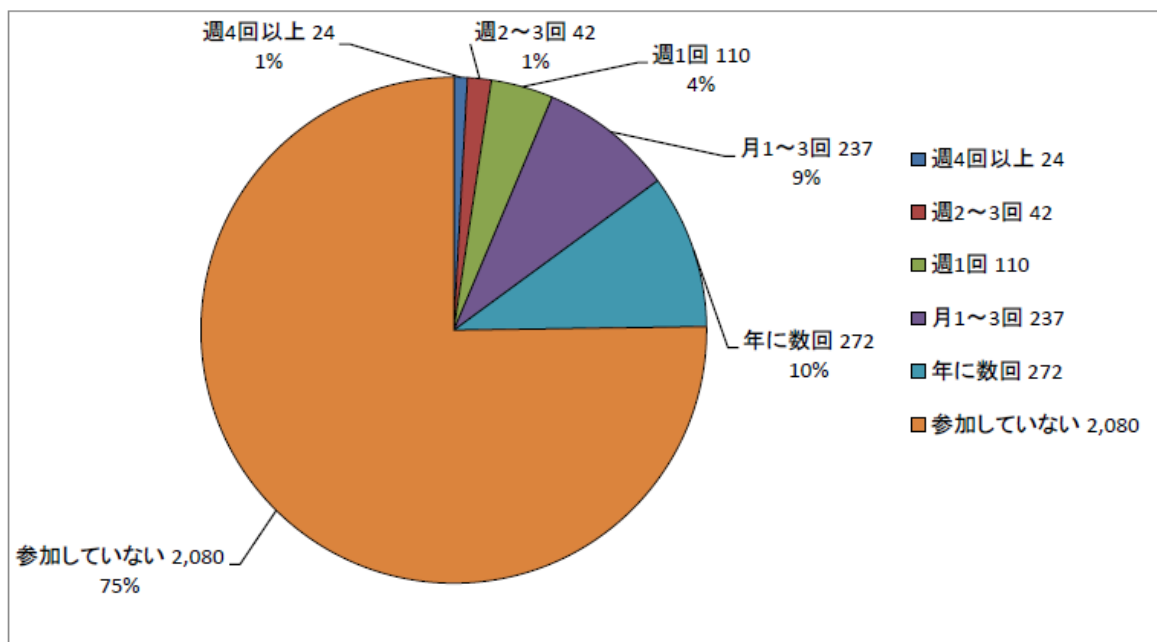
未返送

693件

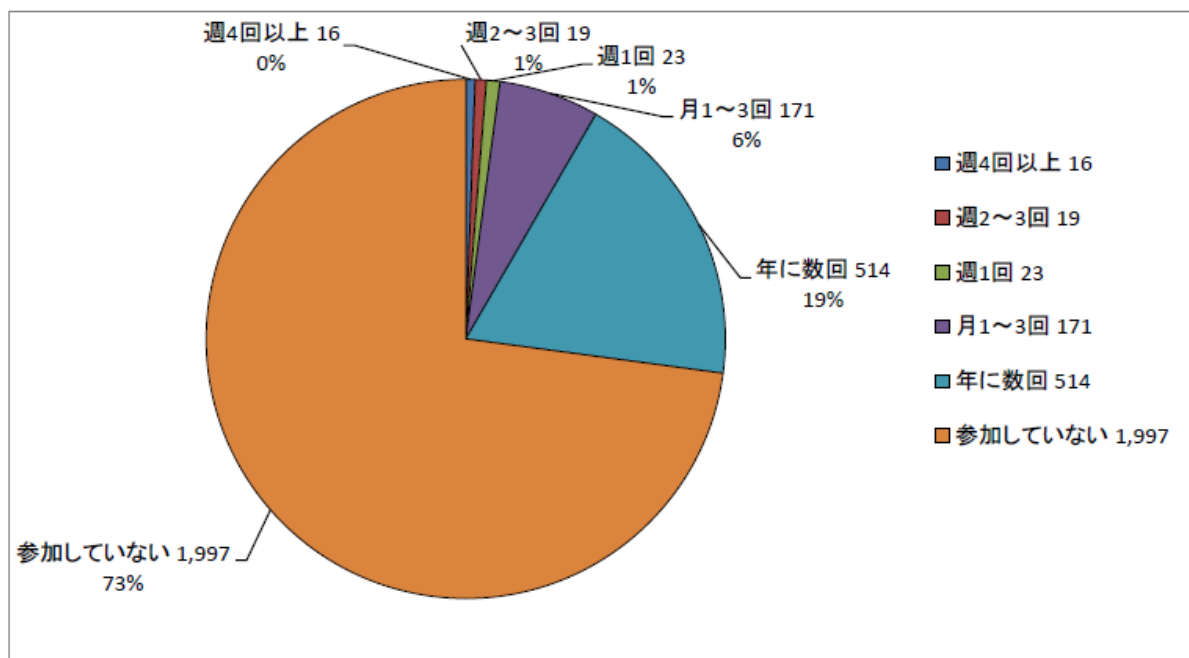
合計 4,504件



問5(1)⑤高齢者ふれあいサロンなど介護予防のための通いの場
回答者 2,765件 未回答者 1,046件 未返送 693件 合計 4,504件



問5(1)⑥老人クラブ
回答者 2,740件 未回答者 1,071件 未返送 693件 合計 4,504件

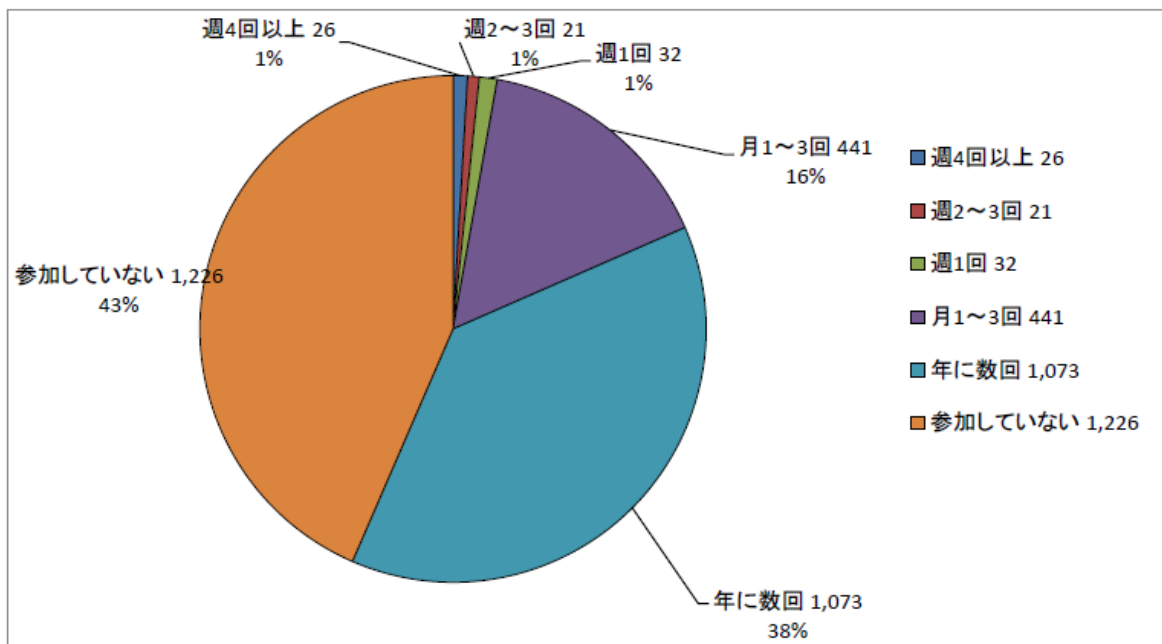


問5(1)⑦町内会・自治会
回答者 2,819件

未回答者 992件

未返送 693件

合計 4,504件

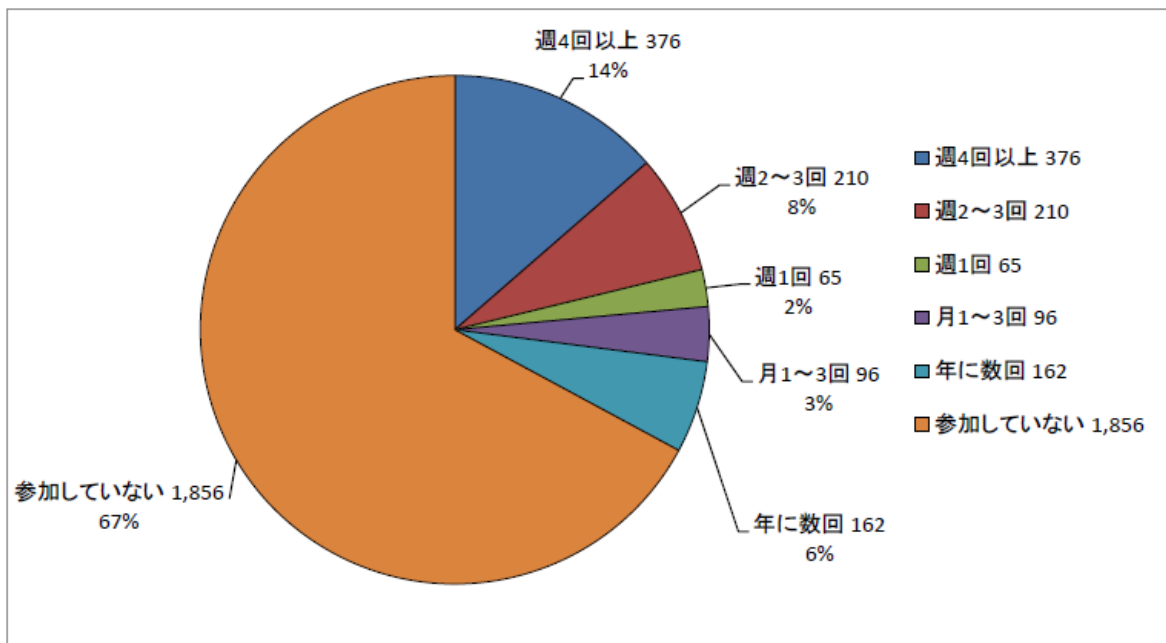


問5(1)⑧収入のある仕事
回答者 2,765件

未回答者 1,046件

未返送 693件

合計 4,504件



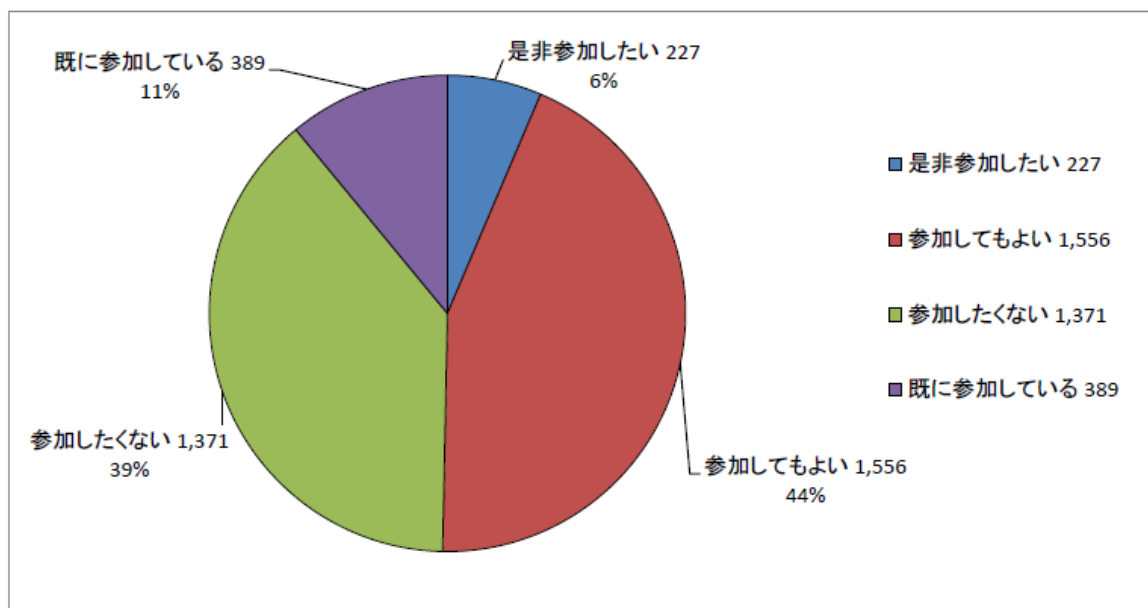
考察 8

(1) 地域での会、グループへの参加

- ・月 1 回以上の参加状況は、1) 趣味関係のグループ 28%、2) 収入のある仕事 27%、3) スポーツ関係のクラブ 26%であった。
 - ・高齢者ふれあいサロンなどの介護予防の通いの場への月 1 回以上の参加 15%、週 1 回以上は 6%である。また、参加していないという人は 75%であった。
- ⇒ 週 1 回程度の運動をする機会の確保及び継続した運動の必要性について、さらに啓発していく必要があるのではないか。

問5(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

回答者 3,543件 未回答者 268件 未返送 693件 合計 4,504件



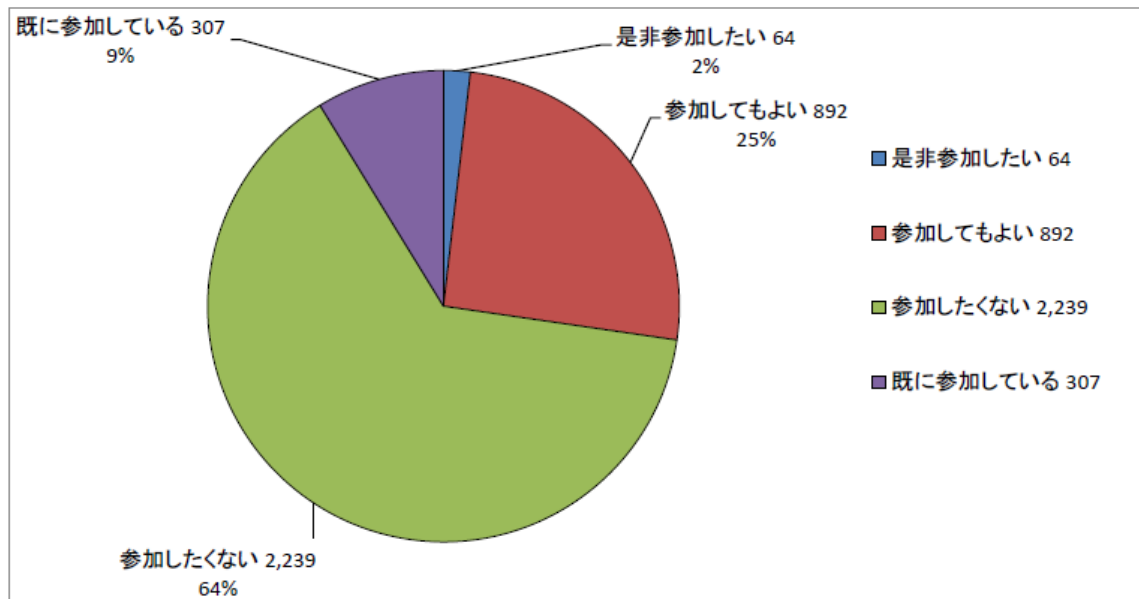
問5(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

回答者 3,502件

未回答者 309件

未返送 693件

合計 4,504件



考察9

(2)自主的な健康づくり活動等への参加

- ・参加に肯定的な人が約半数（ぜひ参加したい6%、参加してもよい44%）
すでに参加している人が11%

(3)自主的な活動の運営への参加

- ・参加希望が26%、すでに参加しているが9%

⇒ 活動への参加を希望している人については、事業参加への声かけを行っていくこととする。

問6 たすけあいについて

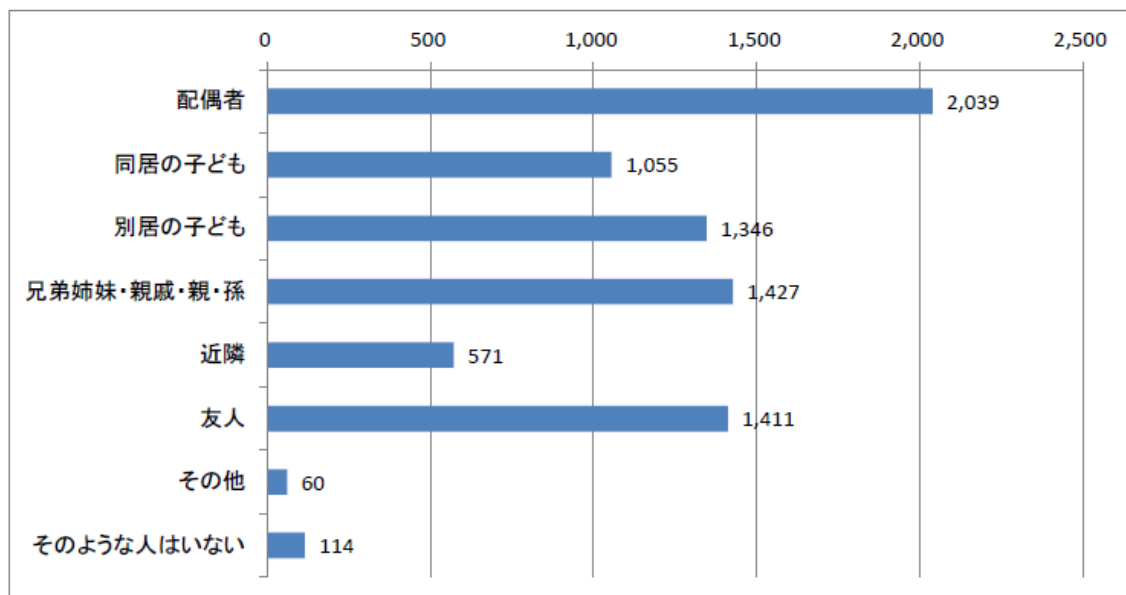
問6(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人

回答者 3,606件

未回答者 205件

未返送 693件

合計 4,504件



※複数回答あり

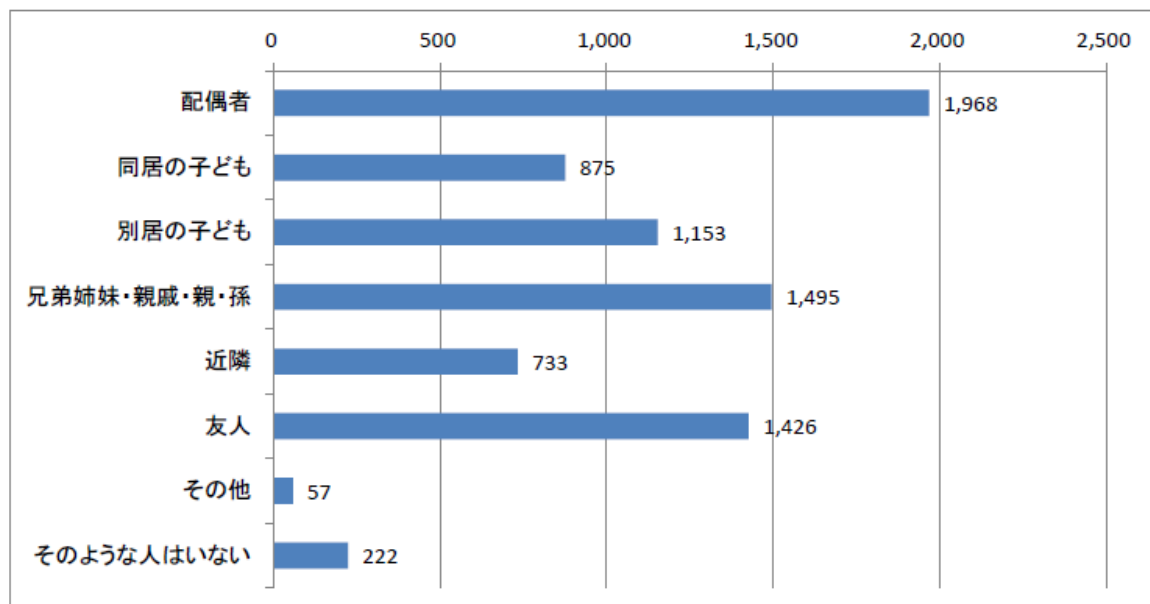
問6(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人

回答者 3,564件

未回答者 247件

未返送 693件

合計 4,504件



※複数回答あり

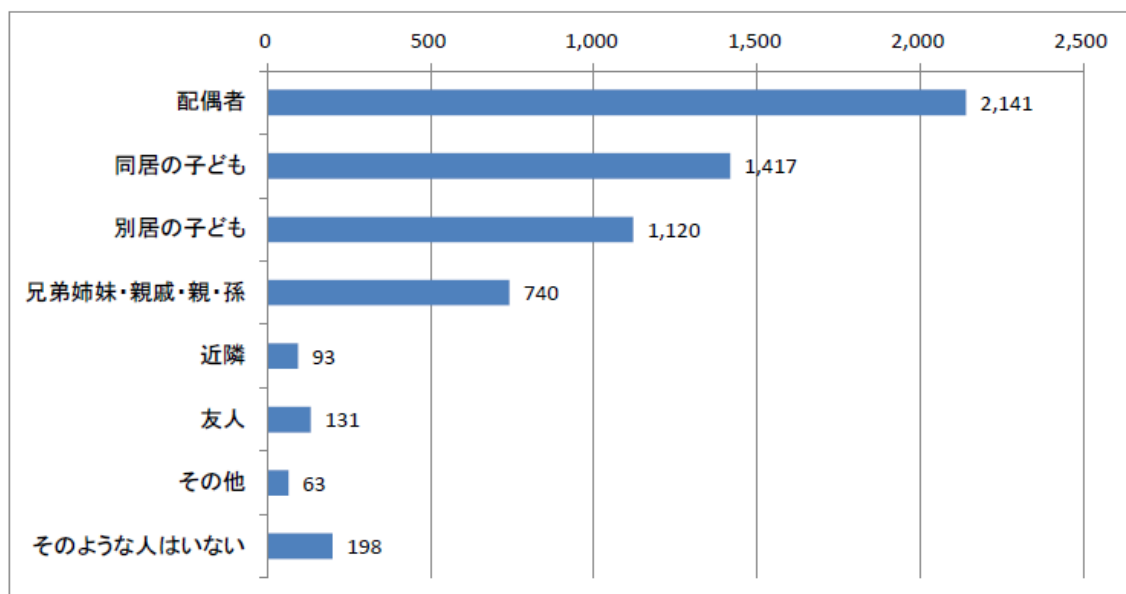
問6(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

回答者 3,600件

未回答者 211件

未返送 693件

合計 4,504件



※複数回答あり

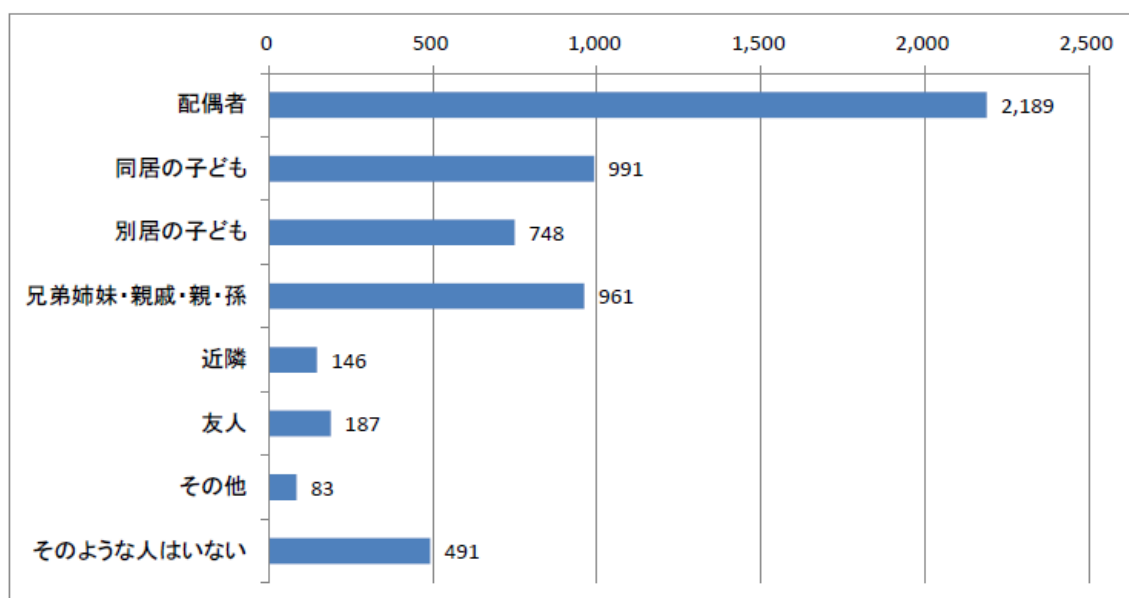
問6(4)反対に、看病や世話をしてあげる人

回答者 3,436件

未回答者 375件

未返送 693件

合計 4,504件



※複数回答あり

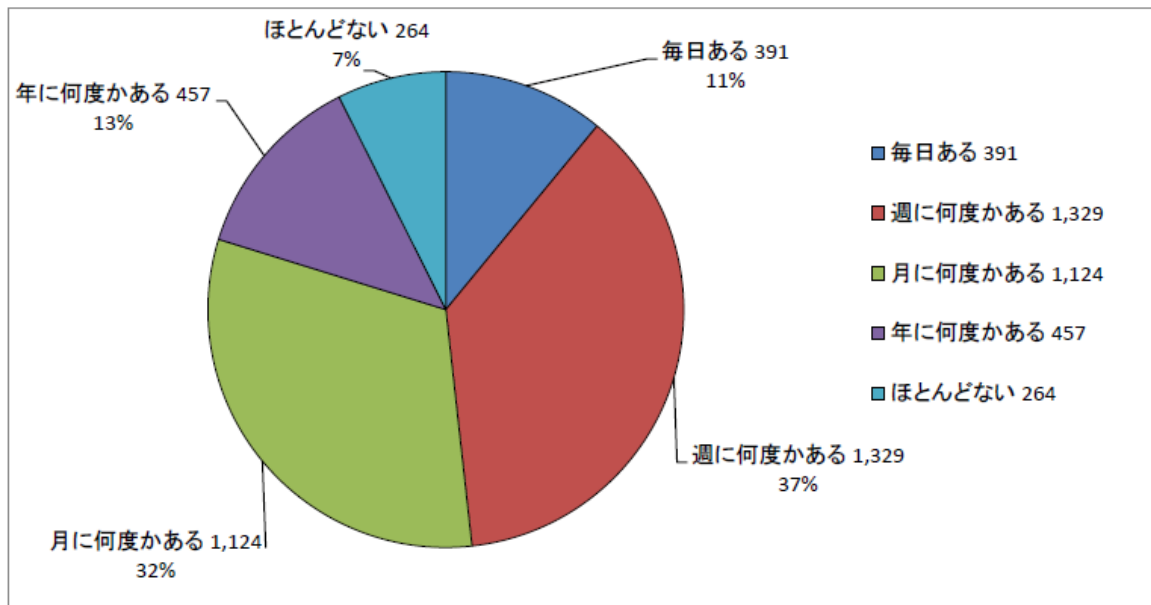
問6(5)友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。

回答者 3,565件

未回答者 246件

未返送 693件

合計 4,504件



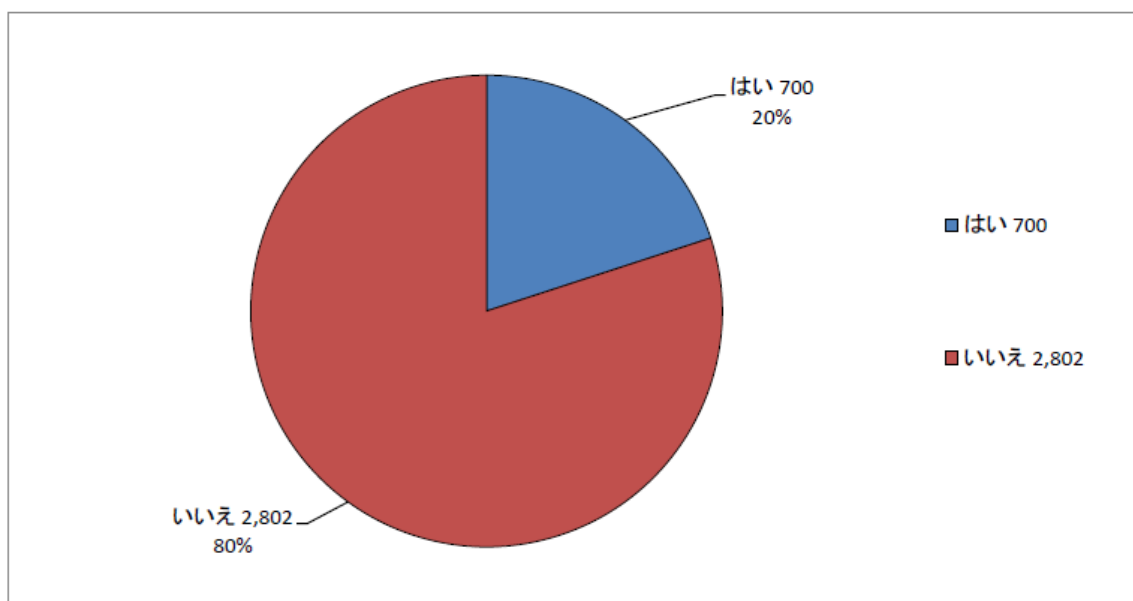
問6(6) 普段の生活で困りことがありますか

回答者 3,502件

未回答者 309件

未返送 693件

合計 4,504件



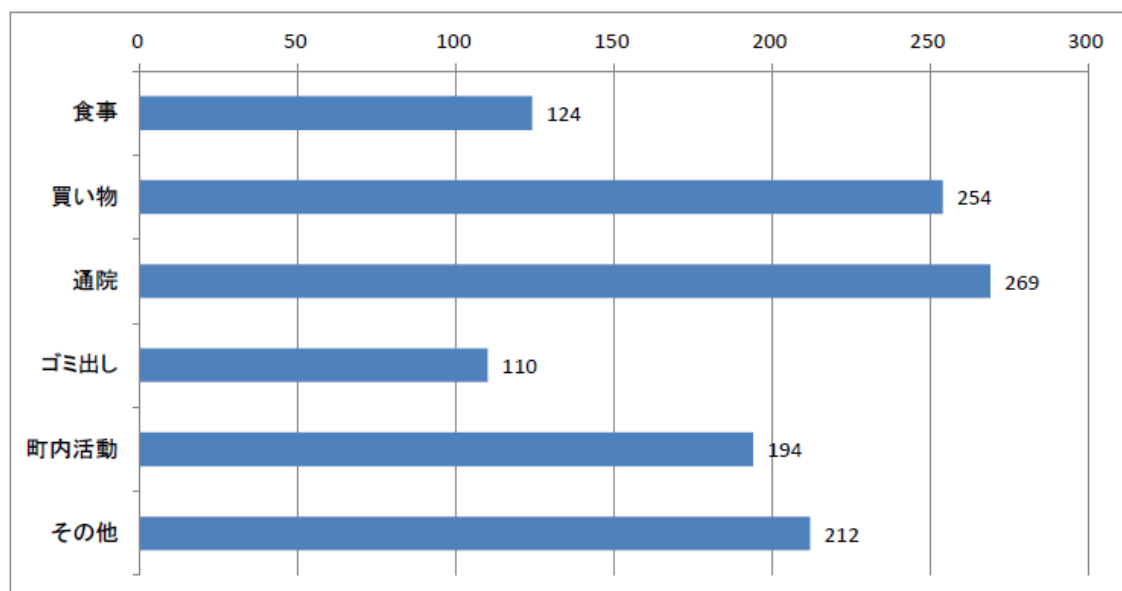
問6(6)① 困りごとがある理由は、次のどれですか

※問6(6)で「1. はい」の方のみ

回答者 671件

未回答者 29件

「1」と回答した方 700件



※複数回答あり

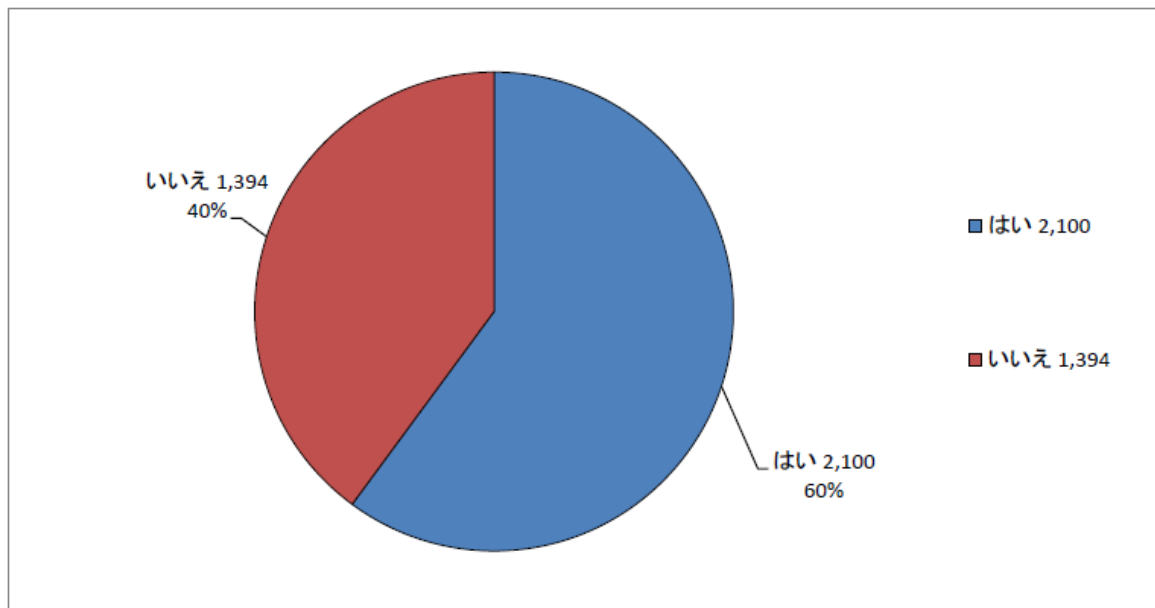
問6(7)まわりの人の困りごとをお手伝いしてあげることができますか

回答者 3,494件

未回答者 317件

未返送 693件

合計 4,504件



考察10

(6)生活の困りごと.....

- ・ある 20%。
- ・内容は、1) 通院 38.4%、2) 買い物 36.3%、3) 町内の活動 27.7%

(7)周りの人の困りごとへの手伝いできるか.....

- ・はい 60%

⇒ 周囲の困りごとに対する助け合いの意識が高いことから、有償ボランティア等の活動への参加について、さらに周知及び支援をしていく必要があるのではないか。

問7 健康について

問7(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか

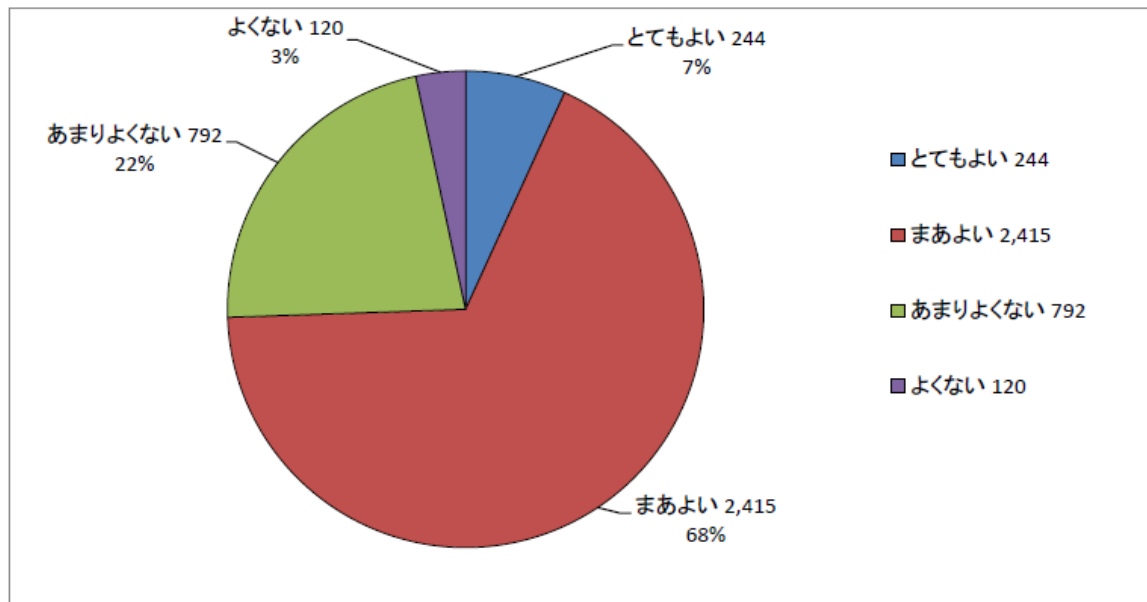
回答者 3,571件

未回答者 240件

未返送

693件

合計 4,504件



問7(2)あなたは、現在どの程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

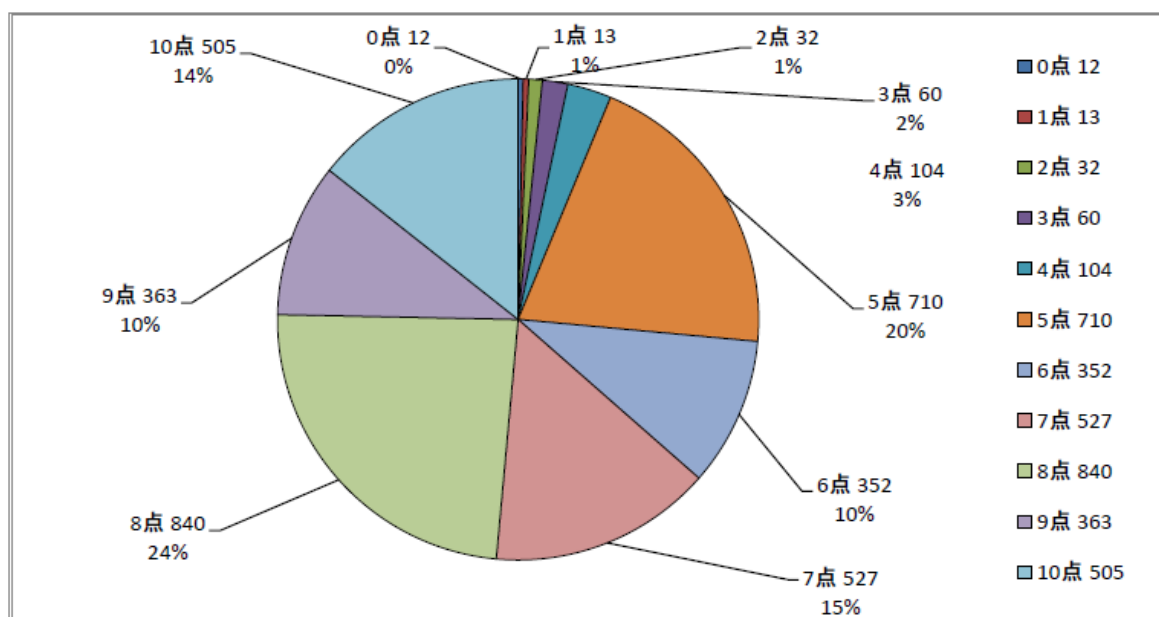
回答者 3,518件

未回答者 293件

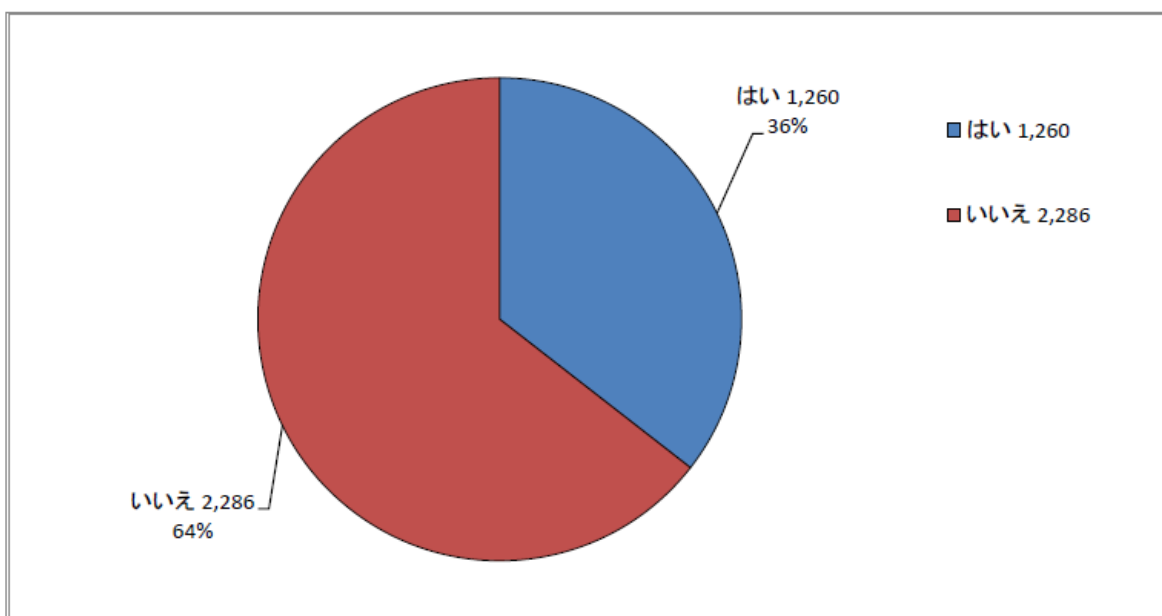
未返送

693件

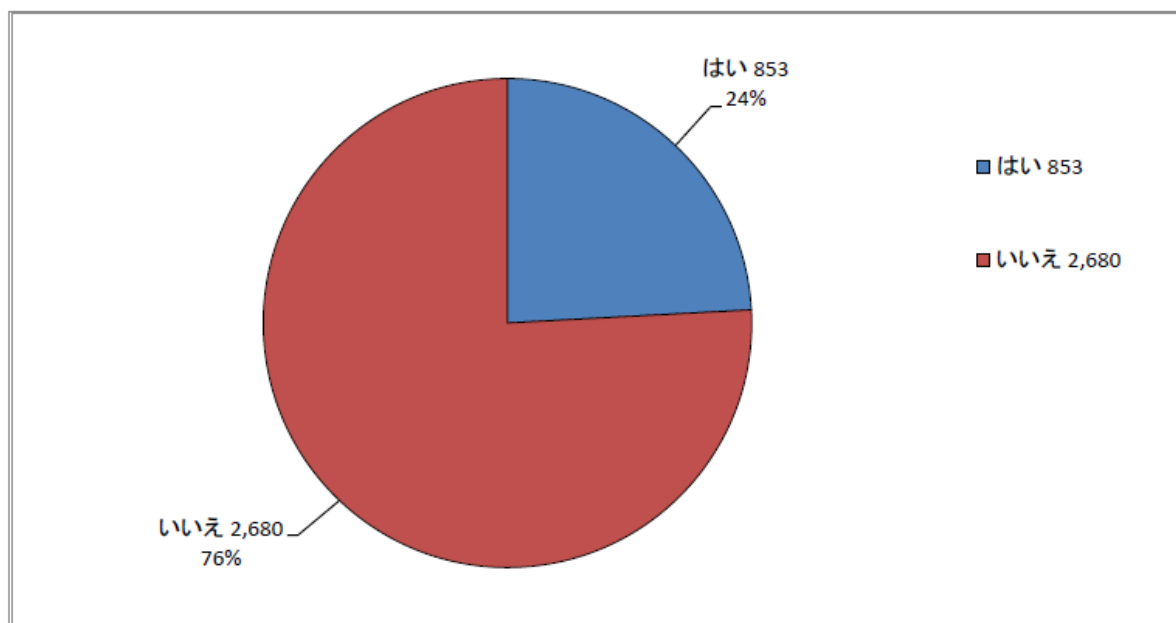
合計 4,504件



問7(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
 回答者 3,546件 未回答者 265件 未返送 693件 合計 4,504件



問7(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか
 回答者 3,533件 未回答者 278件 未返送 693件 合計 4,504件



問7(5)タバコは吸っていますか

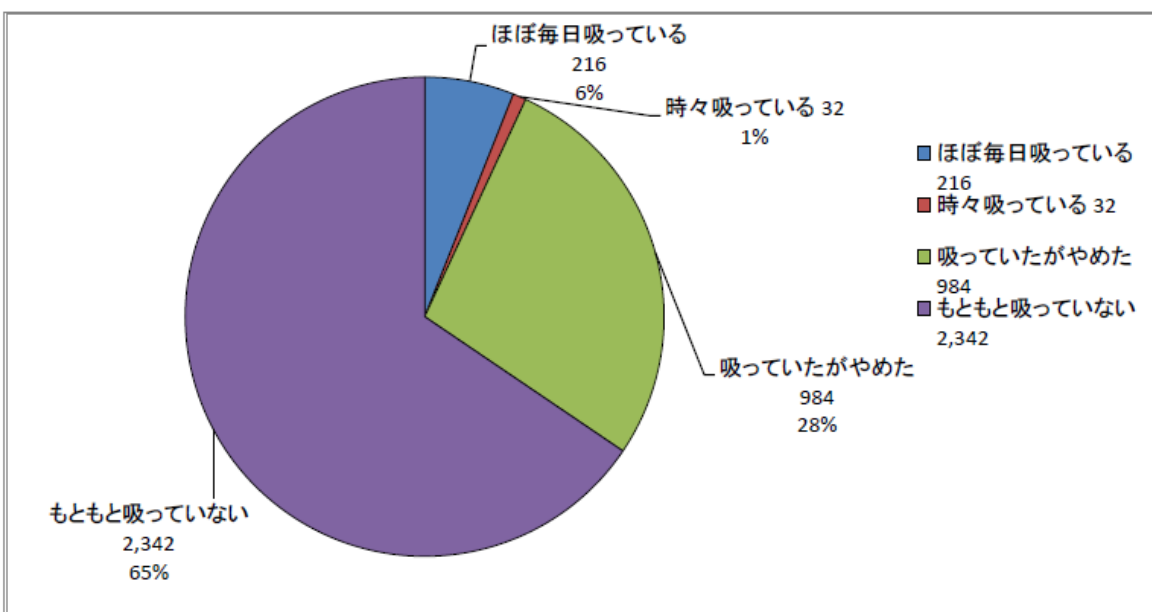
回答者 3,574件

未回答者 237件

未返送

693件

合計 4,504件



問7(6)現在治療中、または後遺症のある病気はありますか

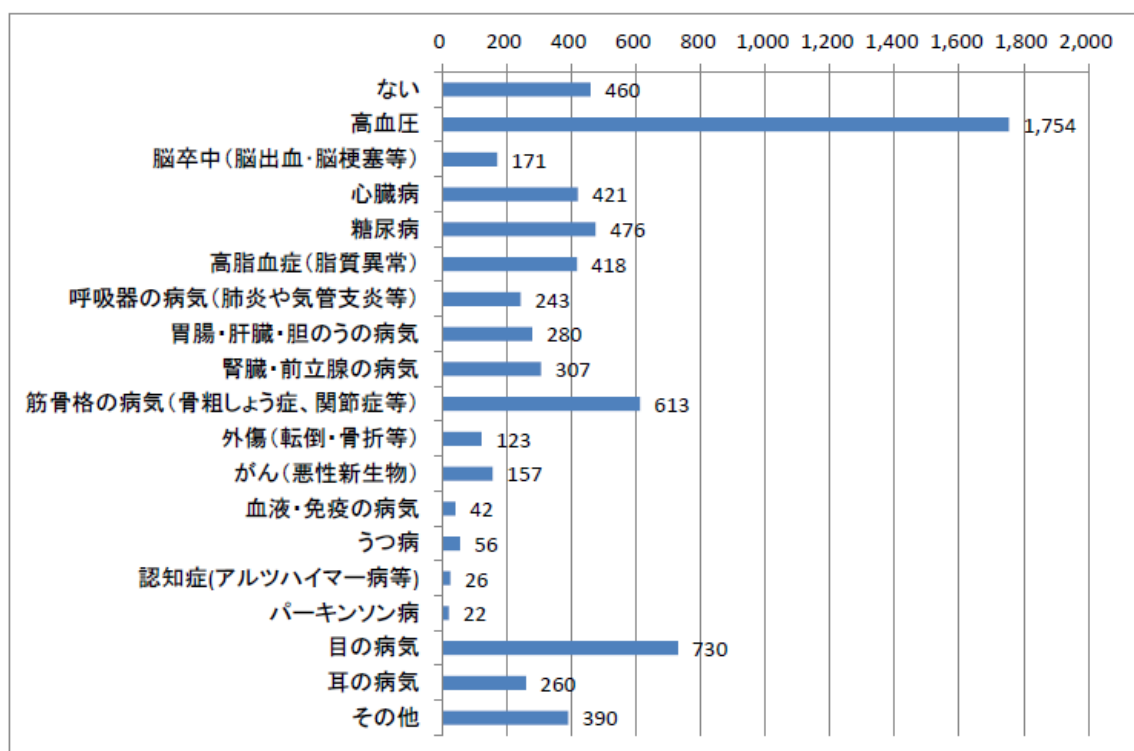
回答者 3,491件

未回答者 320件

未返送

693件

合計 4,504件



※複数回答あり

問7(7)介護・介助が必要になった方の主な原因はなんですか

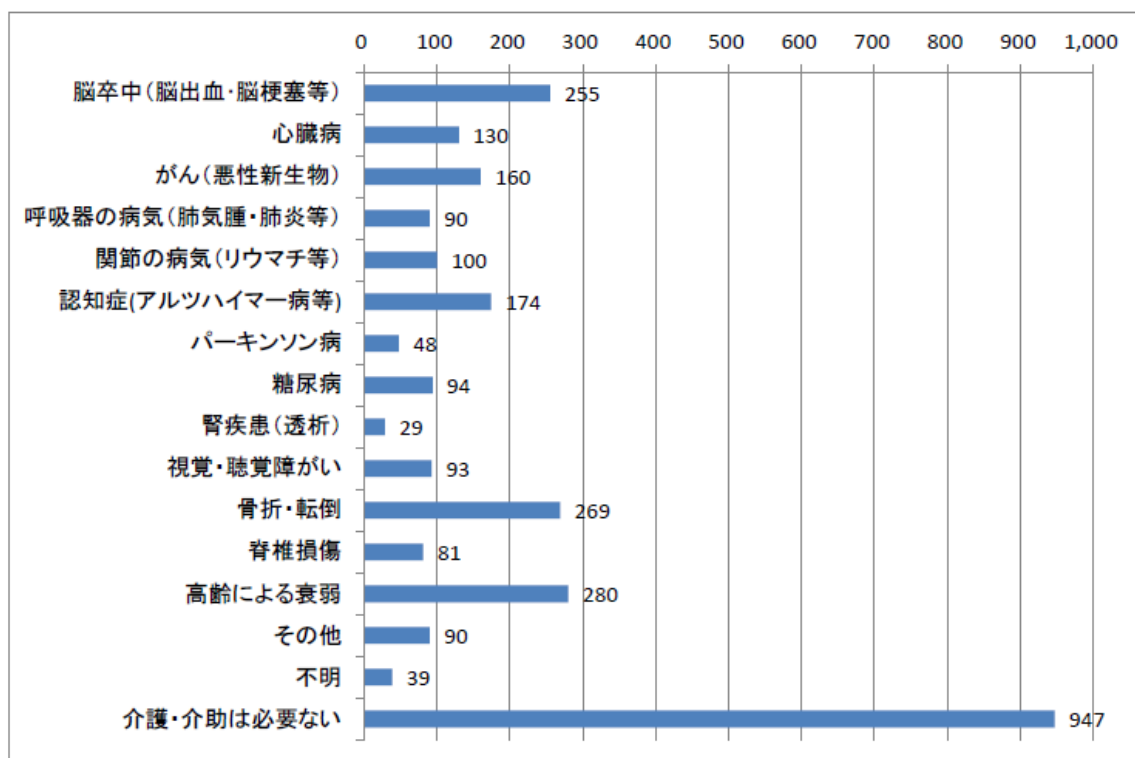
回答者 1,986件

未回答者 1,825件

未返送

693件

合計 4,504件



※複数回答あり

問7(8)家又は部屋に閉じこもり気味だと感じますか

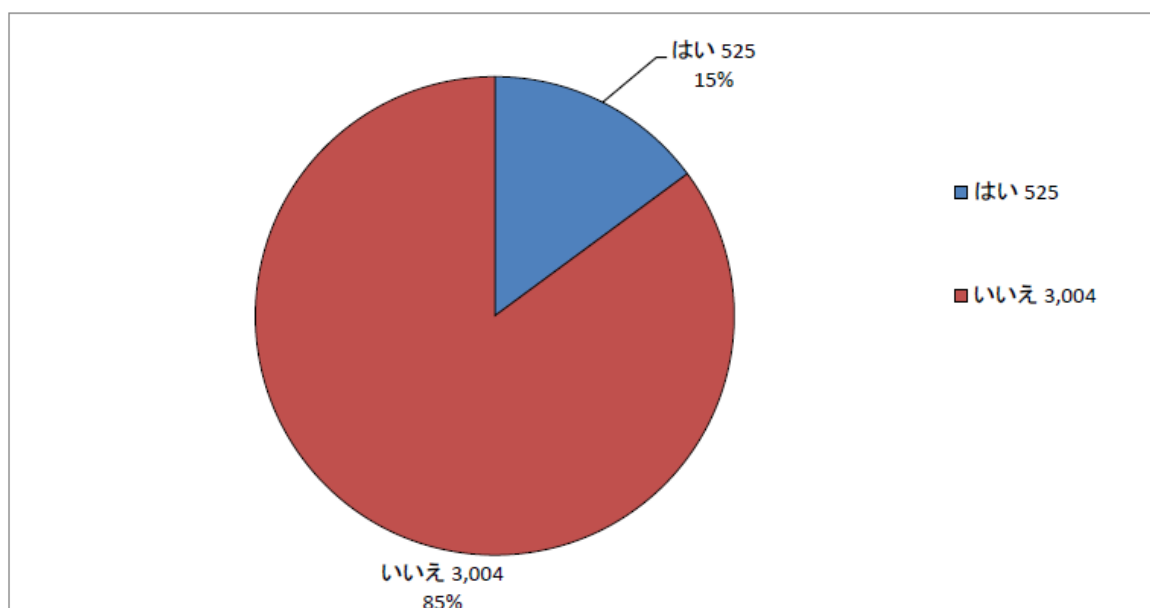
回答者 3,529件

未回答者 282件

未返送

693件

合計 4,504件



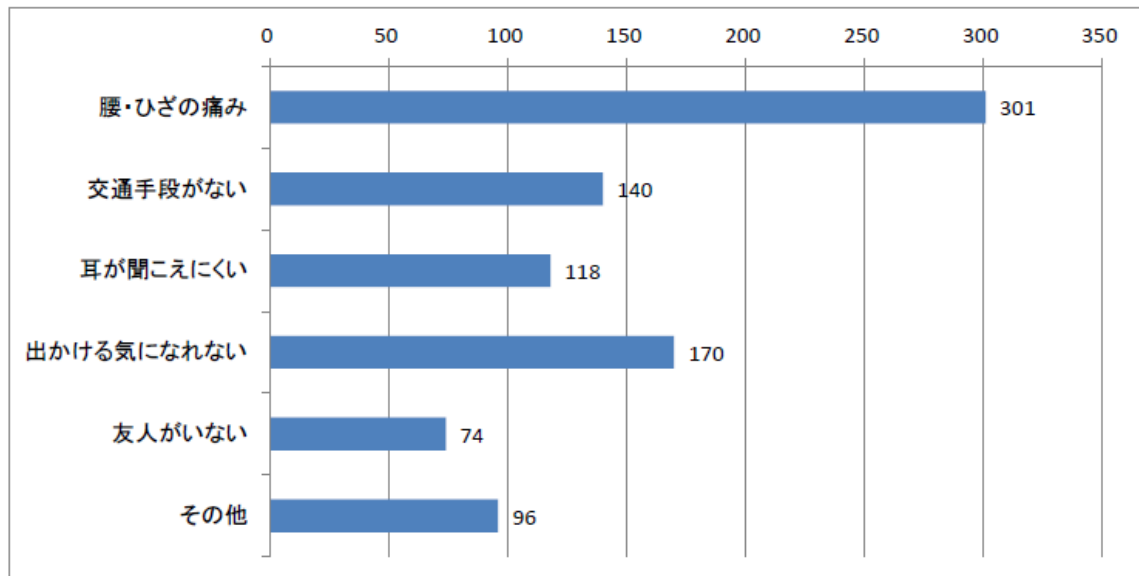
問7(8)①困りごとがある理由は、次のどれですか

※問7(8)で「1. はい」の方のみ

回答者 508件

未回答者 17件

「1」と回答した方 525件



※複数回答あり

考察 1 1

(2)幸福感・・・とても不幸0点～とても幸せ10点

・ 1) 8点 24%、2) 5点 20%、3) 7点 15%、4) 6点、9点 10%

平均 7.1 点

・ 幸福感が低い人が 6.3%ある。(0点 12人、1点～4点 221人)

(7)介護が必要になった主要原因

・ 1) 高齢による衰弱 14.1%、2) 骨折・転倒 13.5% 3) 脳卒中 12.8%

4) 認知症 8.8% 介護の必要なし 47.7%

(8)家や部屋に閉じこもり気味だと感じるか

・ はい 15%

・ その原因

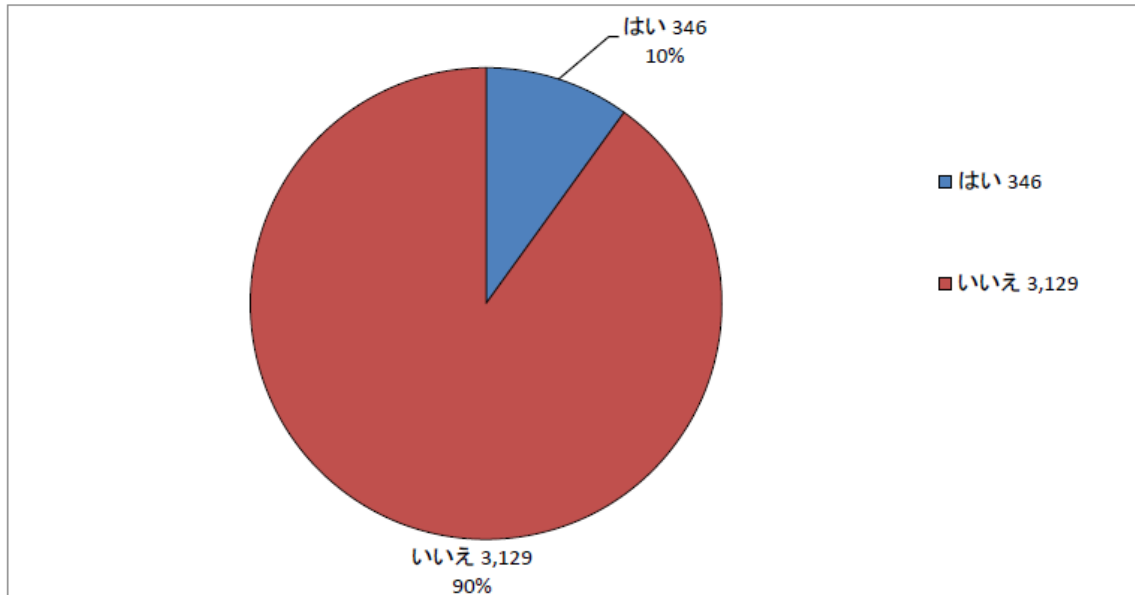
1) 腰・膝痛 57.5%、2) 出かける気になれない 32.4% 3) 交通手段なし 26.7% 4) 難聴 22.5%

⇒ 心の状態の不調から閉じこもりにつながっていくこともあるため、筋肉トレーニングはもとより、心身の活性化、早い段階での認知症予防を含むうつ予防事業についても、取り組んでいく必要があるのではないか。

問 8 認知症にかかる相談窓口の把握について

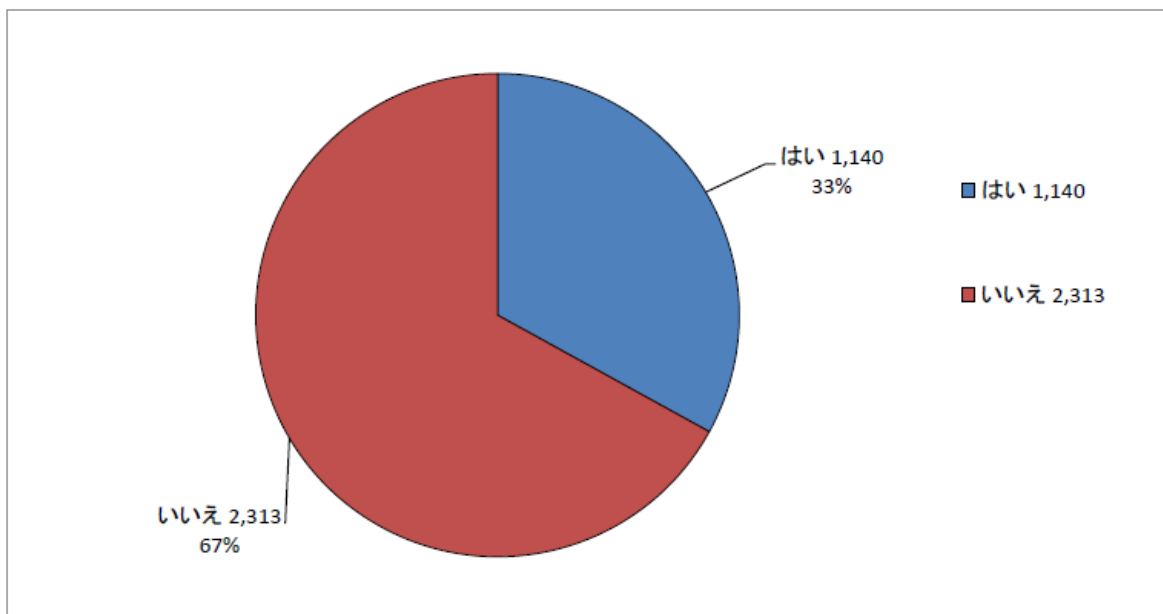
問8(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか
 回答者 3,475件 未回答者 336件 未返送 693件

合計 4,504件



問8(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか
 回答者 3,453件 未回答者 358件 未返送 693件

合計 4,504件



考察 1 2

- (1) 家族内に認知症状がある人がいるか はい 10%
- (2) 認知症窓口を知っているか はい 33%

⇒ 認知症の相談窓口について、高齢者や高齢者を抱える家族に対して相談先が周知されるよう工夫する必要があるのではないか。

在宅介護実態調査について

1. 目的

現在国において、一億総活躍社会の実現を目指し、「2020 年代初頭にやむを得ず介護を理由に離職される方をなくす」という目標が掲げられているところです。

これを受け、本市第 8 期事業計画においては、従来の「地域包括ケアの構築」という観点に加え、「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要か」という観点も含めて、サービスの種類ごとの「量の見込み」を定めることとしました。

本調査は、この方針に基づき、在宅における介護の現状を分析し、介護者が就労を継続するために必要な介護サービスの種類・量を把握することを目的に実施するものです。

2. 実施時期

令和元年 12 月～令和 2 年 3 月

3. 対象者

在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方

4. 調査方法

要支援・要介護認定の更新時に行う認定調査に合わせ、認定調査員による聞き取り調査にて実施

5. 調査項目（調査票は次葉のとおり）

10 項目（国が提示しているサンプルを参考に決定）

6. スケジュール

令和元年 12 月～令和 2 年 3 月・・・調査実施

令和 2 年 4 月・・・・・・・・・・分析

7. 分析方法

国から提供された分析ソフトによる

出雲市 在宅介護実態調査 調査票

被保険者番号〔1000〕

【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

1. 調査対象者本人
2. 主な介護者となっている家族・親族
3. 主な介護者以外の家族・親族
4. 調査対象者のケアマネジャー
5. その他

A票 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

1. 単身世帯
2. 夫婦のみ世帯
3. その他

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

1. ない
2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
3. 週に1～2日ある
4. 週に3～4日ある
5. ほぼ毎日ある

問6を回答し、調査は終了です

問3～問6を回答し、B票へ

問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

1. 男性
2. 女性

問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

1. 20歳未満
2. 20代
3. 30代
4. 40代
5. 50代
6. 60代
7. 70代
8. 80歳以上
9. わからない

問5 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

1. 主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）
2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた（転職除く）
3. 主な介護者が転職した
4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
6. わからない

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

●ここから再び、全員に調査してください。

問6 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つを選択）

1. 入所・入居は検討していない
2. 入居・入所を検討している
3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

●問2で「2.」～「5.」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方にB票へのご回答・ご記入をお願いしてください。

●「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人（調査対象者の方）にご回答・ご記入をお願いしてください（ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です）。

※主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入（調査票の該当する番号に○）をお願いいたします。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

1. フルタイムで働いている

2. パートタイムで働いている

問2～問4へ

3. 働いていない

4. 主な介護者に確認しないと、わからない

問4へ

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）

1. 特に行っていない

2. 介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）しながら、働いている

3. 介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている

4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている

5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている

6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

1. 問題なく、続けていける

2. 問題はあるが、何とか続けていける

3. 続けていくのは、やや難しい

4. 続けていくのは、かなり難しい

5. 主な介護者に確認しないと、わからない

●ここから再び、全員の方にお伺いします。

問4 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

〔身体介護〕

1. 日中の排泄

2. 夜間の排泄

3. 食事の介助（食べる時）

4. 入浴・洗身

5. 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）

6. 衣服の着脱

7. 屋内の移乗・移動

8. 外出の付き添い、送迎等

9. 服薬

10. 認知症状への対応

11. 医療面での対応（経管栄養、ストーマ等）

〔生活援助〕

12. 食事の準備（調理等）

13. その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）

14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

〔その他〕

15. その他

16. 不安に感じていることは、特にない

17. 主な介護者に確認しないと、わからない

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

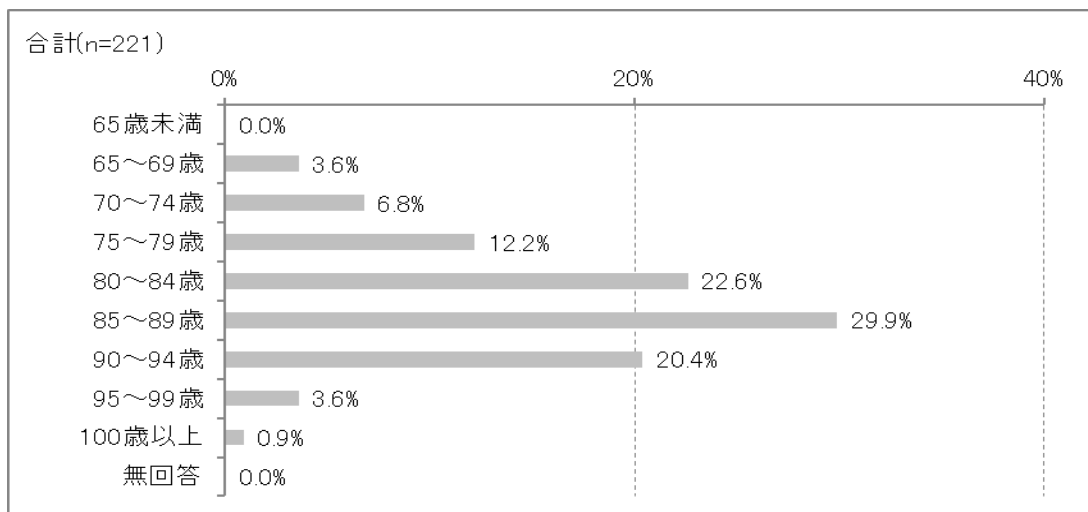
8. 調査結果

(1) 回答数 231人

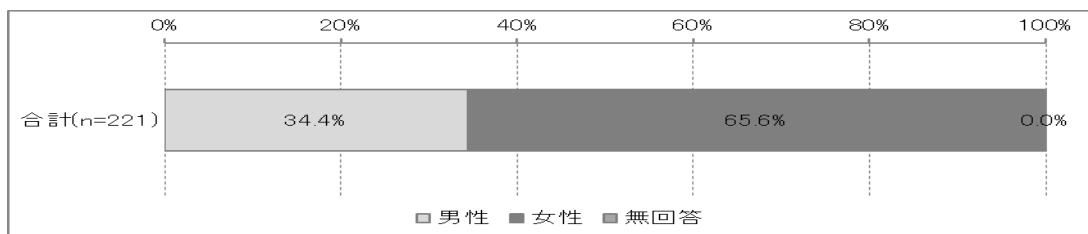
※不明分や集計方法等により必ずしも合計数値がこの数値に一致するものではありません。

(2) 調査対象者の状況

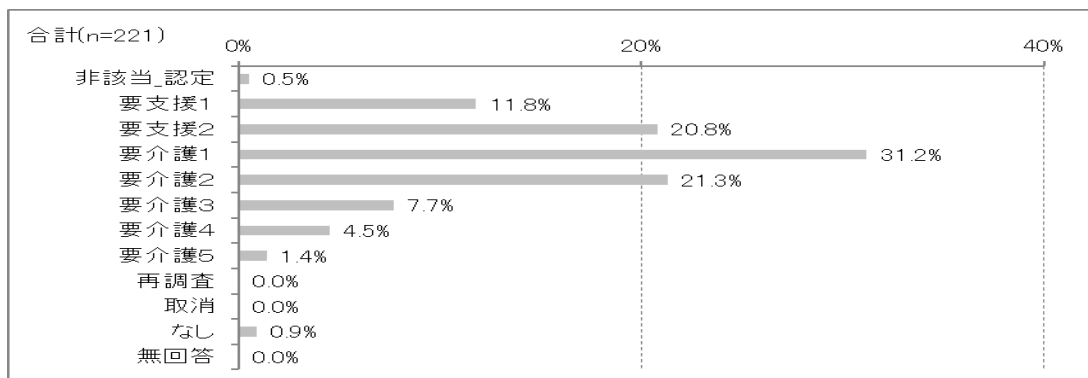
①年齢



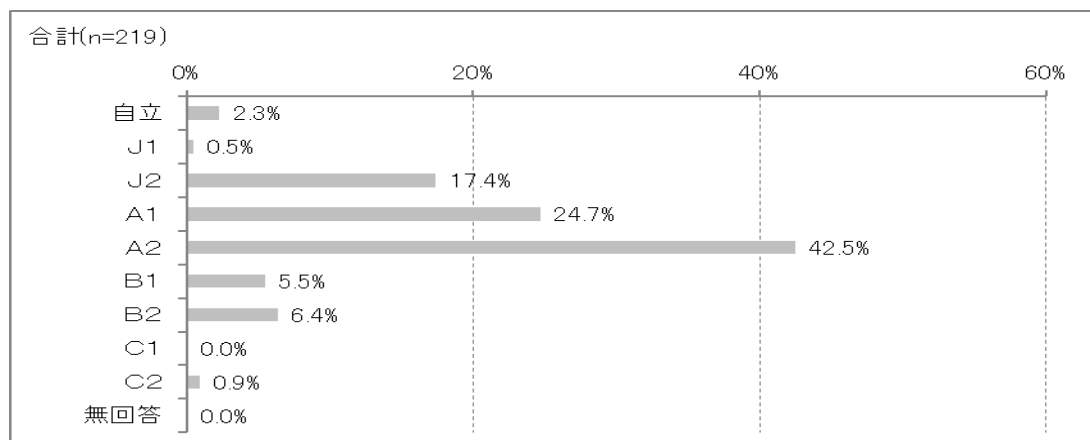
②性別



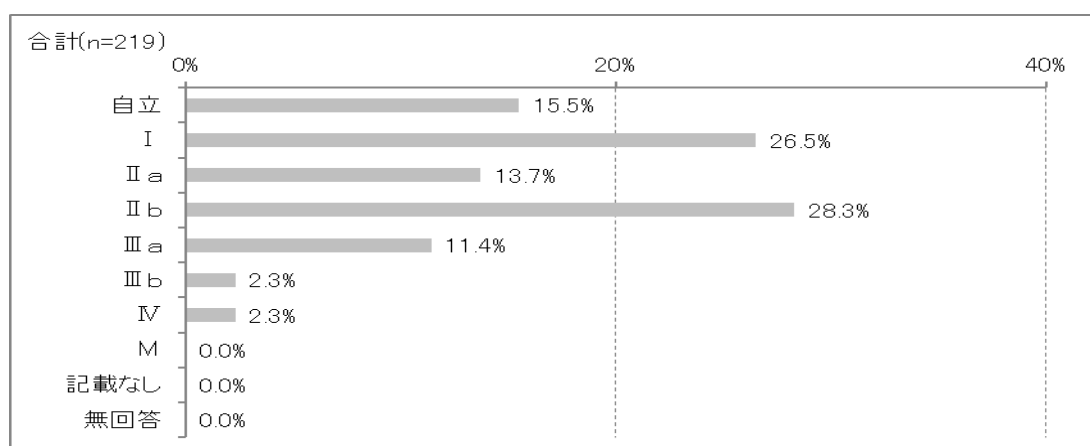
③二次判定結果



④障がい高齢者の日常生活自立度

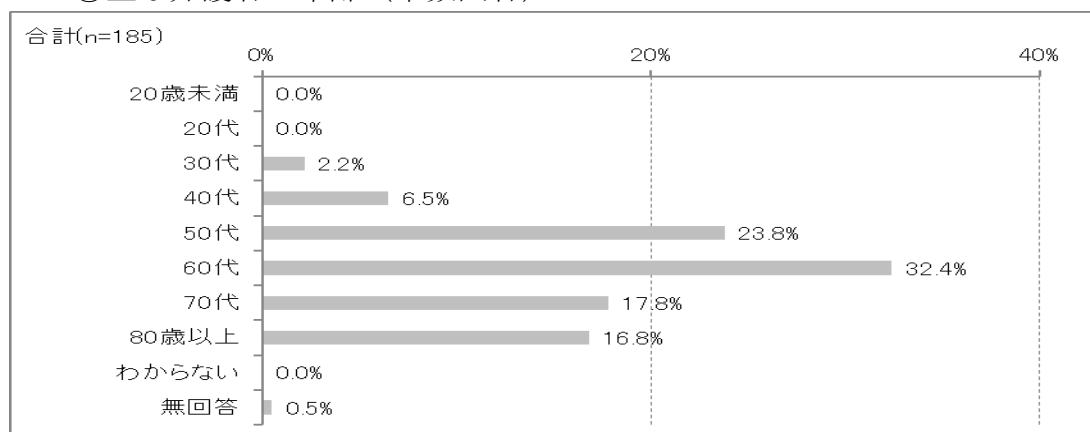


⑤認知症高齢者の日常生活自立度

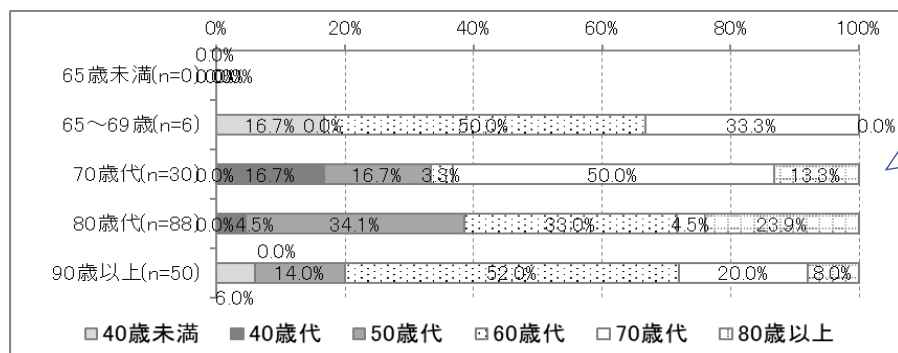


(3) 家族・親族の介護の状況

①主な介護者の年齢（単数回答）

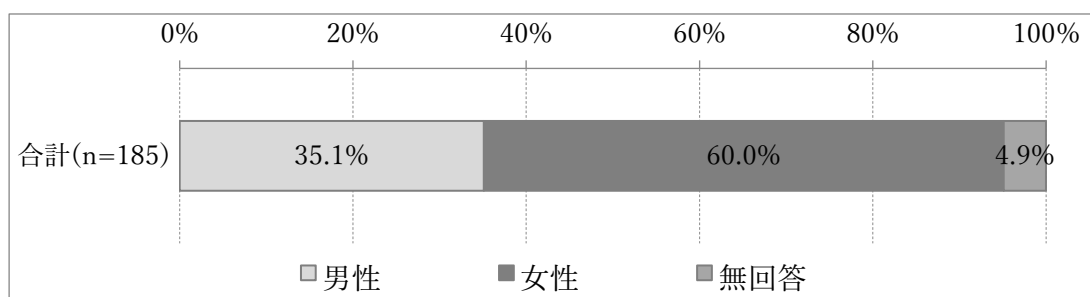


②本人の年齢別・主な介護者の年齢

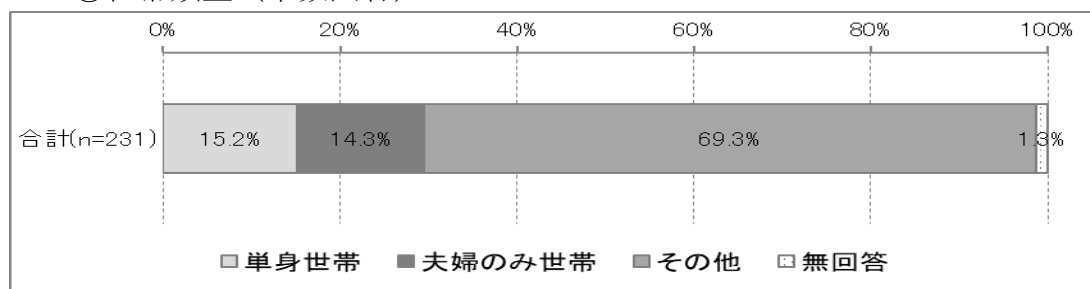


「本人の年齢別」の「主な介護者の年齢」について、65歳から70歳代までは、同年代が半数を占めました。

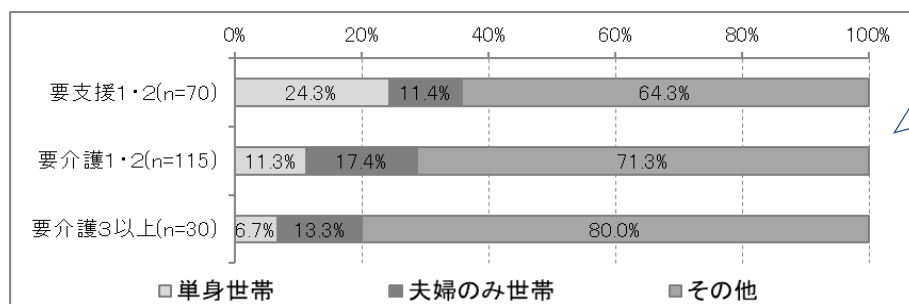
③主な介護者の性別（単数回答）



④世帯類型（単数回答）

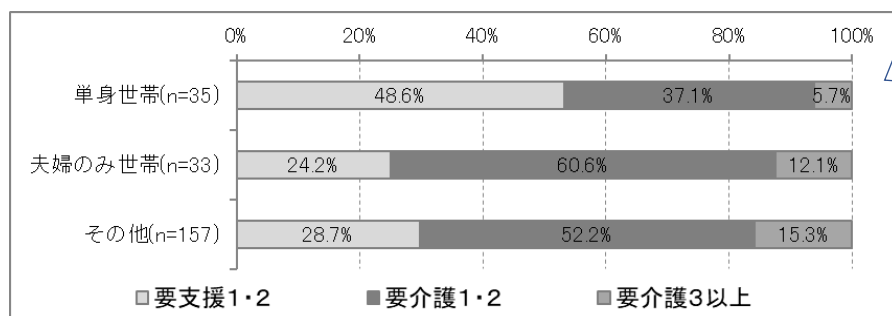


⑤要介護度別・世帯類型



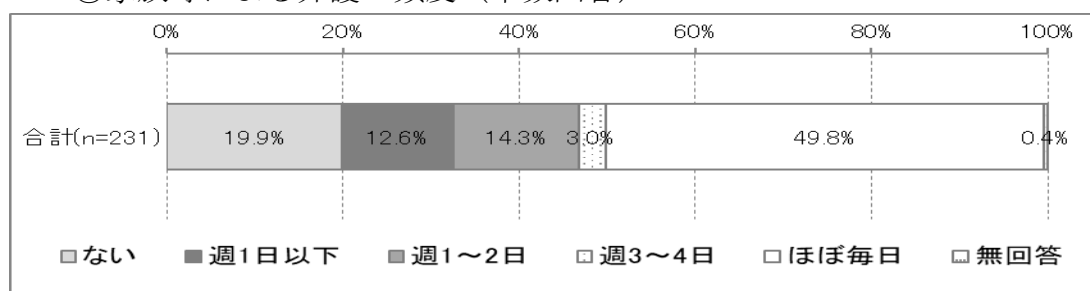
「要介護度別」の「世帯類型」について、要介護度の重度化に伴い、「単身世帯」の割合が減少し、「その他世帯」の割合が増加しました。

⑥世帯類型別・要介護度

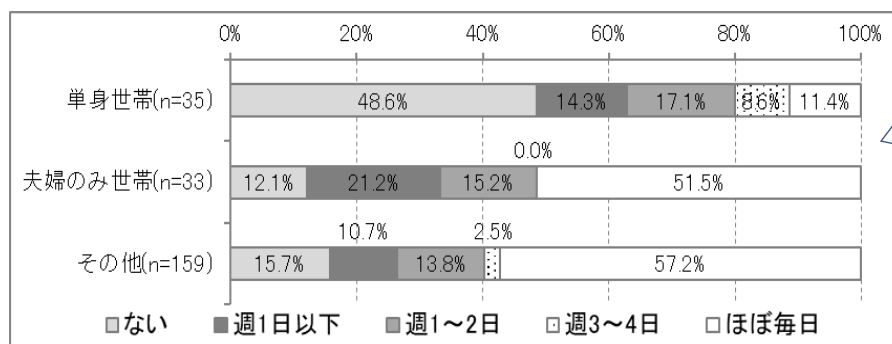


「世帯類型別」の「要介護度」について、「単身世帯」では「要介護3以上」の割合が5.7%であるのに対し、「夫婦のみ世帯」では12.1%、「その他世帯」では15.3%でした。

⑦家族等による介護の頻度（単数回答）

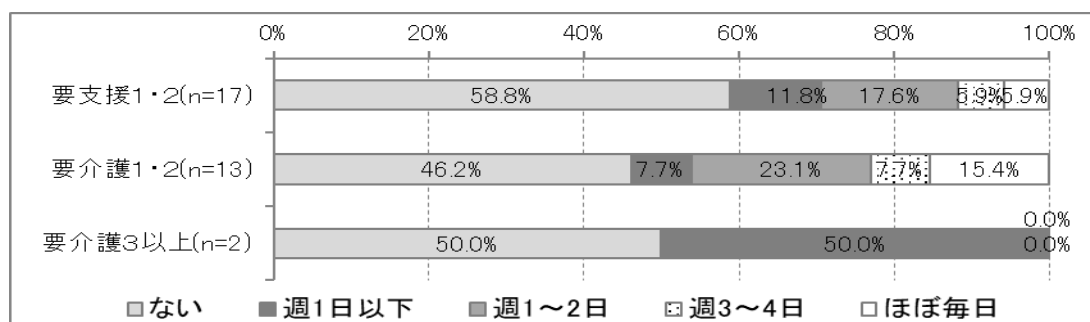


⑧世帯類型別・家族等による介護の頻度

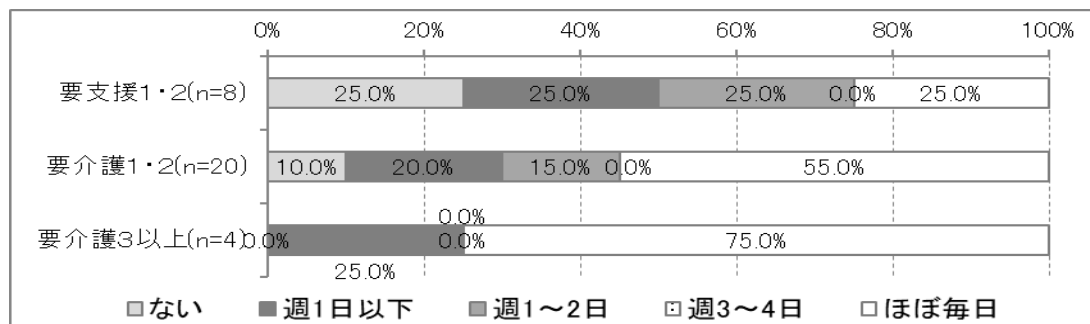


「世帯類型別」の「家族等による介護の頻度」について、「単身世帯」では「ない」が最も高く48.6%でした。

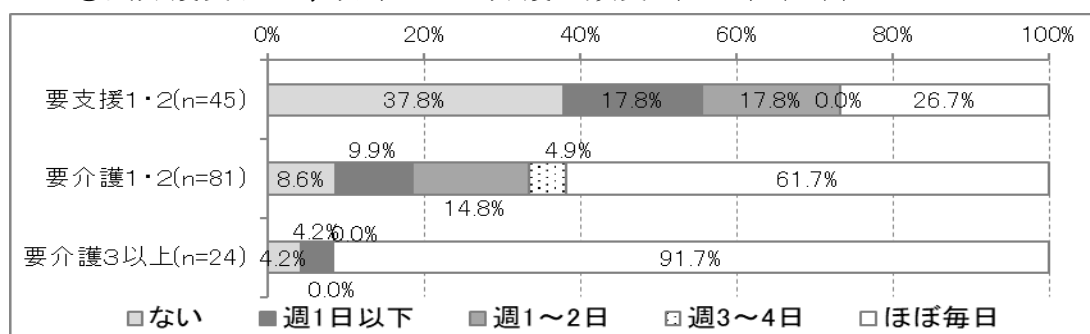
⑨要介護度別・家族等による介護の頻度（単身世帯）



⑩要介護度別・家族等による介護の頻度（夫婦のみ世帯）

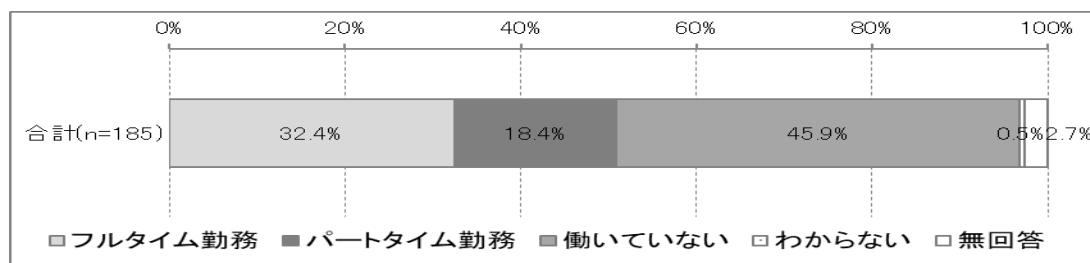


⑪要介護度別・家族等による介護の頻度（その他世帯）

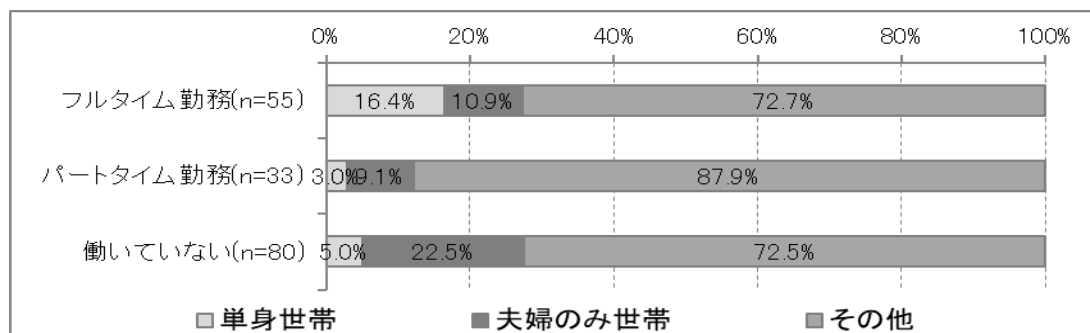


（４）主な介護者の就労状況

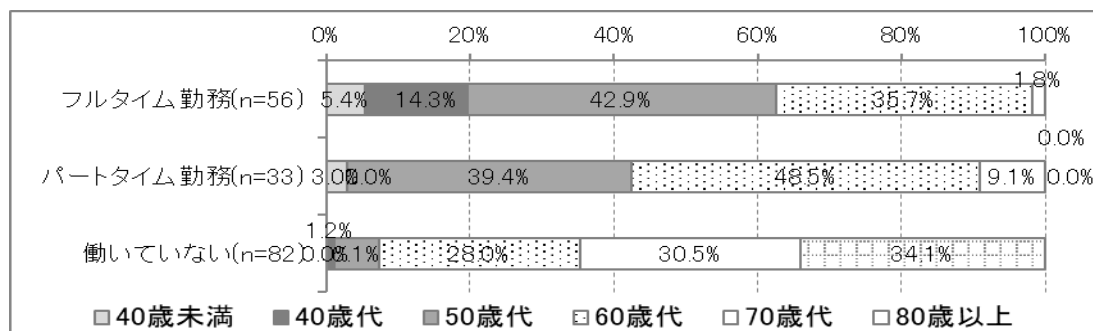
①主な介護者の勤務形態（単数回答）



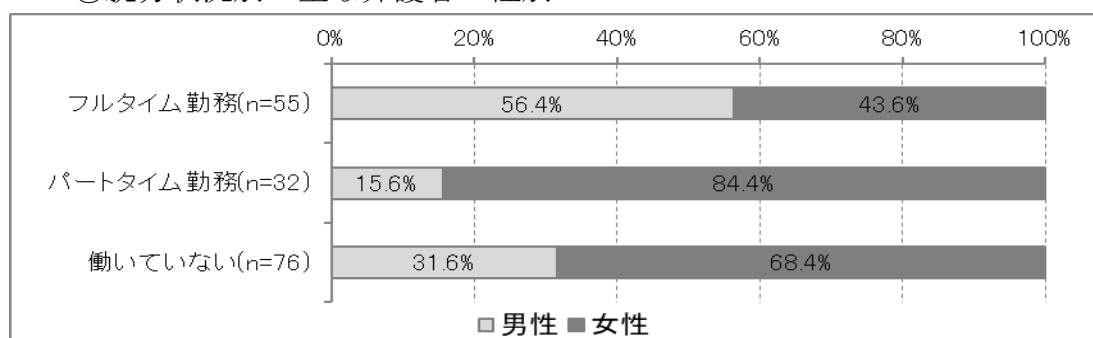
②就労状況別・世帯類型



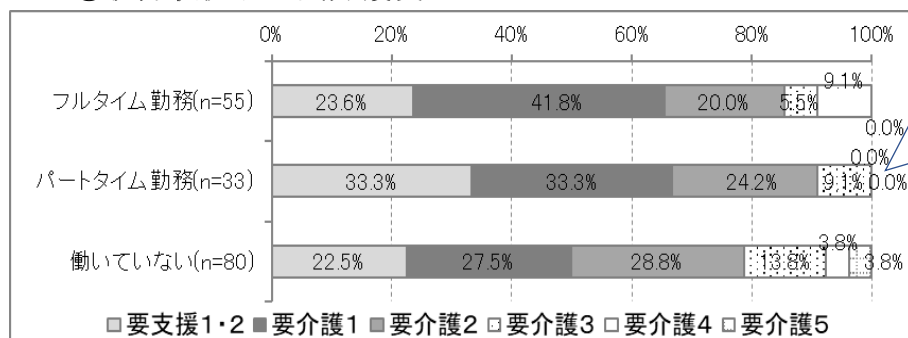
③就労状況別・主な介護者の年齢



④就労状況別・主な介護者の性別

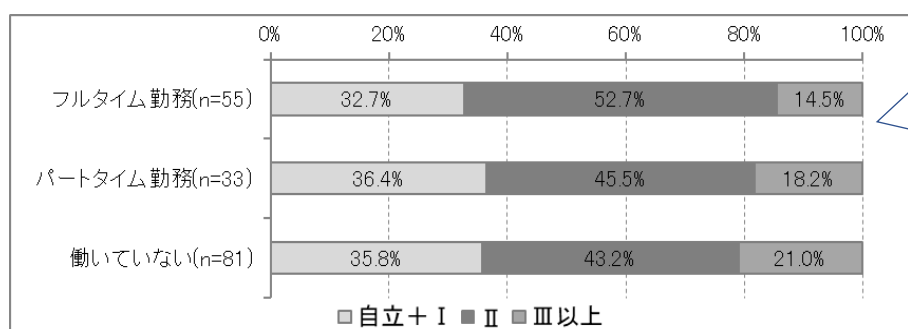


⑤就労状況別・要介護度



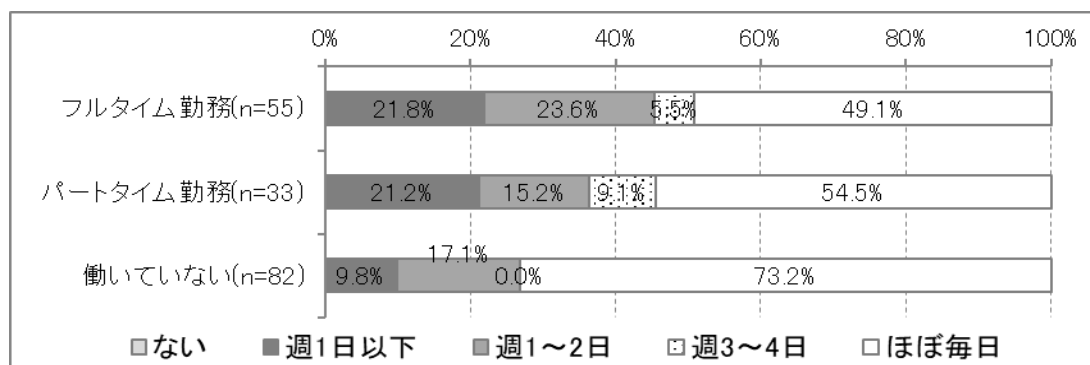
要介護者の「要介護度」について、就労している介護者に比べ就労していない介護者では、「要介護3」以上の割合が高い傾向でした。

⑥就労状況別・認知症自立度

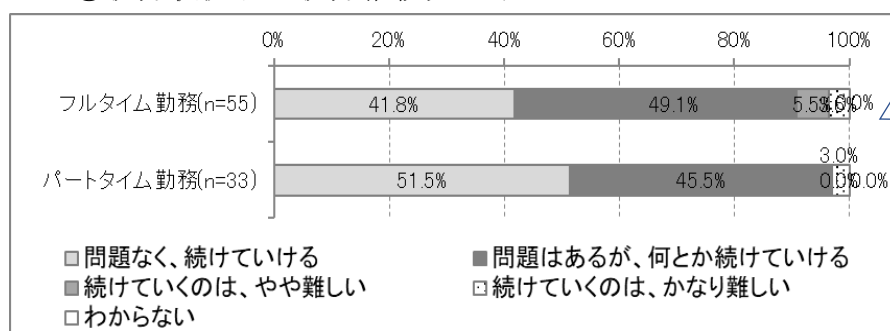


要介護者の「認知症自立度」について、就労していない介護者では、「Ⅲ以上」の割合がやや高い傾向でした。

⑦就労状況別・家族等による介護の頻度

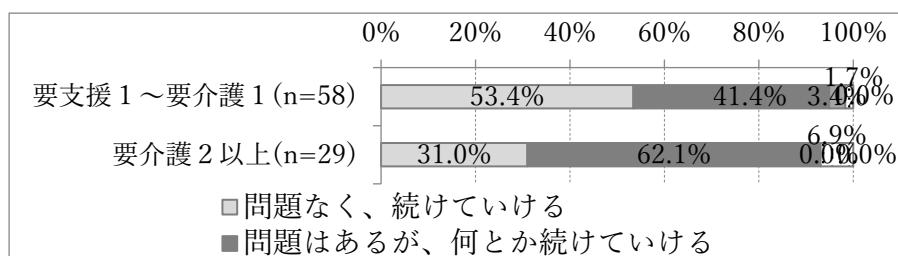


⑧就労状況別・就労継続見込み



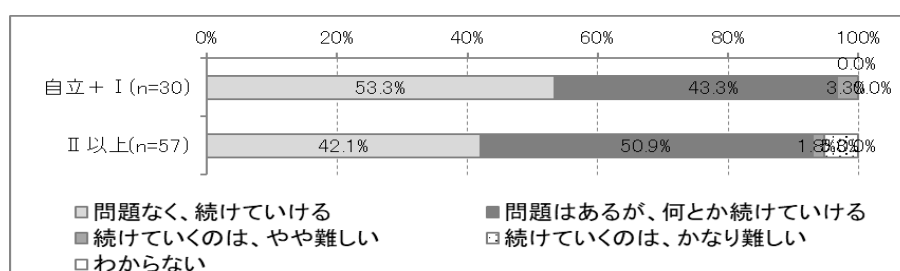
就労している介護者の「今後の就労継続見込み」について、フルタイム勤務よりパートタイム勤務において、「問題なく、続けていける」が高い傾向でした。

⑨要介護度別・就労継続見込み（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

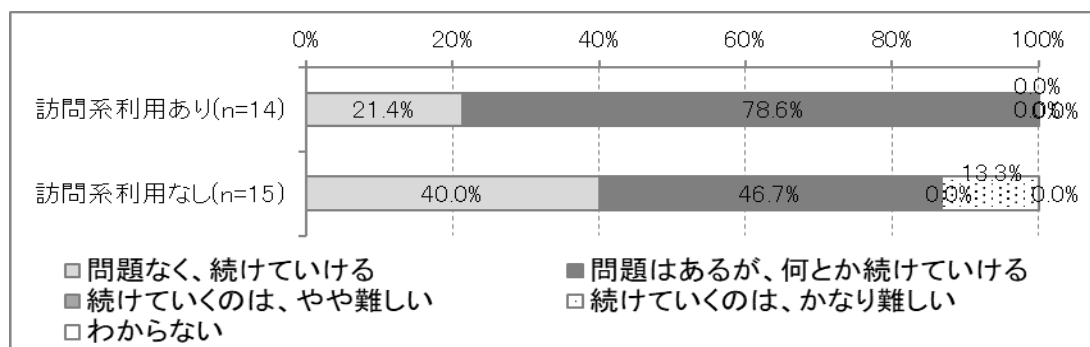


「要介護度別」、「認知症自立度別」のいずれをとっても、「就労継続見込み」について、「問題なく、続けていける」と「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が9割を超えていました。

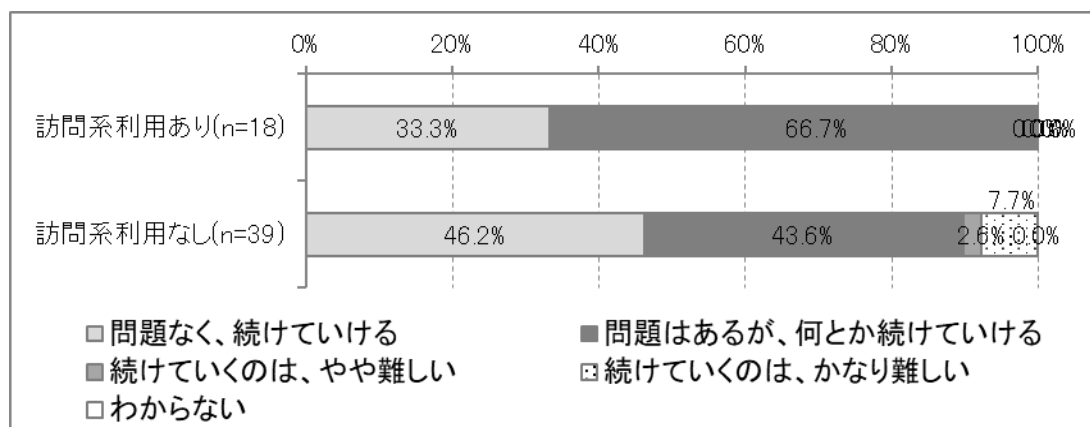
⑩認知症自立度別・就労継続見込み（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）



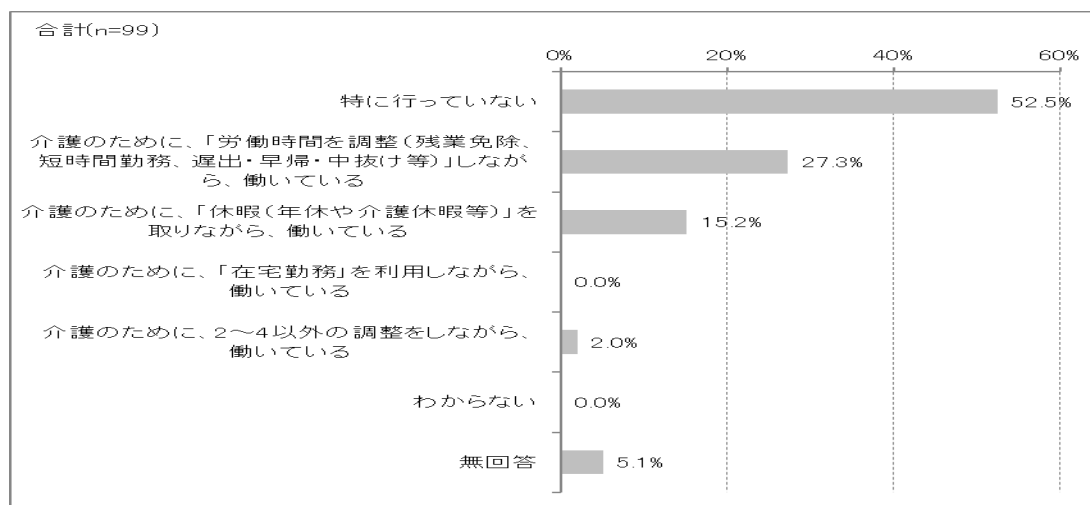
⑪サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み
(要介護2以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)



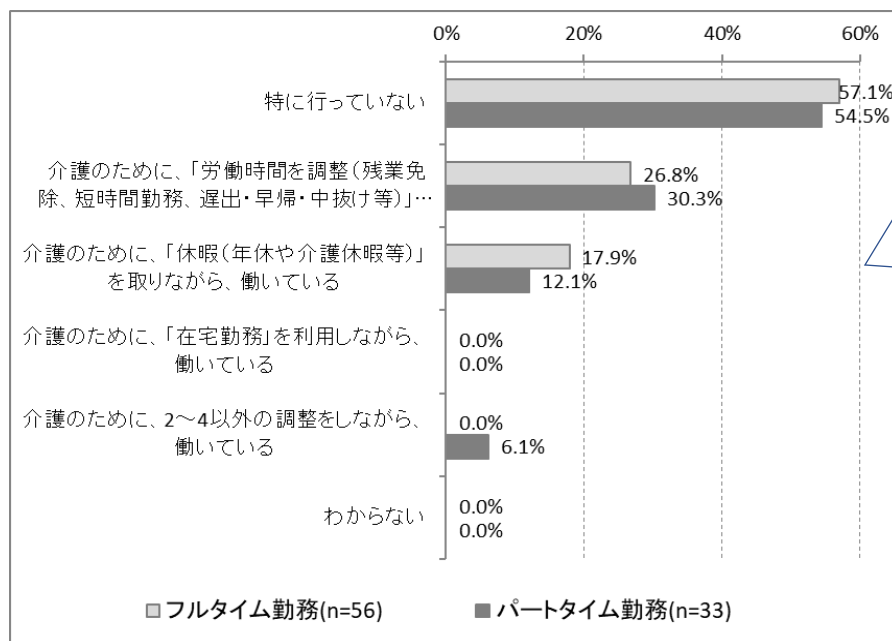
⑫サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み
(認知症自立度Ⅱ以上、フルタイム勤務+パートタイム勤務)



⑬主な介護者の働き方の調整状況（複数回答）

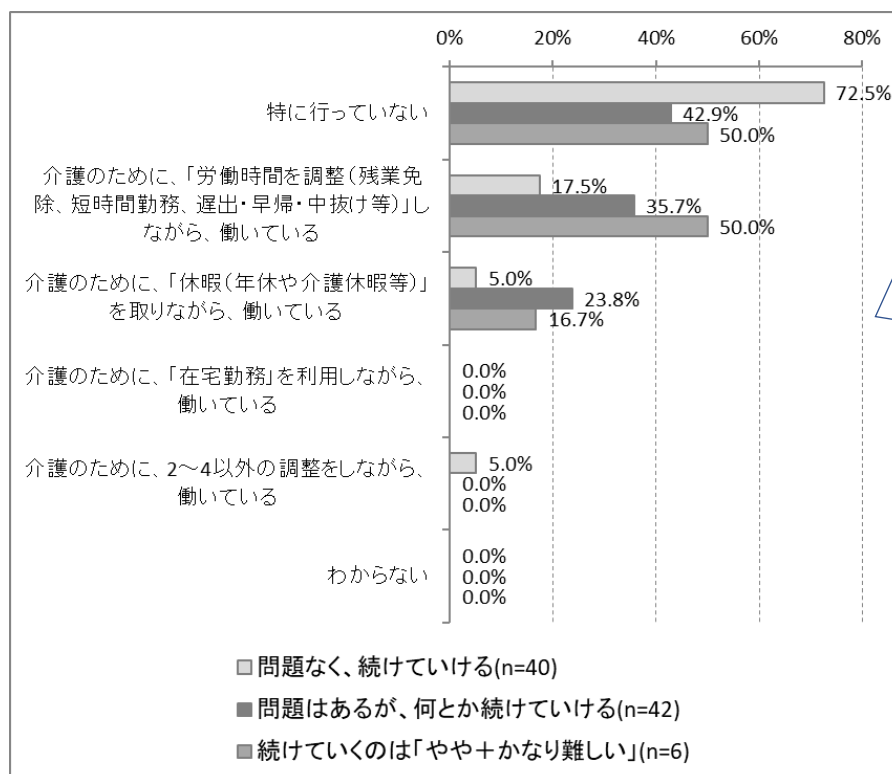


⑭就労状況別・介護のための働き方の調整



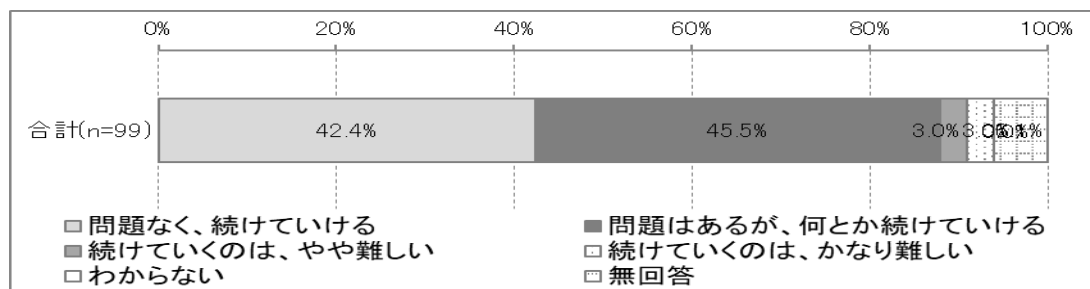
「介護のための働き方の調整」について、フルタイム勤務の26.8%、パートタイム勤務の30.3%の人が労働時間を調整していました。また、フルタイム勤務では、パートタイム勤務に比べて「休暇」の割合が高くなっていました。

⑮就労継続見込み別・介護のための働き方の調整 (フルタイム勤務+パートタイム勤務)

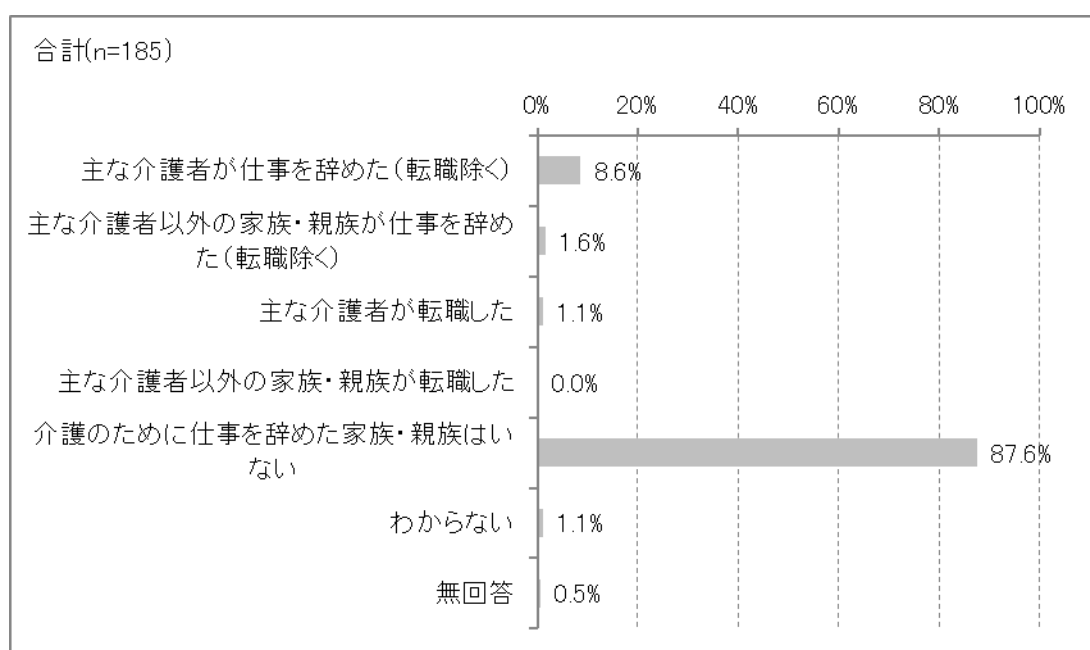


「介護のための働き方の調整」の「就労継続見込み別」について、「問題なく、続けていける」とする人は、「特にやっていない」が72.5%となっていました。一方、「問題はあるが、何とか続けていける」「続けていくのは難しい」では、「労働時間」「休暇」等、何らかの調整を行っている人が約6割となっていました。

⑩主な介護者の就労継続の可否に係る意識（単数回答）

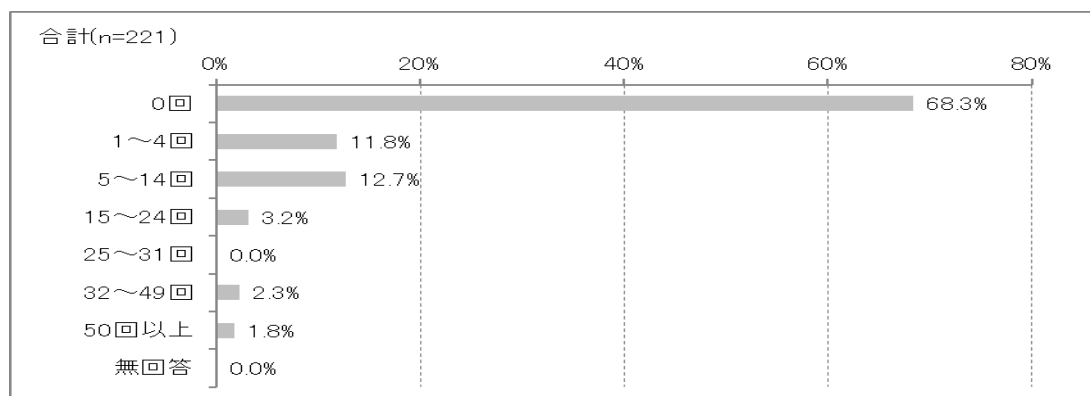


⑪介護のための離職の有無（複数回答）

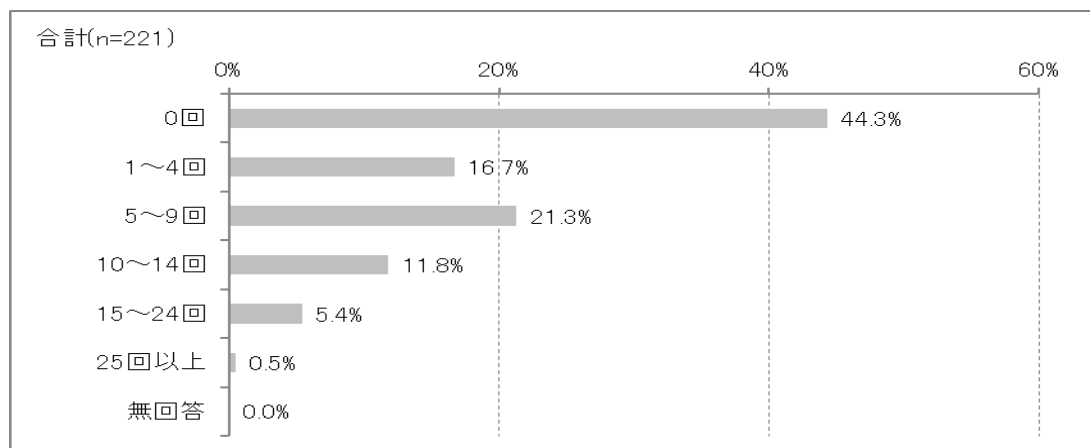


(5) サービス利用の状況

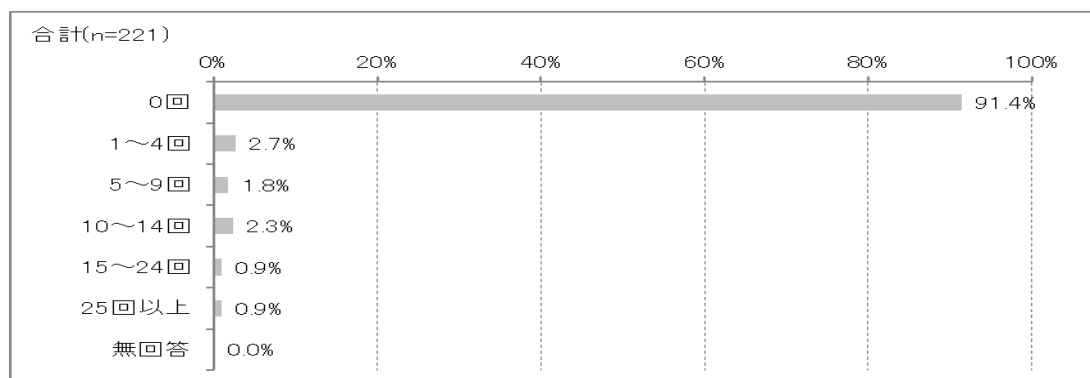
①サービスの利用回数（訪問系）



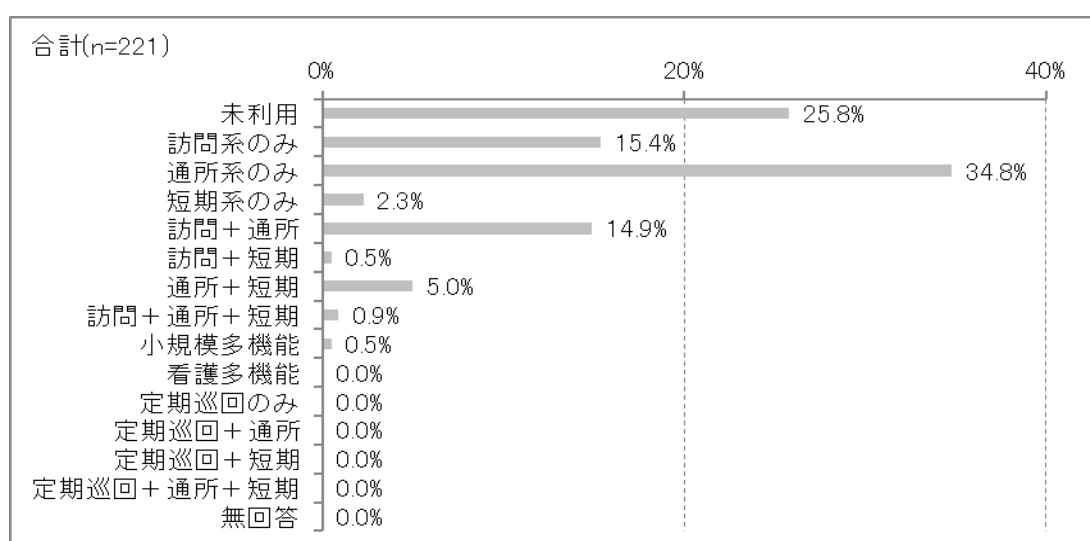
②サービスの利用回数（通所系）



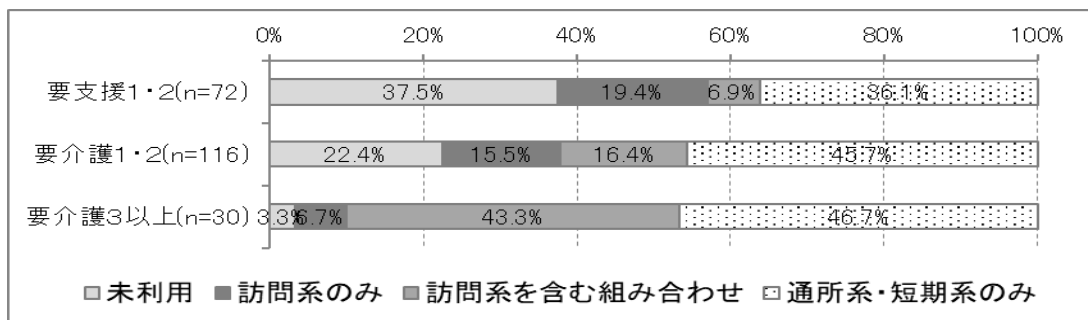
③サービスの利用回数（短期系）



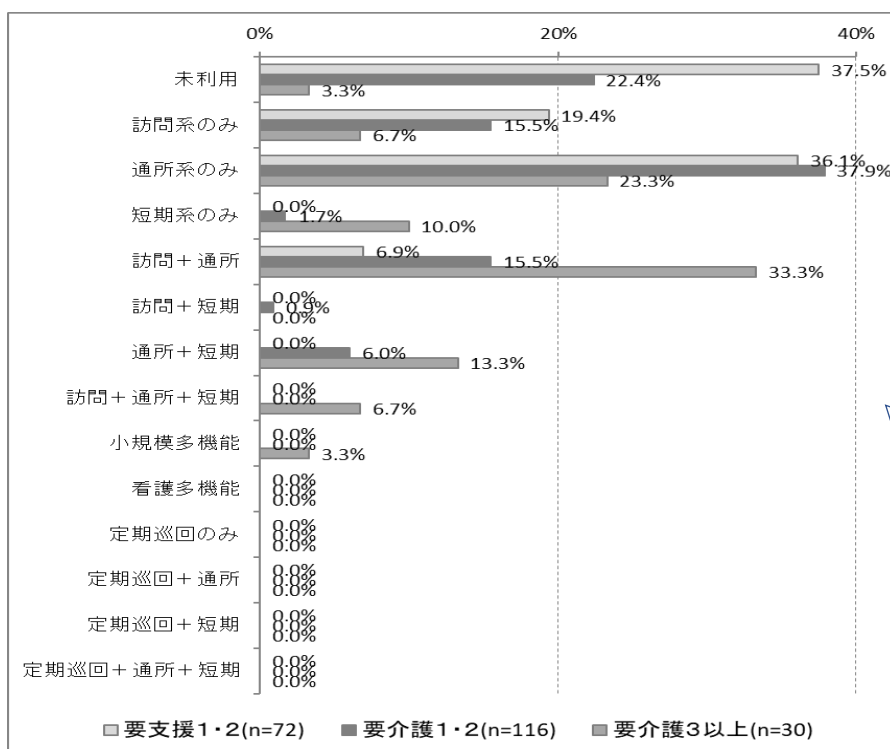
④サービス利用の組み合わせ



⑤要介護度別・サービス利用の組み合わせ（Ⅰ）

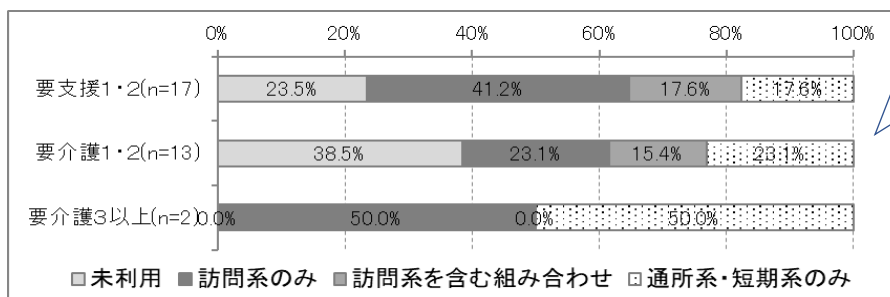


⑥要介護度別・サービス利用の組み合わせ（Ⅱ）



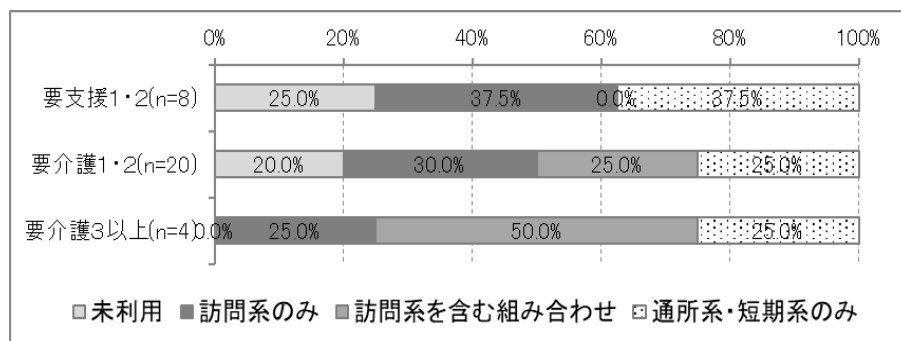
「要介護度」の重度化に伴う「サービス利用の組み合わせ」について、徐々に「訪問系+通所系」、「通所系+短期系」の割合が増加する傾向でした。

⑦要介護度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）



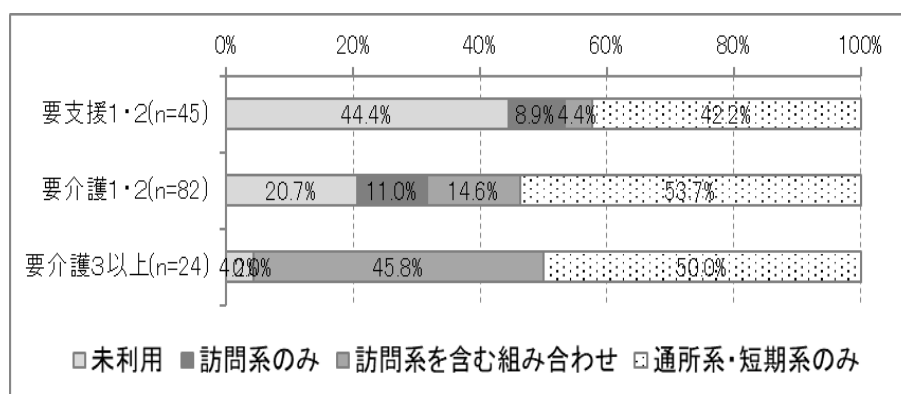
「要介護度別」のサービス利用について、要介護度の重度化に伴い「単身世帯」において、特に「通所系・短期系のみ」の割合が増加する傾向でした。

⑧要介護度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）

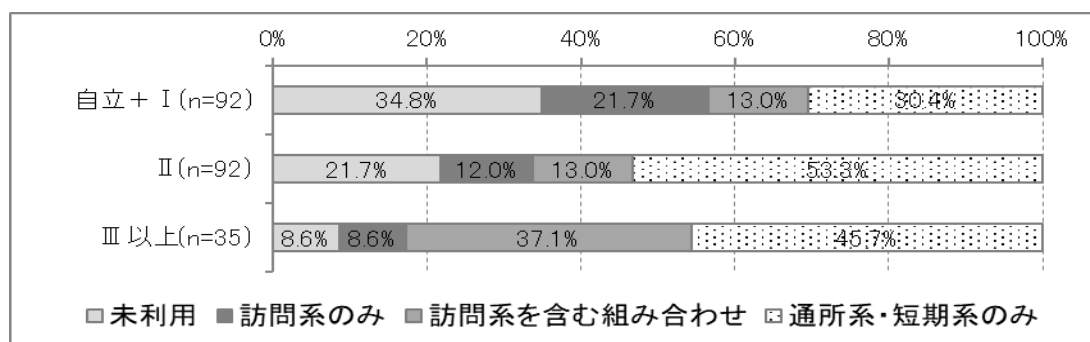


「要介護度別」のサービス利用について、要介護度の重度化に伴い、「夫婦のみ世帯」と「その他世帯」において、「訪問系のみ」の割合が減少し、「訪問系を含む組み合わせ」の割合が増加する傾向でした。

⑨要介護度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）

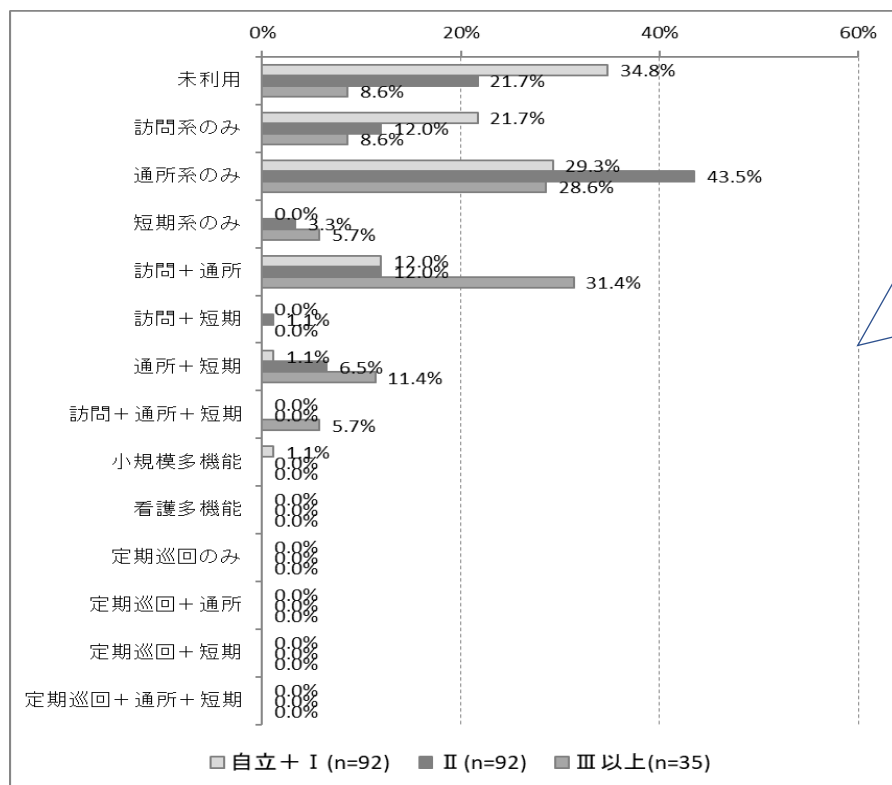


⑩認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（Ⅰ）



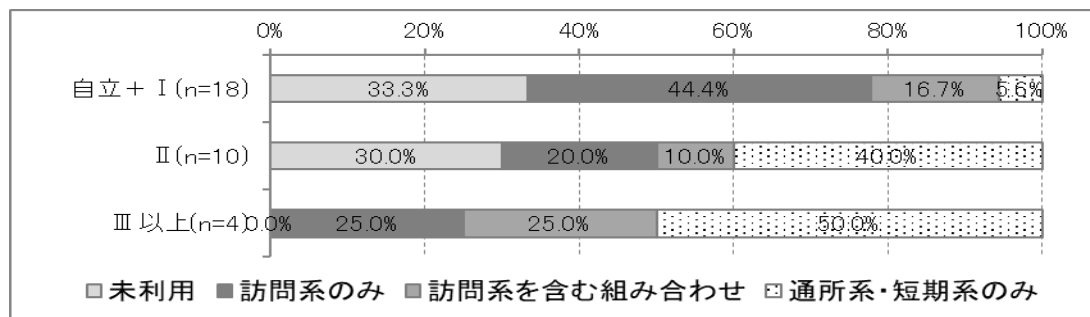
「認知症自立度」が重度化であるほど、「訪問系のみ」の割合が減少し、「訪問系を含む組み合わせ」の割合が高い傾向でした。

⑪認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（Ⅱ）

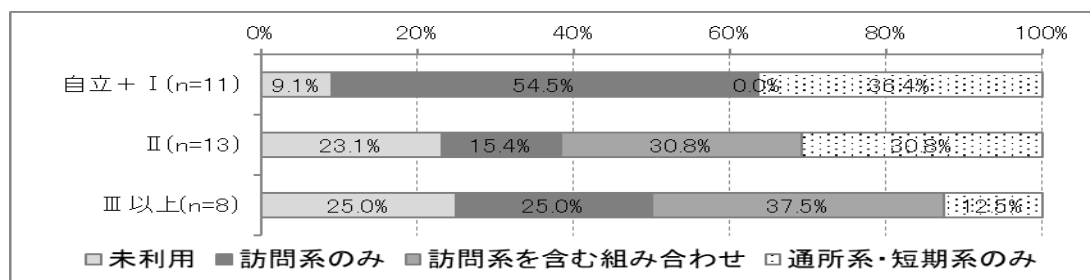


認知症の重度化に伴う「サービス利用の組み合わせ」について、「訪問系+通所系」や「通所系+短期系」のサービス利用が増加する傾向でした。

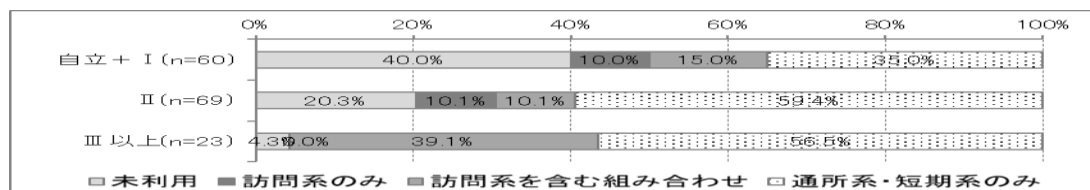
⑫認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）



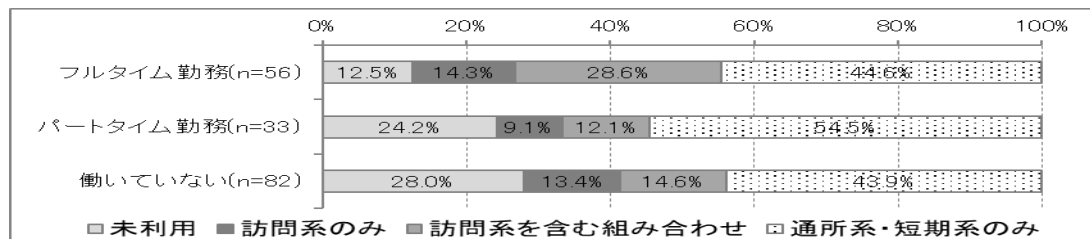
⑬認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）



⑭認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）

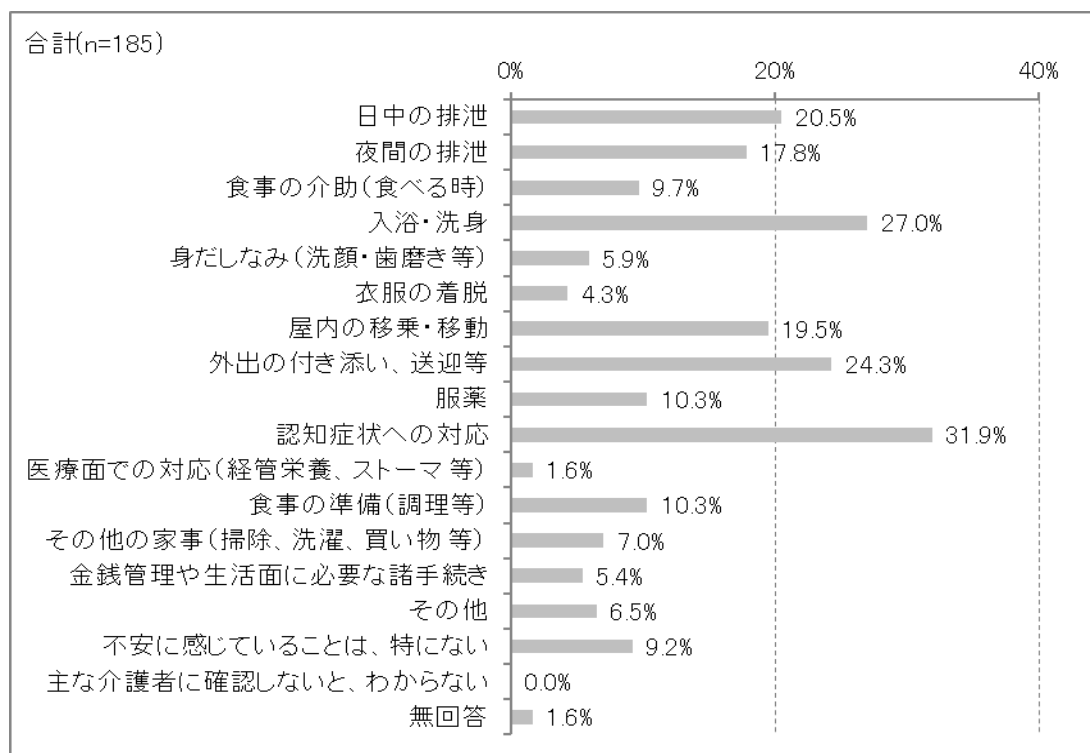


⑮就労状況別・サービス利用の組み合わせ

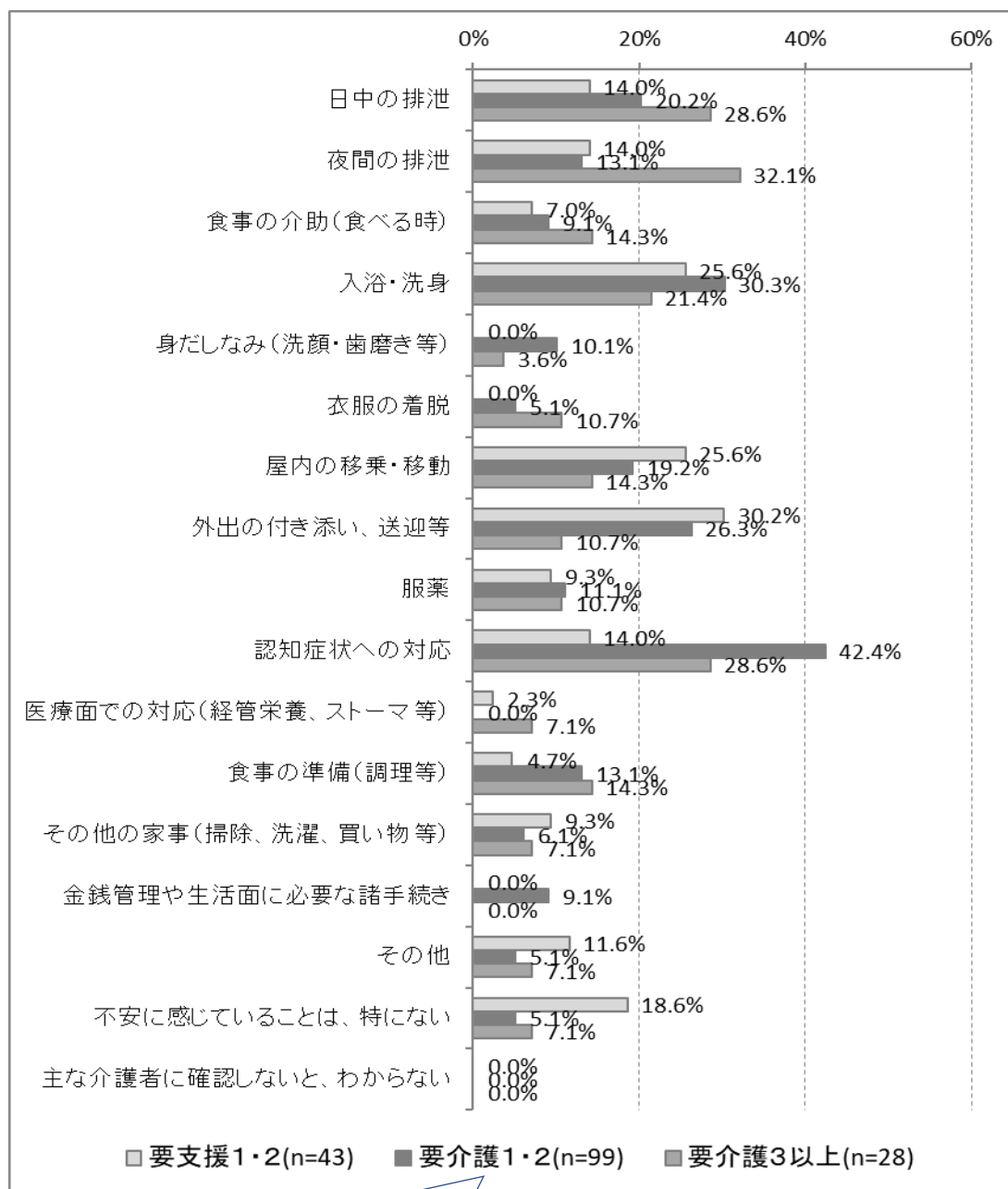


（６）介護者が不安に感じる介護

①今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護（複数回答）

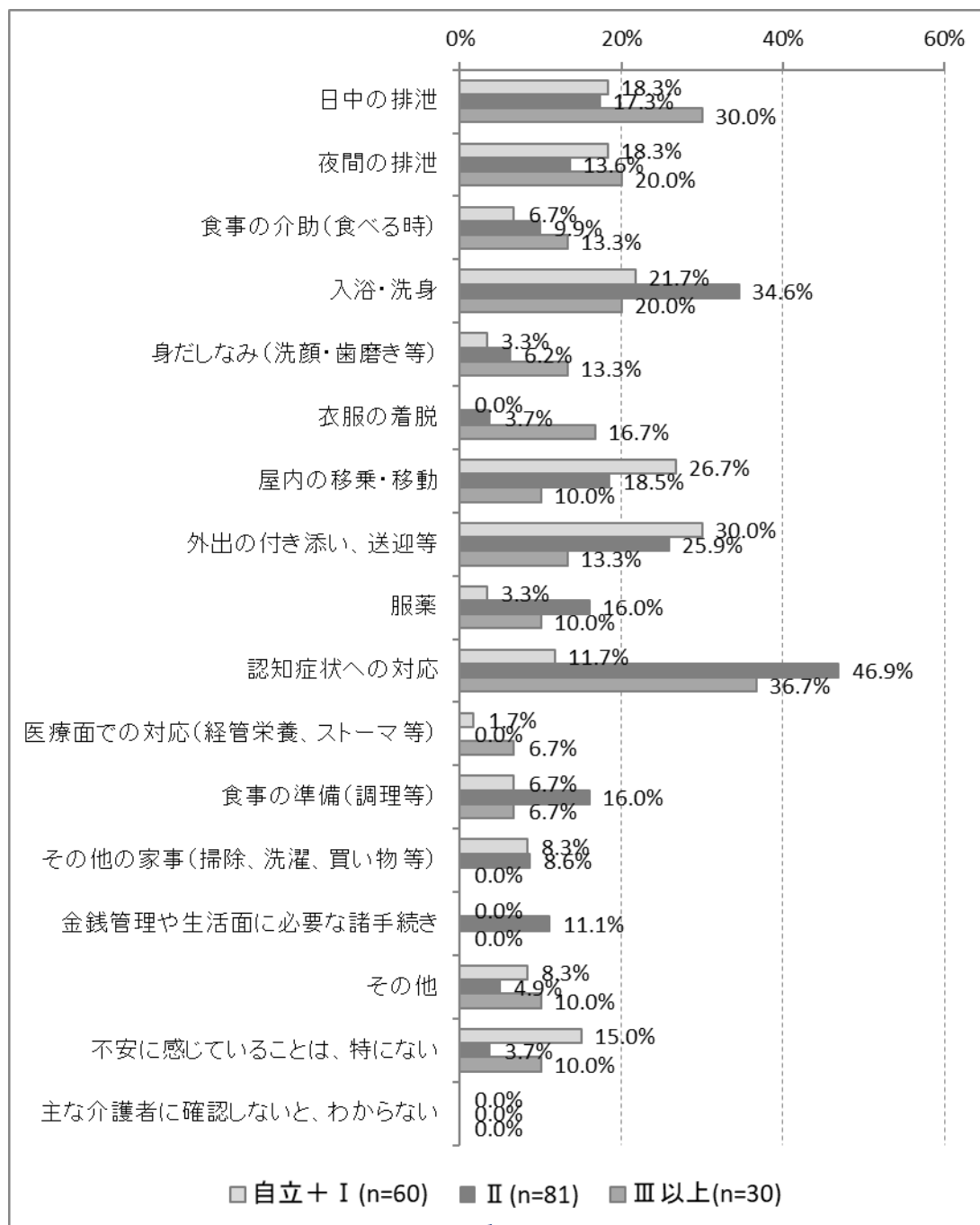


②要介護度別・介護者が不安に感じる介護



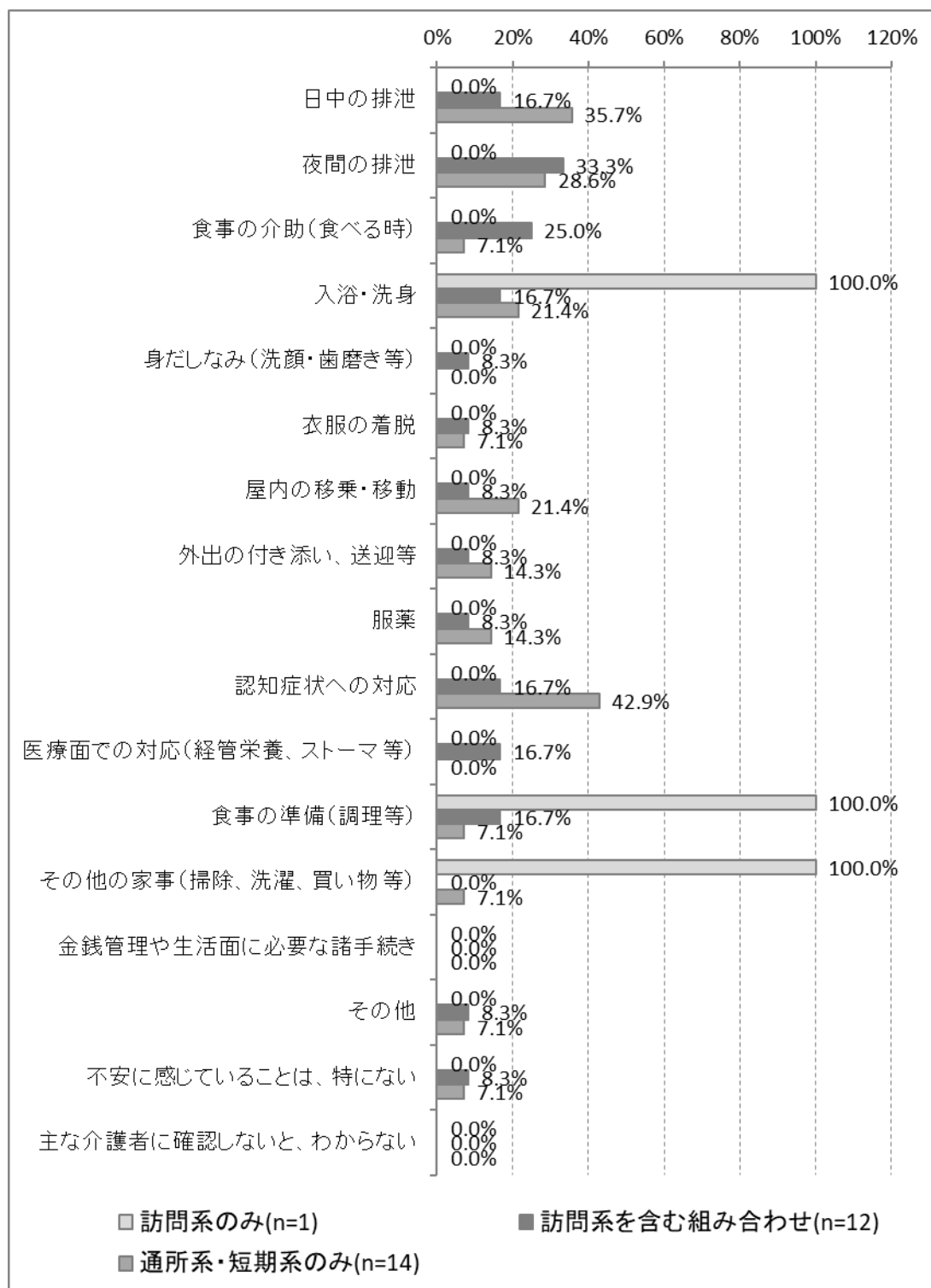
「現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護」は、「要介護1・2」は、「認知症状への対応」についてであり、「要介護度3以上」は、「日中の排泄」、「夜間の排泄」についてでした。

③認知症自立度別・介護者が不安に感じる介護

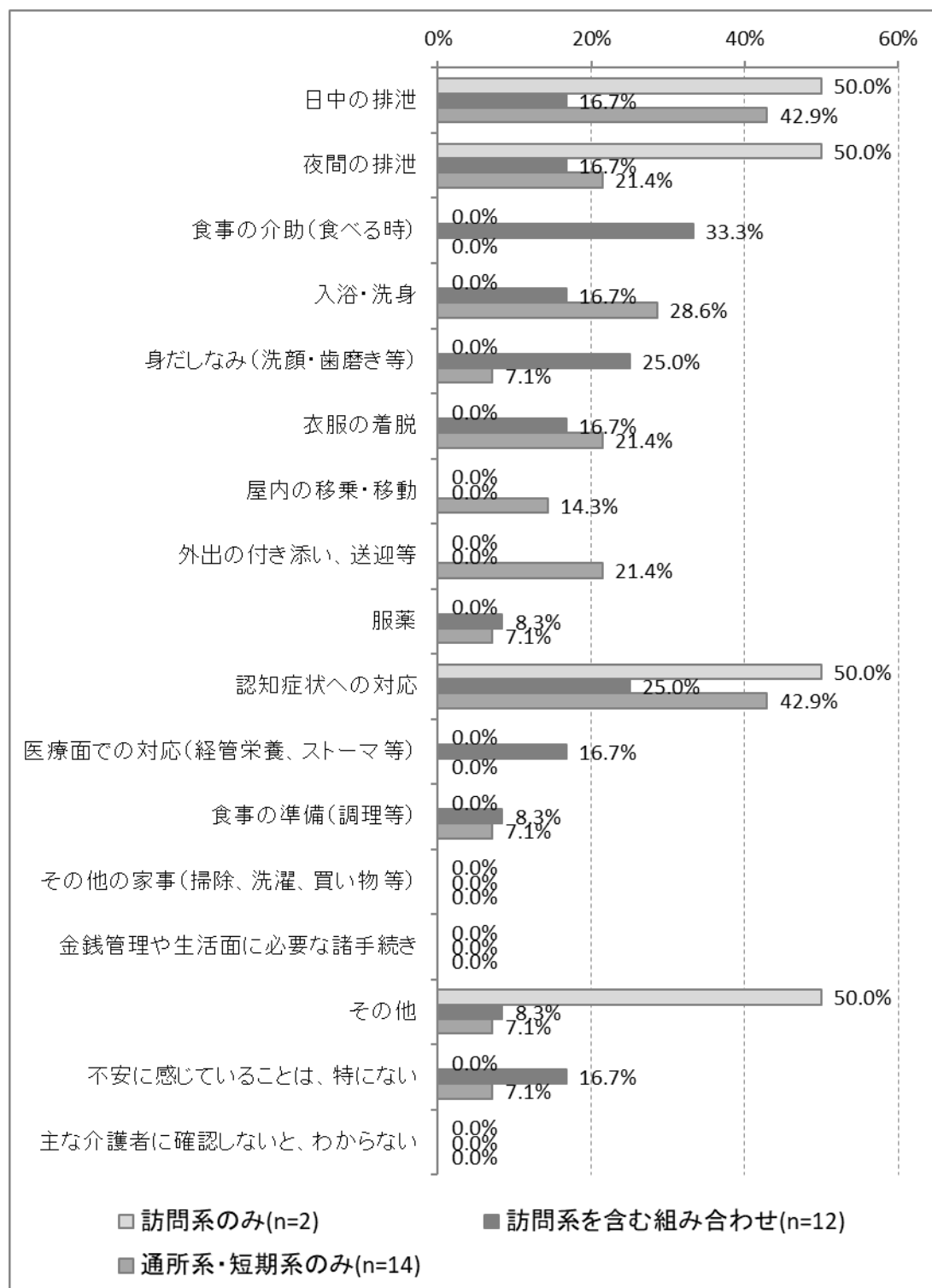


「現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護」は、「II」は、「認知症状への対応」、「入浴・洗身」についてであり、「III以上」は、「日中の排泄」、「認知症状への対応」についてでした。

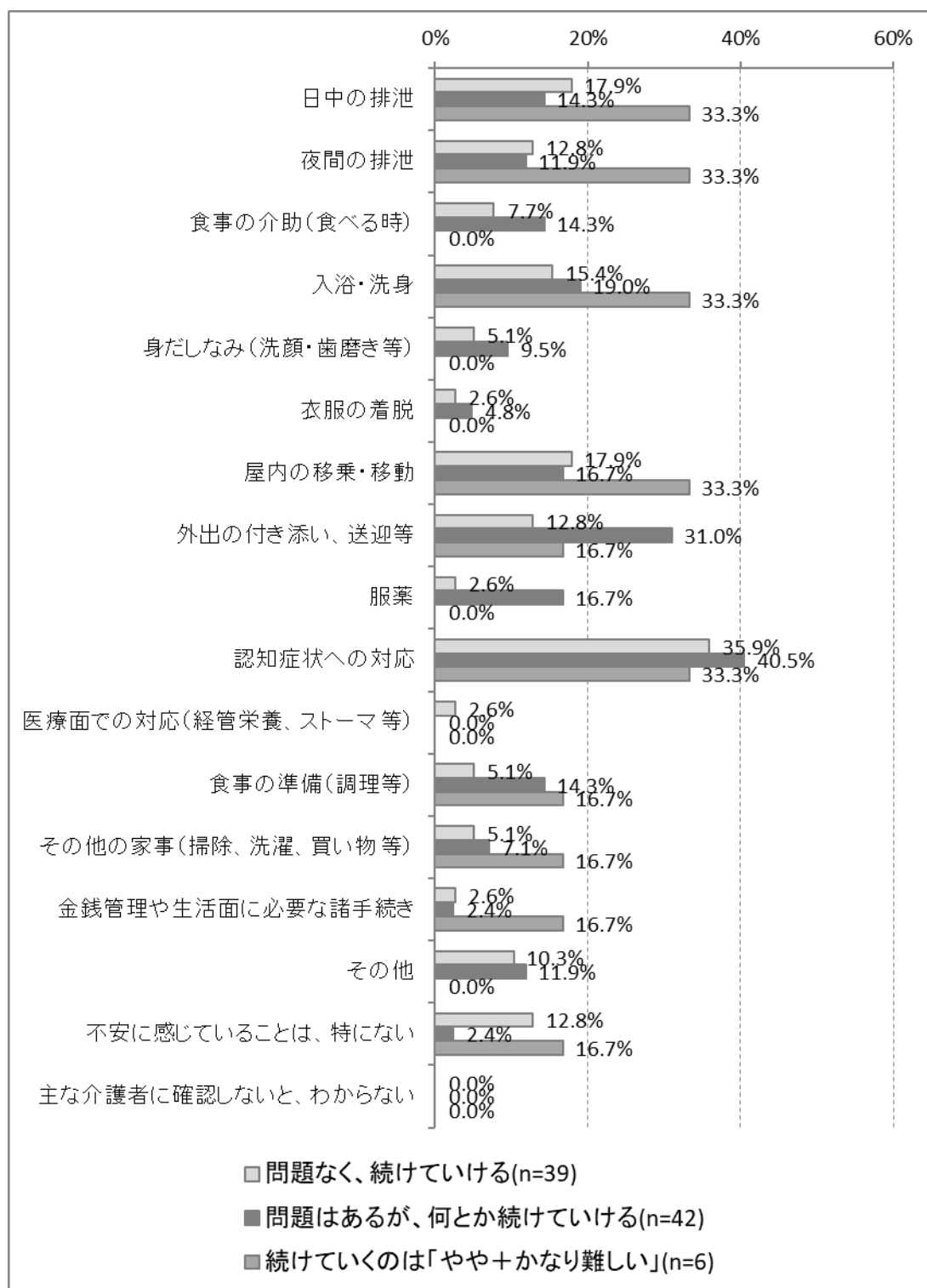
④サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（要介護3以上）



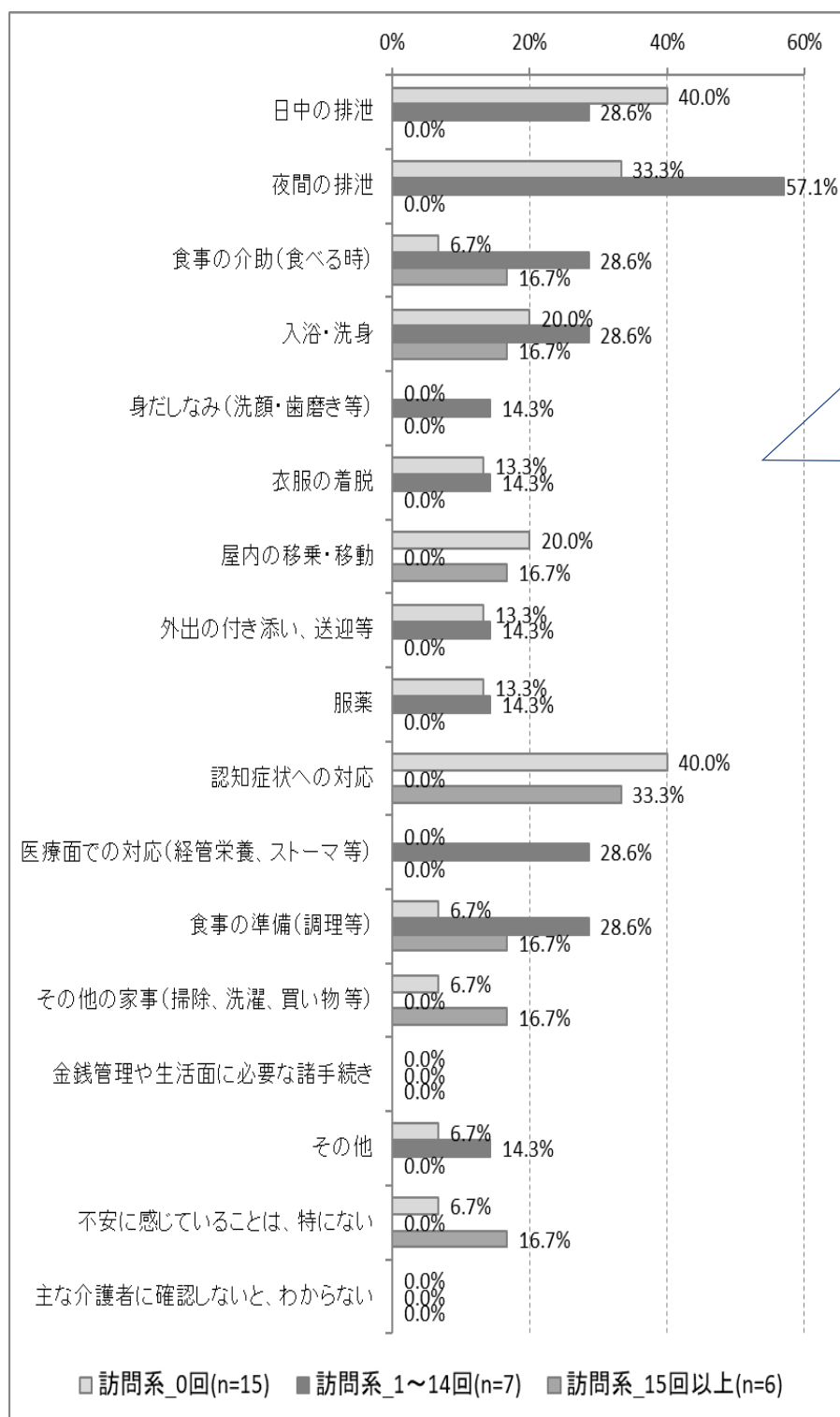
⑤サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護（認知症Ⅲ以上）



⑥就労継続見込み別・介護者が不安に感じる介護
(フルタイム勤務+パートタイム勤務)

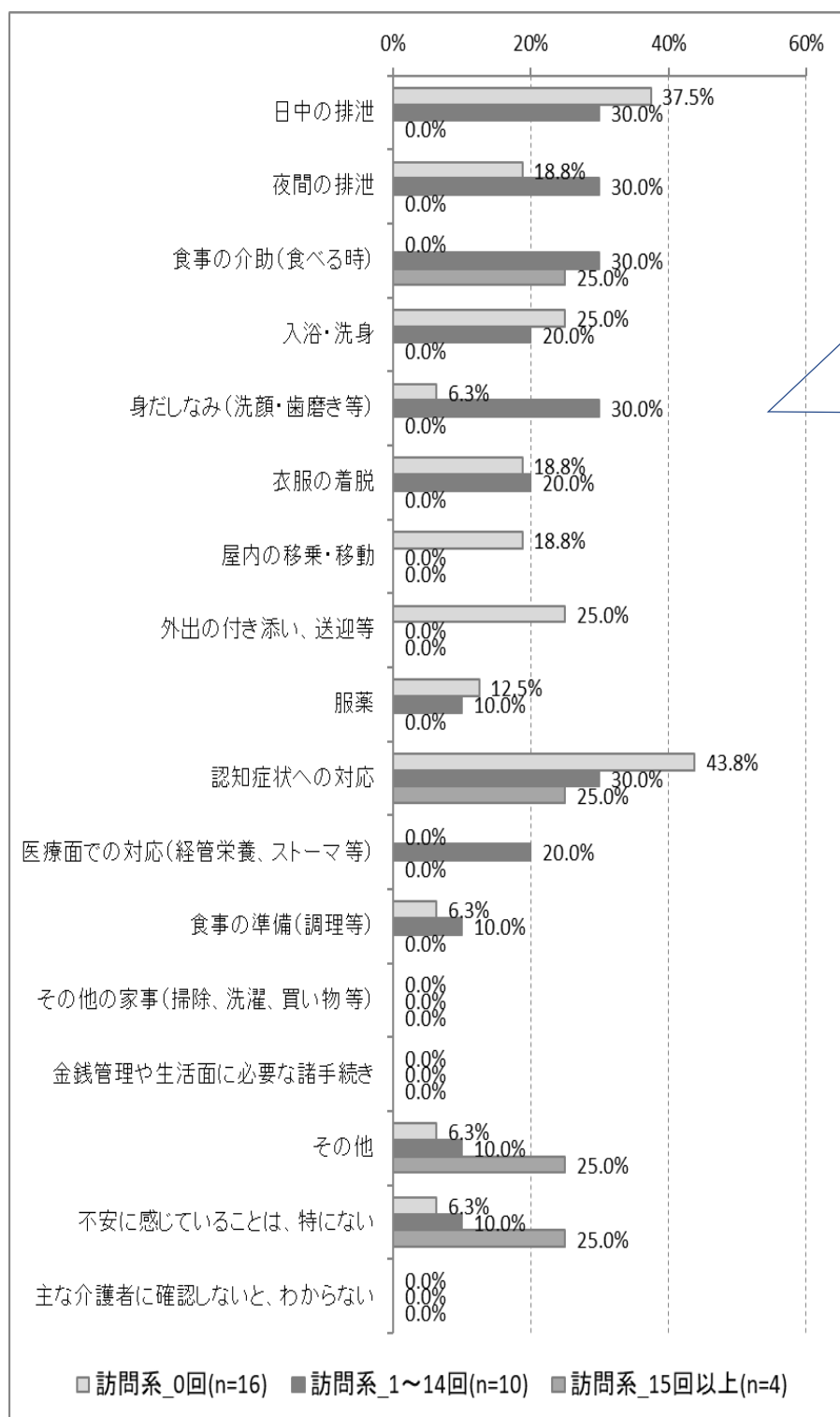


⑦サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護
(訪問系、要介護3以上)



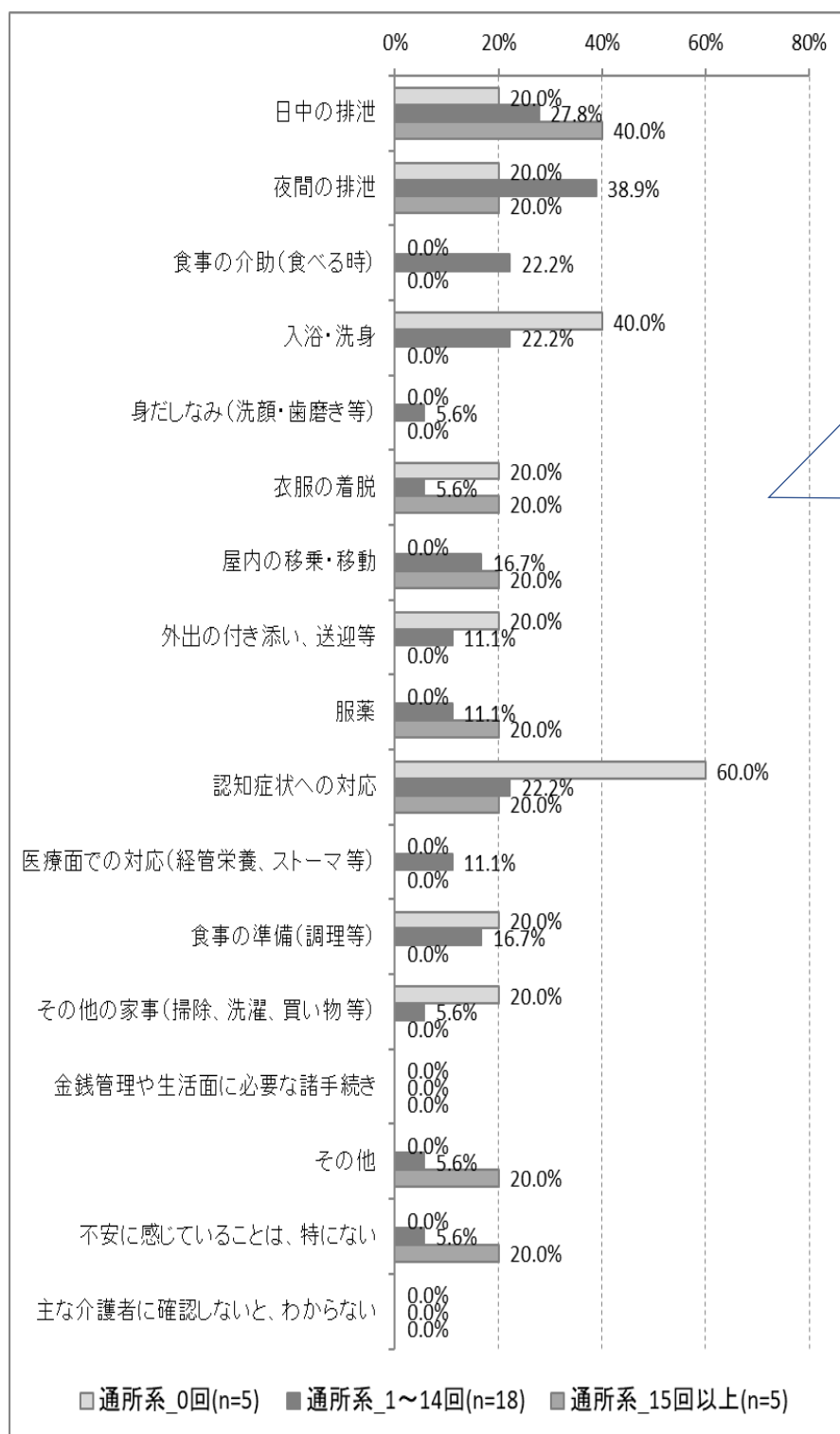
「要介護3以上」において、訪問系サービスの利用回数の増加は、介護者の「日中の排泄」に係る不安を軽減する傾向でした。

⑧サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護
(訪問系、認知症Ⅲ以上)



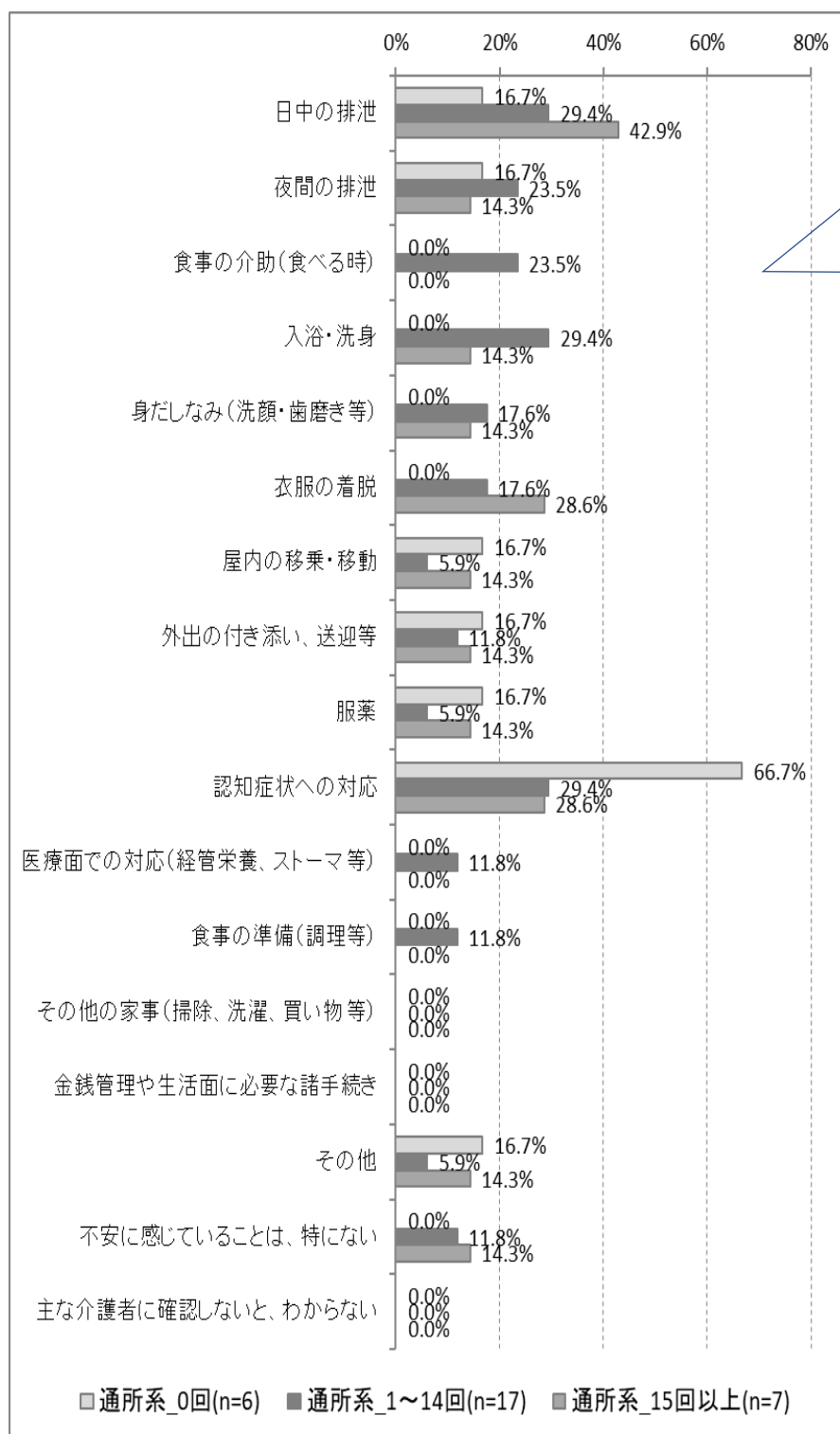
「Ⅲ以上」は、訪問系サービスの利用回数の増加が、介護者の「認知症状への対応」、「夜間の排泄」、「入浴・洗身」に係る不安を軽減する傾向でした。

⑨サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護
(通所系、要介護3以上)



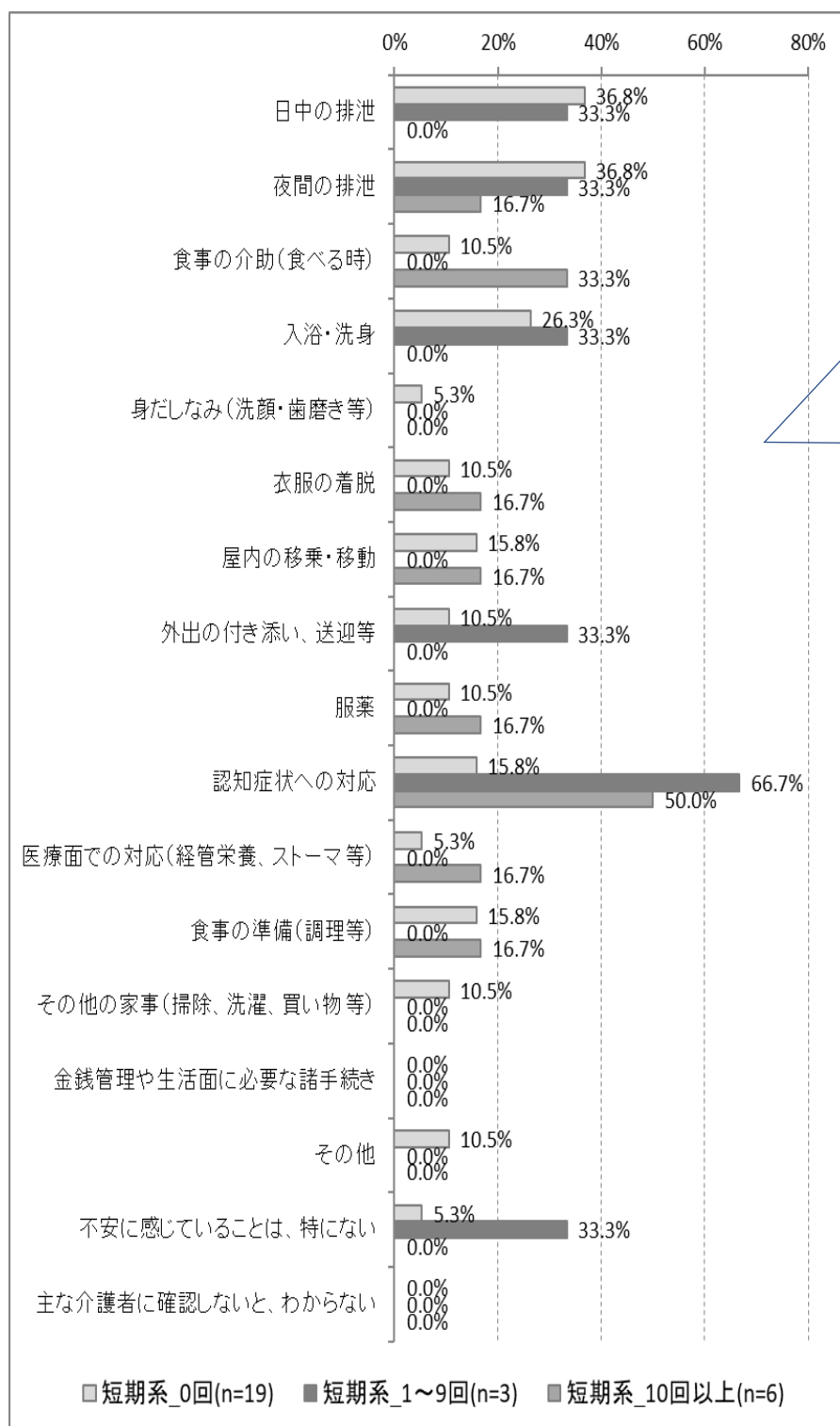
「要介護3以上」の
通所系のサービス
は、利用回数の増加
に伴い介護者の「認
知症状への対応」、
「入浴・洗身」に係
る不安が軽減する傾
向でした。

⑩サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護
(通所系、認知症Ⅲ以上)



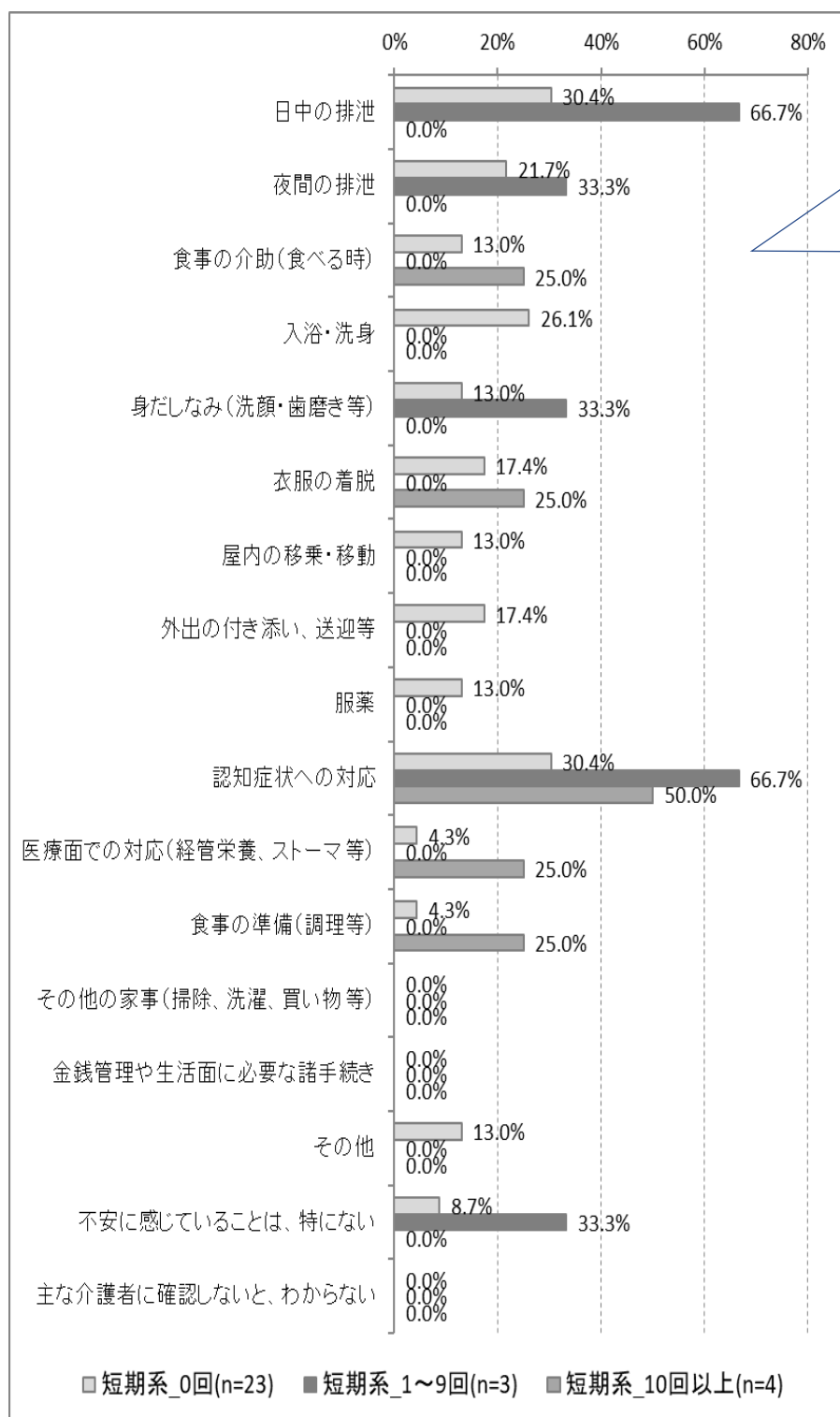
「Ⅲ以上」の通所系のサービスは、利用回数の増加に伴い介護者の「認知症状への対応」に係る不安が軽減する傾向でした。

⑪サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護
(短期系、要介護3以上)



「要介護3以上」の短期系のサービスは、利用回数の増加に伴い介護者の「日中の排泄」と「夜間の排泄」に係る不安が軽減する傾向でした。

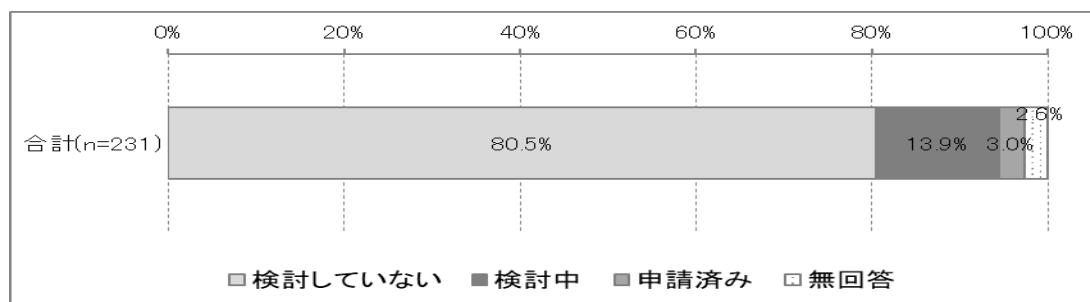
⑫サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護
(短期系、認知症Ⅲ以上)



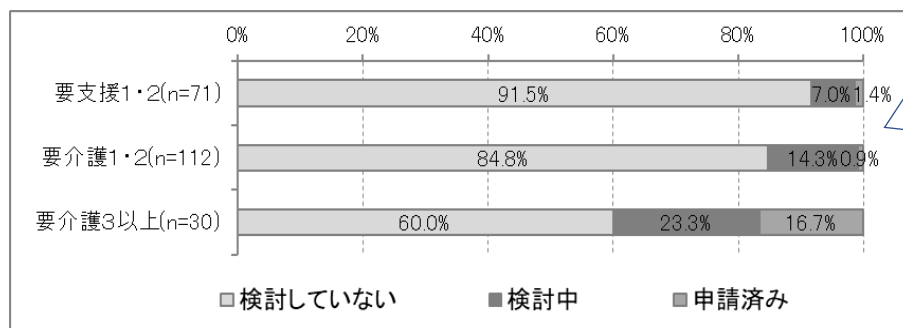
「Ⅲ以上」の短期系のサービスは、利用回数の増加が不安の軽減に結びつきませんでした。

(7) 施設等の検討の状況

①施設等検討の状況（単数回答）

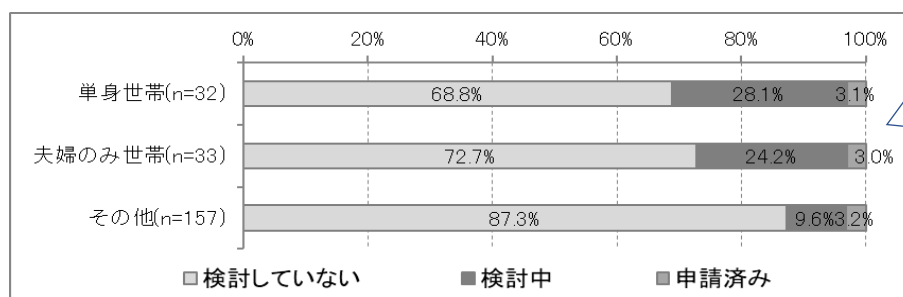


②要介護度別・施設等検討の状況



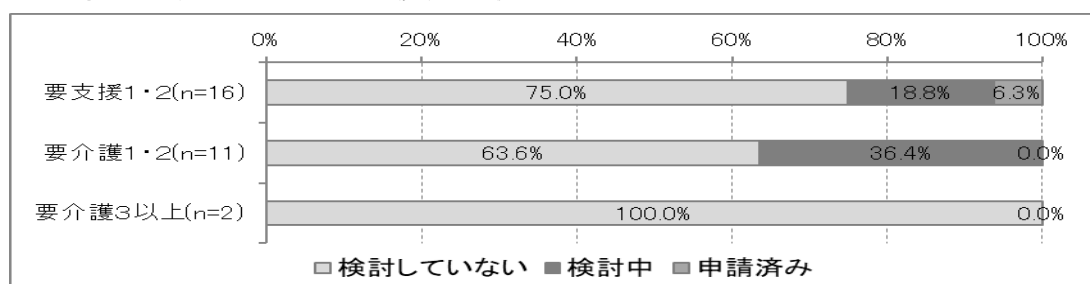
「要介護度別」の「要介護3以上」は、「検討していない」が60.0%、「検討中」が23.3%、「申請済み」が16.7%でした。

③世帯類型別・施設等検討の状況（全要介護度）

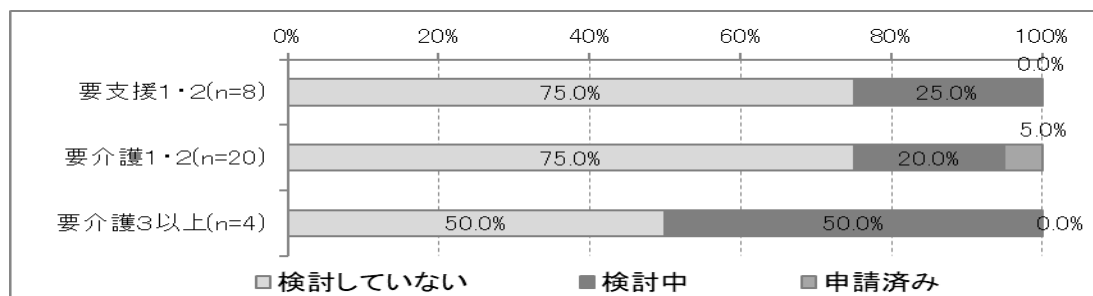


「世帯類型別」の「検討していない」の割合が最も低いのは単身世帯で68.8%、最も高いのはその他で87.3%でした。

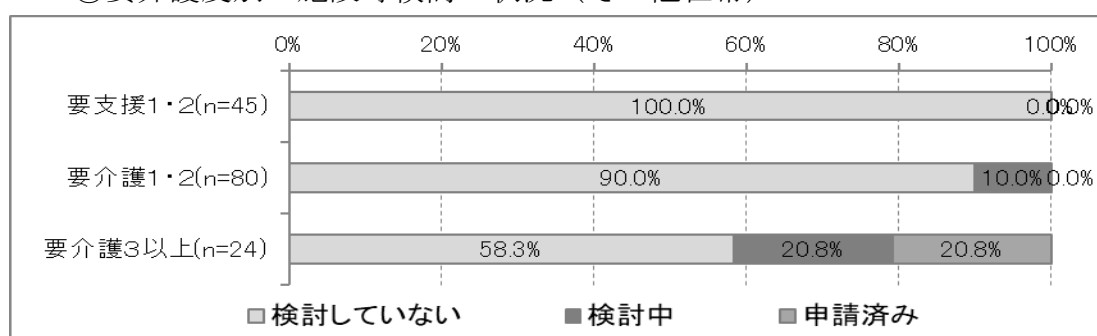
④要介護度別・施設等検討の状況（単身世帯）



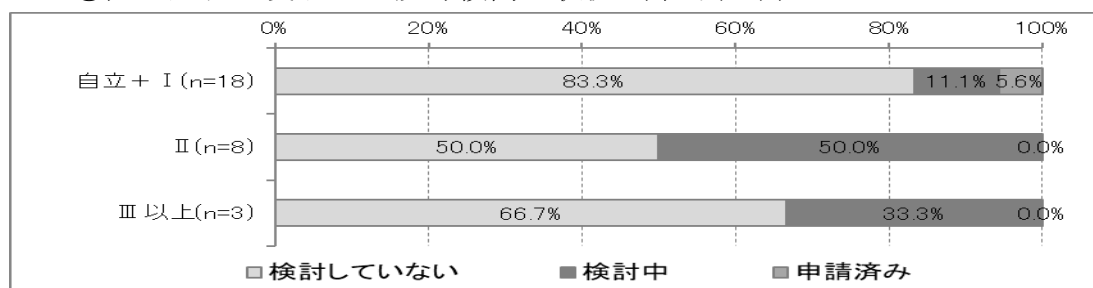
⑤要介護度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）



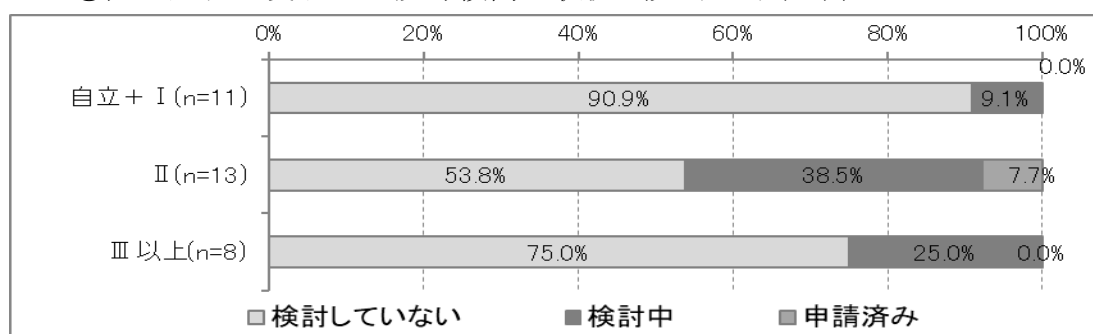
⑥要介護度別・施設等検討の状況（その他世帯）



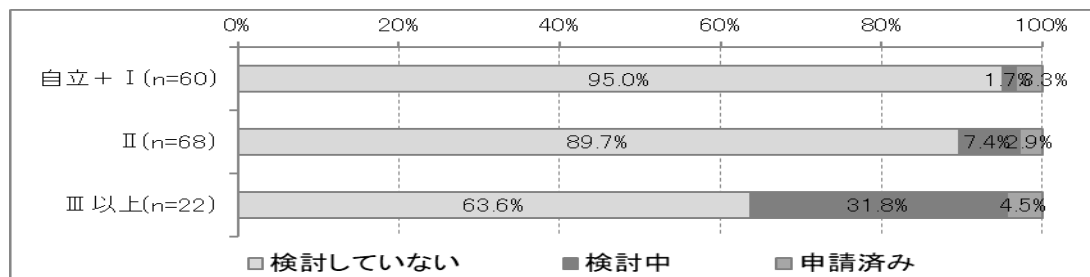
⑦認知症自立度別・施設等検討の状況（単身世帯）



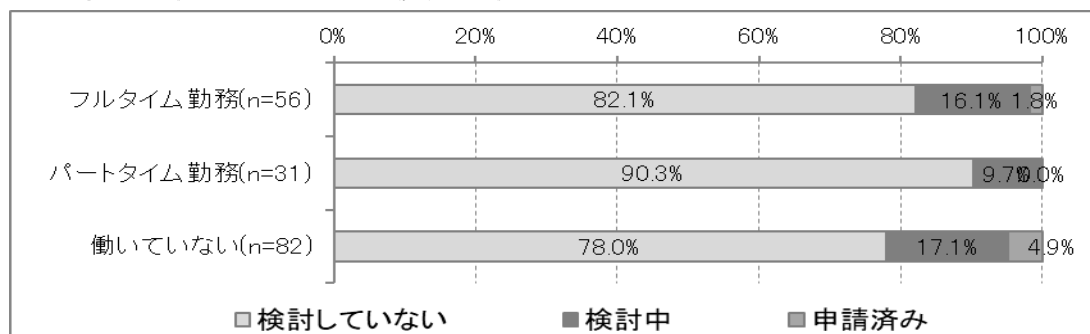
⑧認知症自立度別・施設等検討の状況（夫婦のみ世帯）



⑨認知症自立度別・施設等検討の状況（その他の世帯）

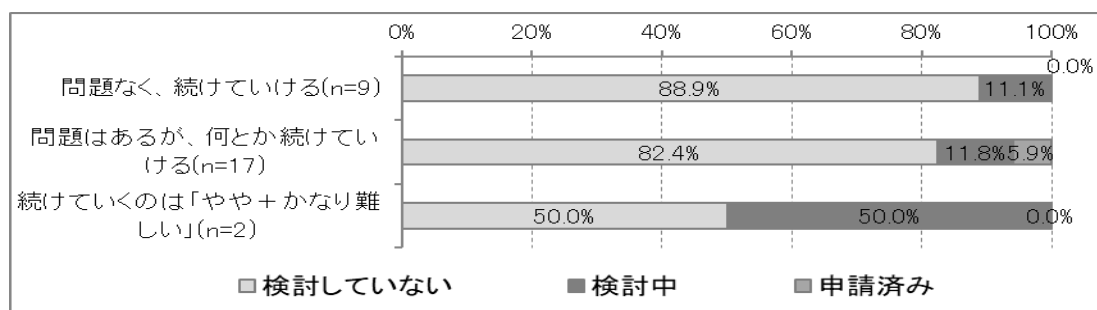


⑩就労状況別・施設等検討の状況

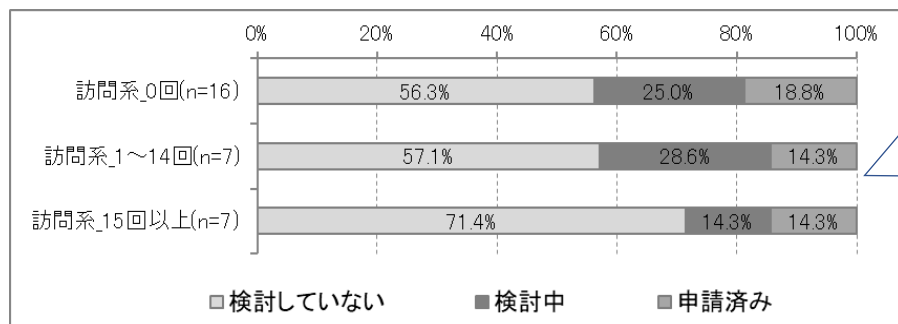


⑪就労継続見込み別・施設等検討の状況

（要介護2以上、フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

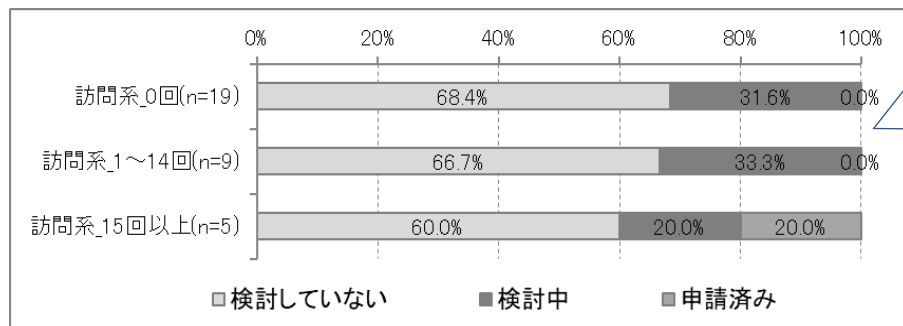


⑫サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、要介護3以上）



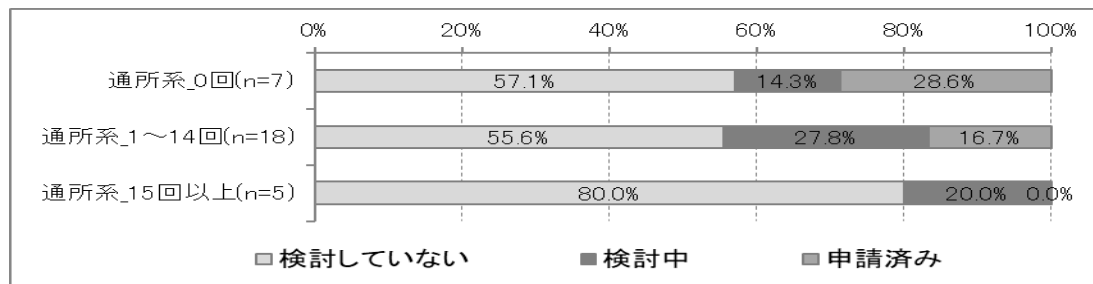
「要介護3以上」は、訪問系サービスの利用回数の増加に伴い、施設等検討の状況における「検討していない」の割合が高い傾向でした。

⑬サービス利用回数と施設等検討の状況（訪問系、認知症Ⅲ以上）

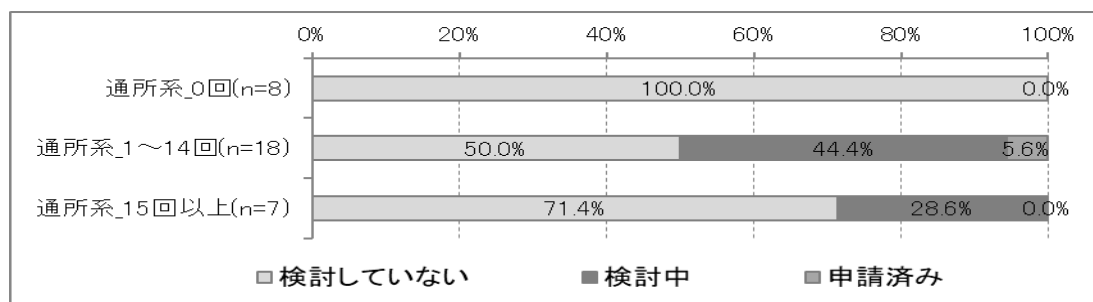


「認知症Ⅲ以上」は、訪問系サービスの利用回数の増加に伴い、施設等検討の状況における「検討していない」の割合が低い傾向でした。

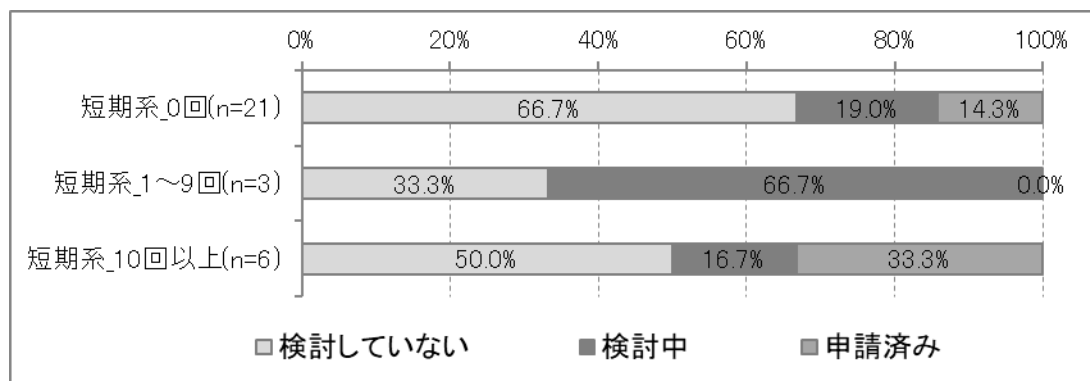
⑭サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、要介護3以上）



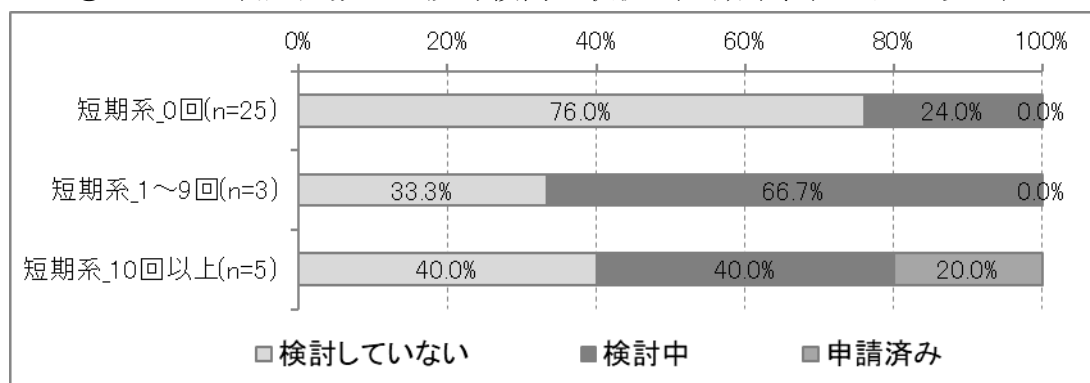
⑮サービス利用回数と施設等検討の状況（通所系、認知症Ⅲ以上）



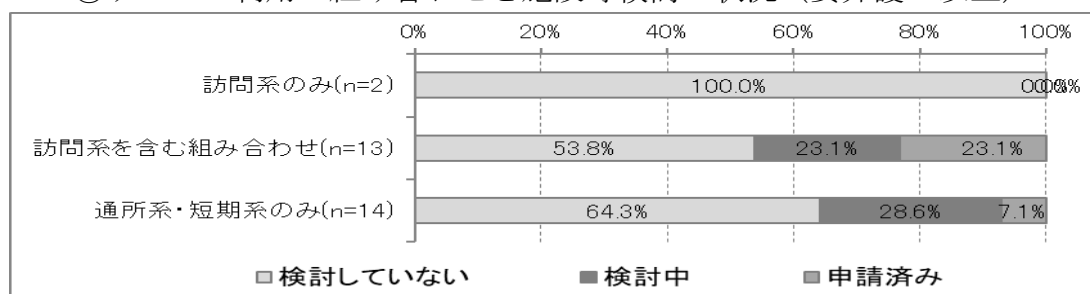
⑯サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、要介護3以上）



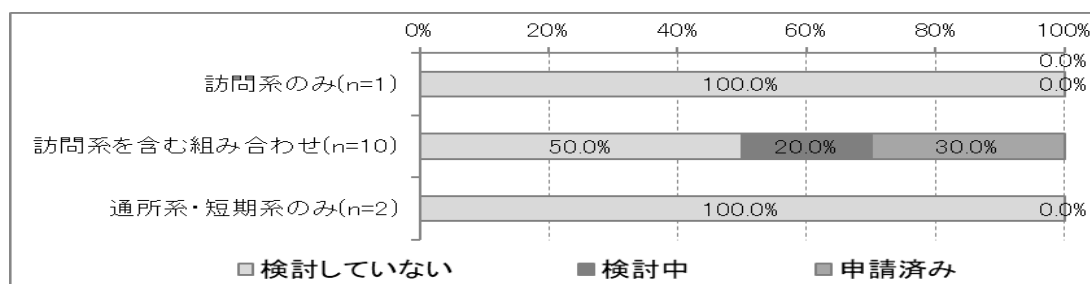
⑰サービス利用回数と施設等検討の状況（短期系、認知症Ⅲ以上）



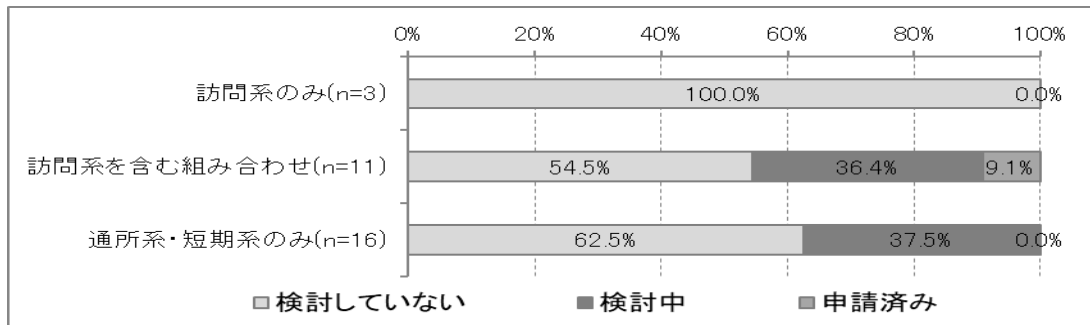
⑱サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護3以上）



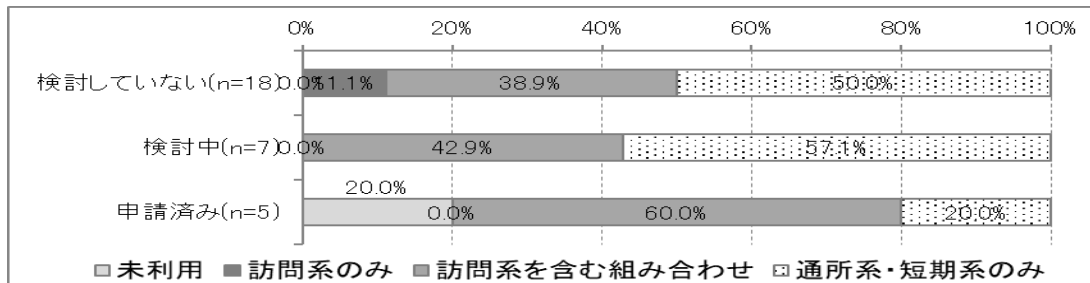
⑲サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況
（要介護4以上）



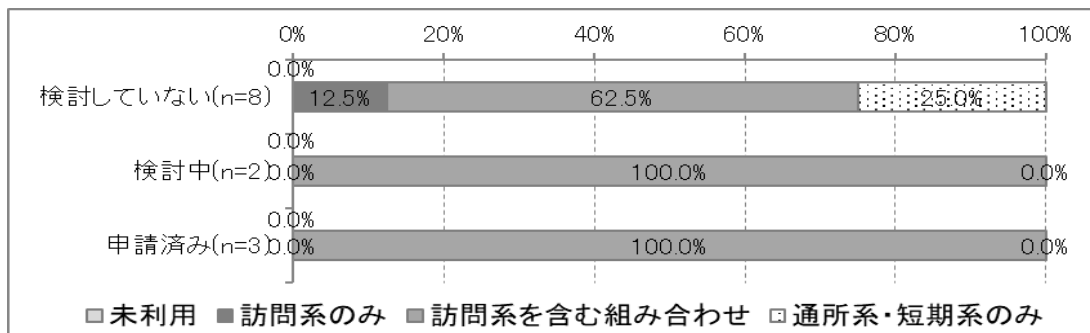
②⑩ サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）



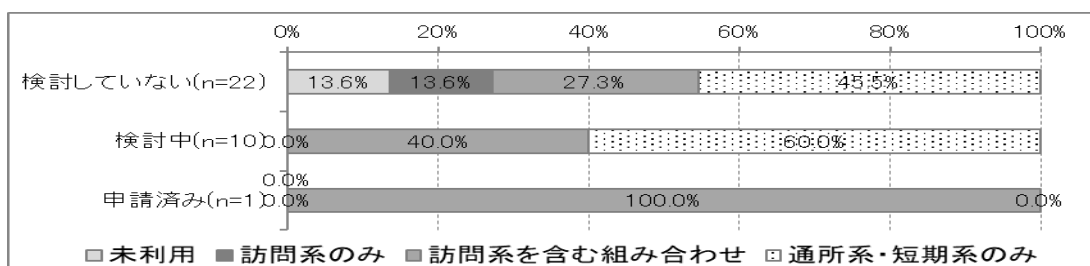
②⑪ サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（要介護3以上）



②⑫ サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況
（要介護4以上）



②⑬ サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況（認知症Ⅲ以上）



【調査結果一覧】

8. 調査結果

(1) 回答数 231人 . . . 4

(2) 調査対象者の状況 . . . 4

①年齢

②性別

③二次判定結果

④障害高齢者の日常生活自立度

⑤認知症高齢者の日常生活自立度

(3) 家族・親族の介護の状況 . . . 5

①主な介護者の年齢（単数回答）

②本人の年齢別・主な介護者の年齢

③主な介護者の性別（単数回答）

④世帯類型（単数回答）

⑤要介護度別・世帯類型

⑥世帯類型別・要介護度

⑦家族等による介護の頻度（単数回答）

⑧世帯類型別・家族等による介護の頻度

⑨要介護度別・家族等による介護の頻度（単身世帯）

⑩要介護度別・家族等による介護の頻度（夫婦のみ世帯）

⑪要介護度別・家族等による介護の頻度（その他世帯）

(4) 主な介護者の就労状況 . . . 8

①主な介護者の勤務形態（単数回答）

②就労状況別・世帯類型

③就労状況別・主な介護者の年齢

④就労状況別・主な介護者の性別

⑤就労状況別・要介護度

⑥就労状況別・認知症自立度

⑦就労状況別・家族等による介護の頻度

⑧就労状況別・就労継続見込み

⑨要介護度別・就労継続見込み

（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

⑩認知症自立度別・就労継続見込み

（フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

⑪サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み

（要介護2以上、フルタイム勤務＋パートタイム勤務）

- ⑫サービス利用の組み合わせ別・就労継続見込み
(認知症自立度Ⅱ以上、フルタイム勤務＋パートタイム勤務)
- ⑬主な介護者の働き方の調整状況（複数回答）
- ⑭就労状況別・介護のための働き方の調整
- ⑮就労継続見込み別・介護のための働き方の調整
(フルタイム勤務＋パートタイム勤務)
- ⑯主な介護者の就労継続の可否に係る意識（単数回答）
- ⑰介護のための離職の有無（複数回答）

(5) サービス利用の状況

・・・ 13

- ①サービスの利用回数（訪問系）
- ②サービスの利用回数（通所系）
- ③サービスの利用回数（短期系）
- ④サービス利用の組み合わせ
- ⑤要介護度別・サービス利用の組み合わせ（Ⅰ）
- ⑥要介護度別・サービス利用の組み合わせ（Ⅱ）
- ⑦要介護度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）
- ⑧要介護度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）
- ⑨要介護度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）
- ⑩認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（Ⅰ）
- ⑪認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（Ⅱ）
- ⑫認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（単身世帯）
- ⑬認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（夫婦のみ世帯）
- ⑭認知症自立度別・サービス利用の組み合わせ（その他世帯）
- ⑮就労状況別・サービス利用の組み合わせ

(6) 介護者が不安に感じる介護

・・・ 18

- ①今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護
(複数回答)
- ②要介護度別・介護者が不安に感じる介護
- ③認知症自立度別・介護者が不安に感じる介護
- ④サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護
(要介護3以上)
- ⑤サービス利用の組み合わせ別・介護者が不安を感じる介護
(認知症Ⅲ以上)
- ⑥就労継続見込み別・介護者が不安に感じる介護
(フルタイム勤務＋パートタイム勤務)
- ⑦サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護

(訪問系、要介護 3 以上)

⑧サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護

(訪問系、認知症Ⅲ以上)

⑨サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護

(通所系、要介護 3 以上)

⑩サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護

(通所系、認知症Ⅲ以上)

⑪サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護

(短期系、要介護 3 以上)

⑫サービス利用回数別・介護者が不安を感じる介護

(短期系、認知症Ⅲ以上)

(7) 施設等の検討の状況

・・・ 30

①施設等検討の状況 (単数回答)

②要介護度別・施設等検討の状況

③世帯類型別・施設等検討の状況 (全要介護度)

④要介護度別・施設等検討の状況 (単身世帯)

⑤要介護度別・施設等検討の状況 (夫婦のみ世帯)

⑥要介護度別・施設等検討の状況 (その他世帯)

⑦認知症自立度別・施設等検討の状況 (単身世帯)

⑧認知症自立度別・施設等検討の状況 (夫婦のみ世帯)

⑨認知症自立度別・施設等検討の状況 (その他の世帯)

⑩就労状況別・施設等検討の状況

⑪就労継続見込み別・施設等検討の状況

(要介護 2 以上、フルタイム勤務＋パートタイム勤務)

⑫サービス利用回数と施設等検討の状況 (訪問系、要介護 3 以上)

⑬サービス利用回数と施設等検討の状況 (訪問系、認知症Ⅲ以上)

⑭サービス利用回数と施設等検討の状況 (通所系、要介護 3 以上)

⑮サービス利用回数と施設等検討の状況 (通所系、認知症Ⅲ以上)

⑯サービス利用回数と施設等検討の状況 (短期系、要介護 3 以上)

⑰サービス利用回数と施設等検討の状況 (短期系、認知症Ⅲ以上)

⑱サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況 (要介護 3 以上)

⑲サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況 (要介護 4 以上)

⑳サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況 (認知症Ⅲ以上)

㉑サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況 (要介護 3 以上)

㉒サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況 (要介護 4 以上)

㉓サービス利用の組み合わせと施設等検討の状況 (認知症Ⅲ以上)

新型コロナウイルス感染症に係る本市の対応について (令和2年5月26日時点)

健康福祉部高齢者福祉課・医療介護連携課

1. 介護保険料の徴収猶予及び減免について

新型コロナウイルス感染症等に係る介護保険料の徴収猶予については、地方税法等の一部を改正する法律の公布により、市税について徴収猶予の特例が設けられたことに伴い、本市介護保険条例を改正し、一定の要件を満たすときは、申請により1年以内の期間に限り、徴収の猶予を行うこととし、徴収猶予期間中の延滞金を免除する規定を設けることとしました。(通常の猶予期間は6か月)

また、新型コロナウイルス感染症の影響により同一世帯の生計維持者の収入が減少した場合の介護保険料の減免については、国や他自治体の動向を踏まえ、減免を行う方向で検討しています。

2. 介護認定調査の臨時的な取扱いについて

面会禁止の施設の入所者や調査を拒否される居宅の生活者に対しては、介護認定調査ができないため、国の通知を基に、更新対象者の要介護度を6か月継続しています。

【実績】施設入所者 19人(3月末:1人、4月末:12人、5月末:6人)

居宅生活者 6人(5月末:1人、6月末:1人、7月末:4人)

※時期(○月末)は、要介護認定の有効期限満了日です。

3. 市備蓄マスクの供給について

市内の診療所、歯科診療所、薬局及び介護サービス事業所等に対して、令和2年3月2日から市備蓄マスクを優先供給しました。

【配布実績】医療機関等:92,000枚、介護サービス施設等:196,850枚

また、介護サービス事業所については、今後、県が購入するマスクや消毒液を市を通じて配布する予定です。

4. 市内介護サービス事業所の臨時休業状況について

市では、介護サービス事業所に対し、感染防止対策の徹底と事業継続の依頼を行ってきましたが、県内発生直後から、本市でも自主的に休業される通所系事業所が最大11件ありました。現時点では、多くの事業所が通常営業に戻されましたが、引き続き休業されている事業所においては、訪問によるサービス等の代替サービスを提供されています。(現時点の休業事業所は2か所)

また、市内の医療・介護事業所において新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、通常のサービス提供と異なる対応が行われていることから、その対応状況を把握し、市内医療・介護事業所間で共有することでスムーズな連携が図られるよう対応状況調査を行い、その結果を関係機関で情報共有することとしました。

5. 研修会、会議等の中止等について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本市が主催する会議、研修会等の開催については、当面の間、書面会議への変更や中止・延期等を行っています。